

吉川市次世代育成支援対策地域行動計画
(後期計画) 策定二一ズ等調査報告書
概要

平成21年3月

吉川市

目 次

I	調査の概要	
1.	調査の目的	2
2.	配布・回収結果	2
3.	調査結果データの見方	2
II	就学前児童アンケート調査結果	
1.	お子さんご家族の状況について	4
2.	ご両親の就労状況等について	7
	(1) 父親の就労状況等	7
	(2) 母親の就労状況等	8
3.	保育サービスの利用について	11
4.	病児・病後児保育について	15
5.	一時預かりの事について	17
6.	宿泊を伴う一時預かりの事について	18
7.	来年度就学予定の児童を持つ保護者の方について	19
8.	ベビーシッターの利用について	20
9.	ファミリーサポートセンターの利用について	21
10.	子育て支援について	23
11.	育児休業制度の利用について	27
12.	幼稚園・保育所(園)の利用について	30
13.	子育てについて	31
14.	市への意見・要望	38
III	小学生アンケート調査結果	
1.	お子さんご家族の状況について	42
2.	ご両親の就労状況等について	46
	(1) 父親の就労状況等	46
	(2) 母親の就労状況等	47
3.	学童保育室の利用状況について	50
4.	病児・病後児保育について	54
5.	一時預かりの事について	56
6.	宿泊を伴う一時預かりの事について	57
7.	ベビーシッターの利用について	59
8.	ファミリーサポートセンターの利用について	60
9.	子育てについて	61
10.	市への要望・意見	65
IV	妊産婦アンケート調査結果	
1.	あなたご家族の状況などについて	74
2.	今回の妊娠～出産等について	76
3.	子育て支援について	83
4.	仕事と子育ての両立について	86
5.	ファミリーサポートセンター事業について	90
6.	市への意見・要望	91

I 調査の概要

1. 調査の目的

平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」が制定され、本市も次世代育成支援のための具体的な行動計画である『吉川市次世代育成支援対策地域行動計画』を平成16年度に策定し、これに基づき平成17年度から子育て支援のための施策を推進しました。しかし、平成21年度が見直しの年度にあたることから、次期計画の策定に向け、市民の子育てに関する生活実態やご意見・ご要望などを把握するために実施したものです。

2. 配布・回収結果

有効回収数は、就学前児童が555票、小学生が541票で、有効回収率がそれぞれ50%台となっています。また、妊産婦については、全員の回答となっています。

	標本数	有効回収数	有効回収率
就学前児童	1,000票	555票	55.5%
小学生	1,000票	541票	54.1%
妊産婦	16票	16票	100.0%

3. 調査結果データの見方

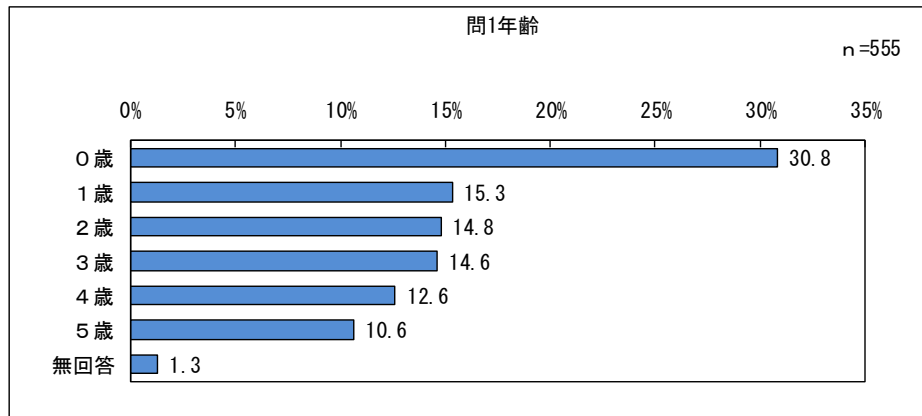
- ①図表の「n」は質問項目に対する有効回答数を表します。
- ②図表の数値は、小数点以下第2位を四捨五入し小数点第1位までを示しているため、百分率の合計が100%と一致しない場合があります。
- ③集計は、nを基数として各回答の構成比を算出しています。したがって、複数回答の設問では構成比の合計が100%を超える場合があります。
- ④同じ問中においても、必ずしも回答者が全てを回答しているとは限らないため、同一設問の図表内のn値が同じにはならない場合があります。

Ⅱ 就学前児童アンケート調査結果

1. お子さんご家族の状況について

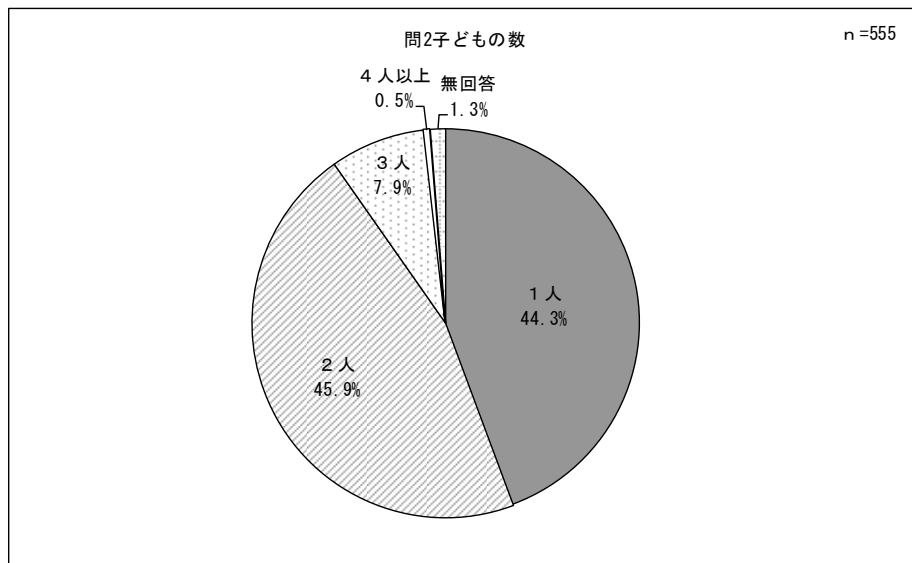
問1 あて名のお子さんの生年月をお伺いします。

●0歳児は、調査時点（平成20年4月時点）の1歳児及び0歳児を含む

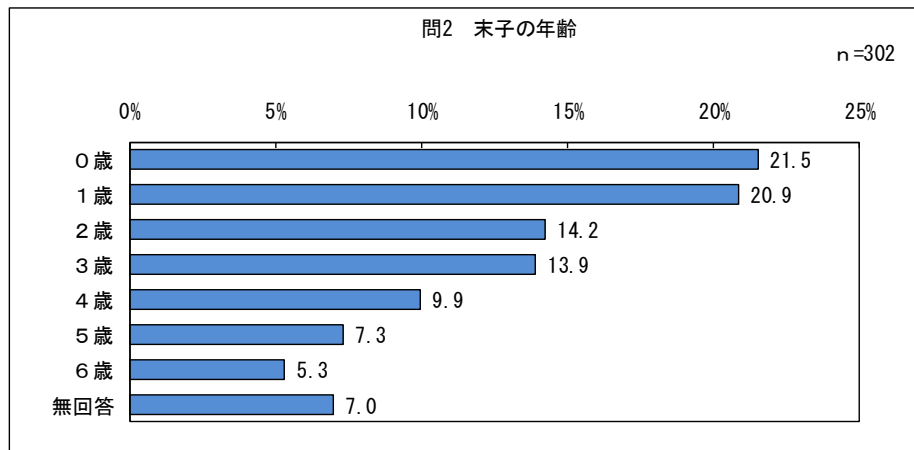


問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成20年4月1日現在の年齢）をご記入ください。
※平成20年4月2日以降に生まれたお子さんの場合は「0」と記入してください。

●子どもの数は、「1人」が44%、「2人」が45%

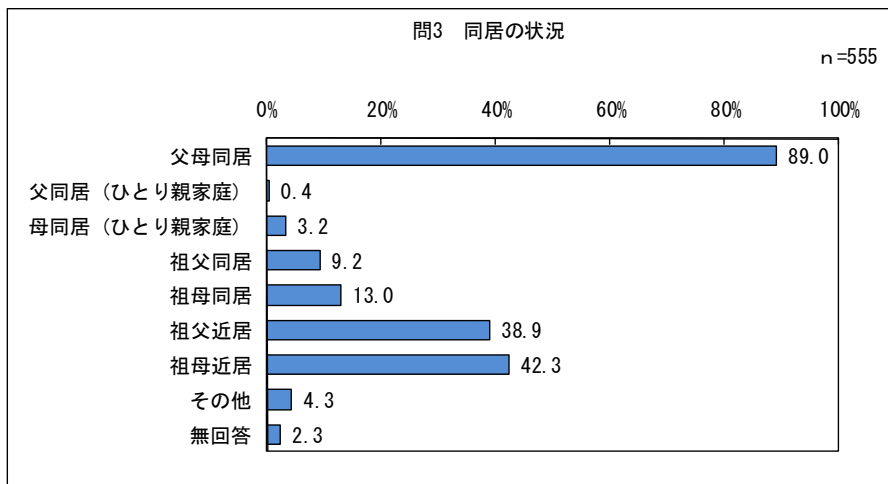


●末子の年齢は、「0歳」（22%）と「1歳」（21%）が多い



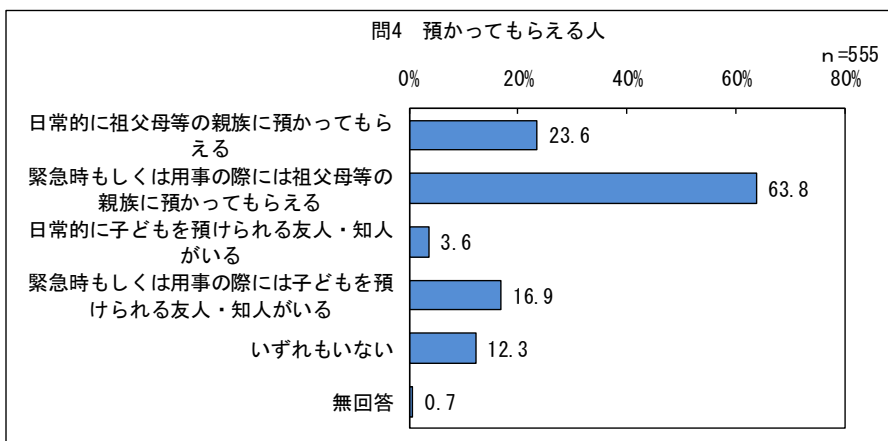
問3 あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

●同居は「父母同居」が89%で大多数、祖父母は同居より近居が多い



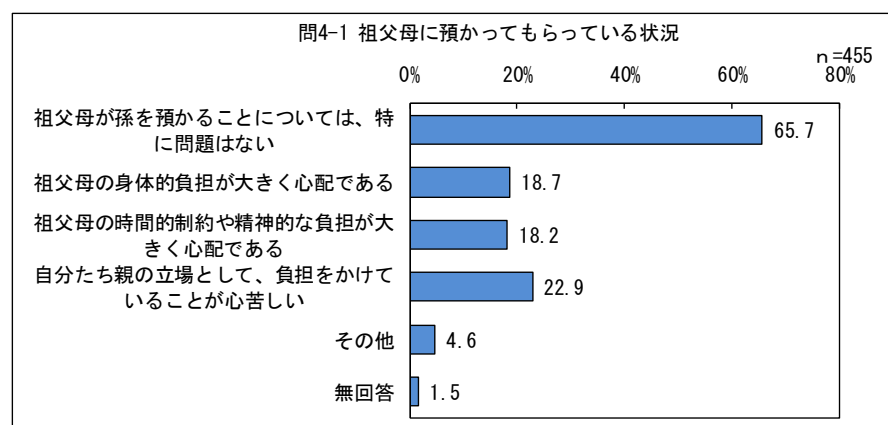
問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

●預かってもらえる人は、祖父母等の親族が87%と大多数



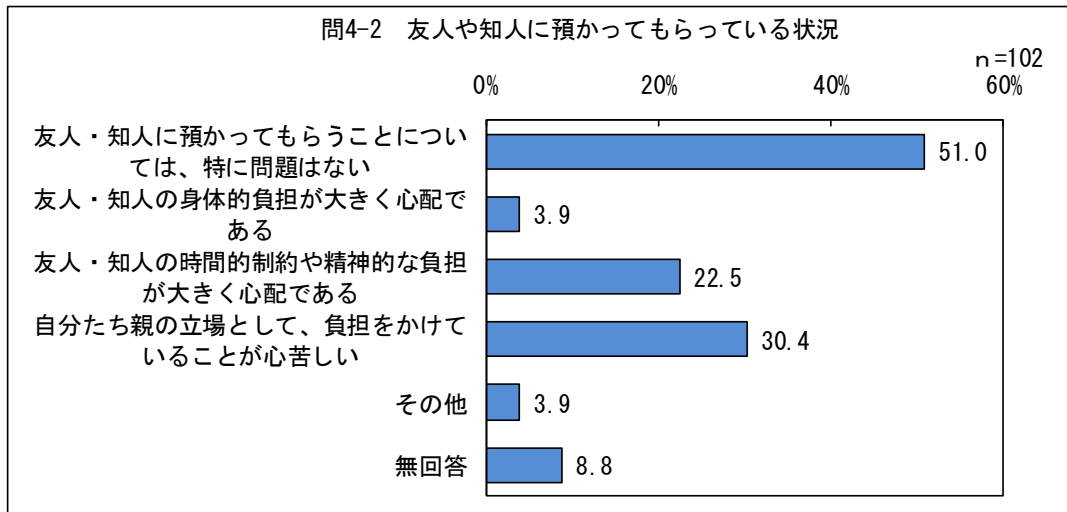
問4-1 祖父母に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

●預かってもらうことに、何らかの負担や心配を抱えている人は60%



問4-2 友人や知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

●預かってもらうことに、何らかの負担や心配を抱えている人は61%

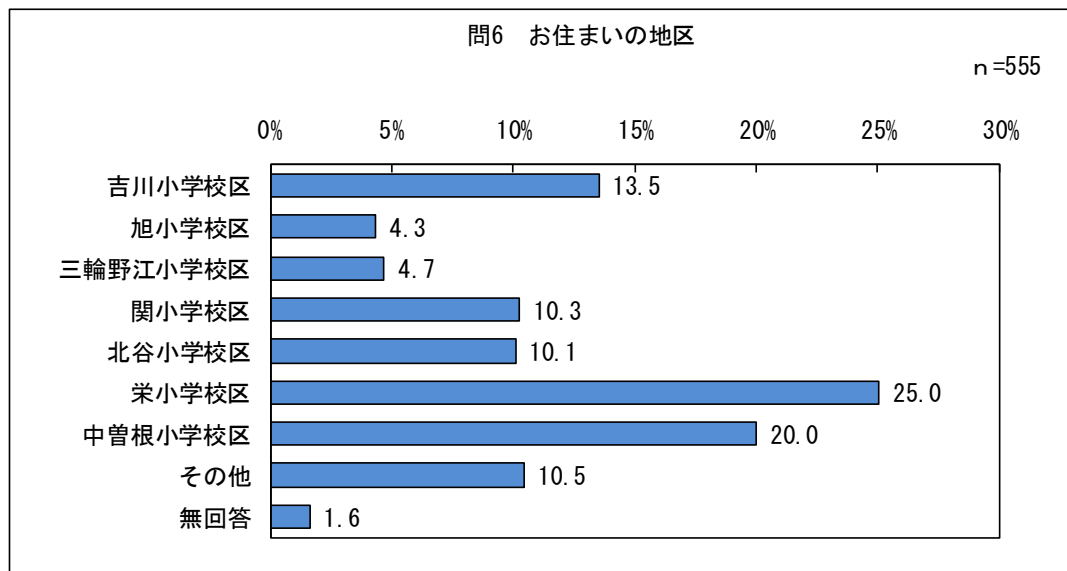


問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄はあて名のお子さんから見た関係です。

●身の回りの世話は「主に母親」が96%と大多数

問6 お住まいの地区としてあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。
※お住まいの地区の小学校区がわからない場合は、「8. その他」をお選びいただき、() 内にお住まいの町名をご記入ください。

●栄小学校区の25%が筆頭

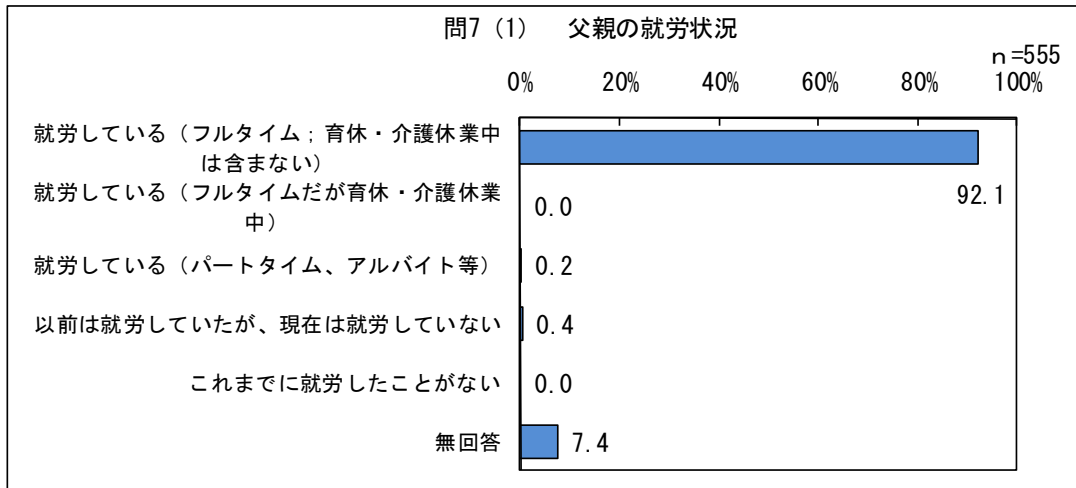


2. ご両親の就労状況等について

問7 現在の就労状況等を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。併せて、[]に数字の記入をお願いします。
※帰宅時間につきましては、19：00（例）のように24時間制でご記入ください。

（1）父親の就労状況等

- 父親はフルタイムで「就労している」人が大多数（92%）



① フルタイム

- 1週間の就労時間は、「40時間～50時間未満」が37%、次いで「50時間～60時間未満」が29%
- 帰宅時間は「18時～21時」が43%、「21時～24時」が40%
- 日曜・祝日の就労は、「常時ある」が19%

② パートタイム、アルバイト等

- パートタイム、アルバイトの父親は1人で、週5日の就労、「日曜・祝日」の就労は「無い」、フルタイムへの転換は「希望があるが予定はない」

問7 (1) -1 1週間で、1日当たりの平均家事・育児従事時間はどのくらいありますか。

- 父親の場合の平均家事・育児従事時間は「3時間未満」が61%となっています。

問7 (1) -2 1週間で、1日当たり平均で、子どもと過ごす時間はどのくらいありますか。

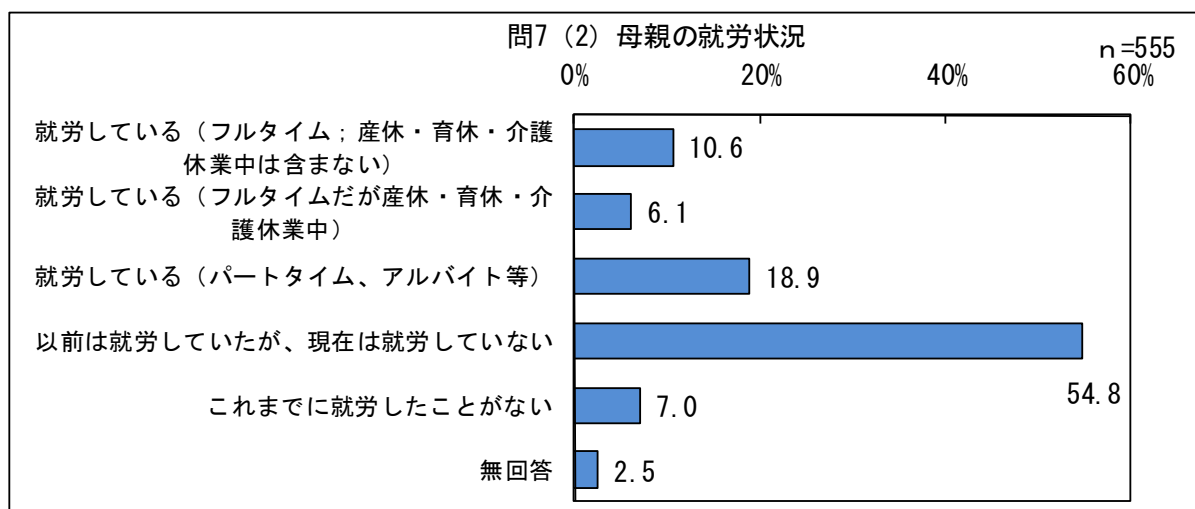
- 父親が子どもと過ごす時間は「3時間未満」（49%）が最も多く、次いで「3時間～6時間未満」（31%）で、6時間未満が81%を占めています。

問7 (1) -3 1週間のうち夕食を家族と摂る回数はどのくらいありますか。

- 父親が夕食を家族と摂る回数で最も多いのは週「2回」（25%）

(2) 母親の就労状況等

- 母親の就労の状況は「以前は就労していたが、現在は就労していない」が最も多く55%



① フルタイム

- 1週間の就労時間は66%の人が「40時間から50時間未満」
- 帰宅時間は「18時から21時」が71%と大半
- 日曜・祝日の就労は「無い」が最も多く42%、「常時ある」は9%

② パートタイム、アルバイト等

- 1週間の就労日数は「5日」が最も多く41%
- 1日の就労時間は「3時間～6時間未満」が最も多く51%
- 日曜・祝日の就労は「無い」が51%
- フルタイムへの転換については「希望はない」が43%、フルタイムへの転換の「希望」を持っている人は49%

問7 (2) -1 1週間で、1日当たりの平均家事・育児従事時間はどのくらいありますか。

- 母親の場合の平均家事・育児従事時間は「12時間～15時間未満」が最も多く21%、時間帯が3～9時間未満 (36%) と12～18時間未満 (35%) の2極化

問7 (2) -2 1週間で、1日当たり平均で、子どもと過ごす時間はどのくらいありますか。

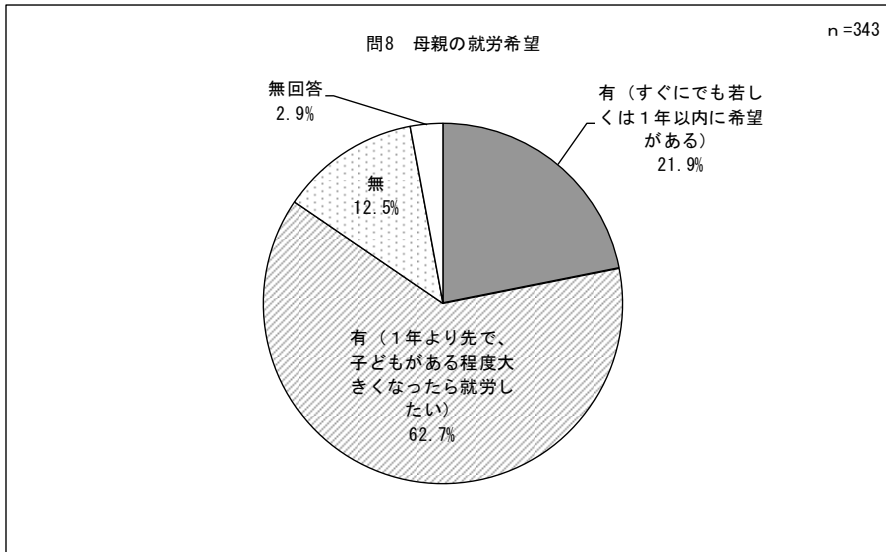
- 母親が子どもと過ごす時間は「12時間～15時間未満」が20%、「21時間以上」が19%、「6時間～9時間未満」が17%「3時間～6時間未満」が16%など、家事・育児時間と同様な傾向

問7 (2) -3 1週間のうち夕食を家族と摂る回数はこのくらいありますか。

- 母親が夕食を家族と摂る回数は「7回」が77%で大多数

問8 母親の就労希望はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 母親の就労希望は、「1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい」が63%、「すぐにでも若しくは1年以内に希望がある」が22%で、就労希望が「有」は85%

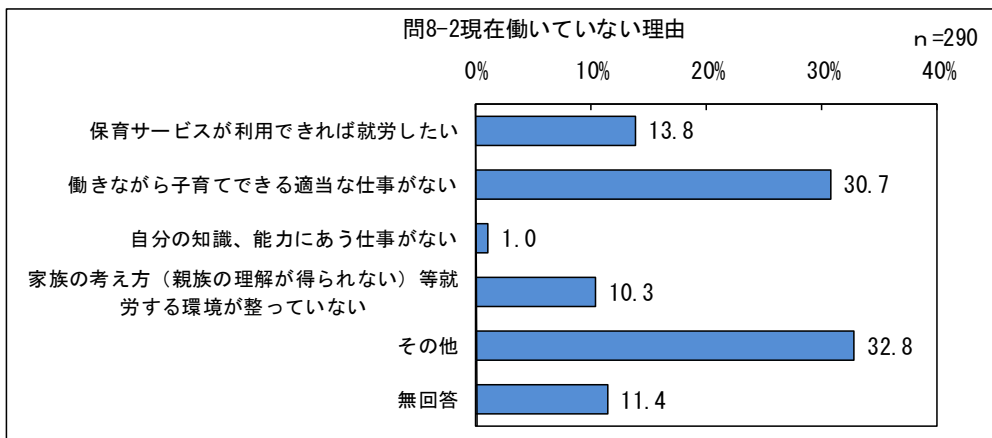


問8-1 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。(パート、アルバイトを希望の方は1週当たり日数及び1日当たり時間も記入してください。)

- 希望する就労の形態は「パートタイム、アルバイト等による就労」が85%と大多数
- 「パートタイム、アルバイト等による就労」を希望する人の日数は、1週間当たり「3日」が35%、「4日」が31%、「5日」が27%となり、1日当たり「3時間～6時間未満」が75%で大多数

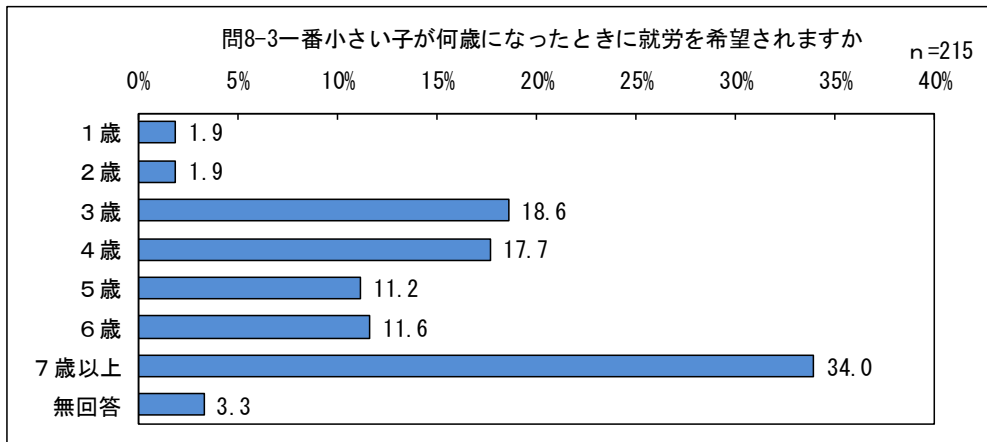
問8-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。もっとも近い答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が31%で最も多い



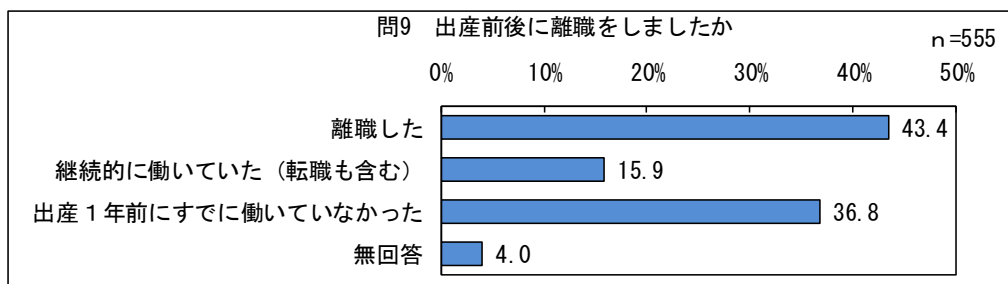
問8-3 あて名のお子さんも含めて一番小さい子が何歳になったときに就労を希望されますか。

● 「7歳以上」が34%と最も多い



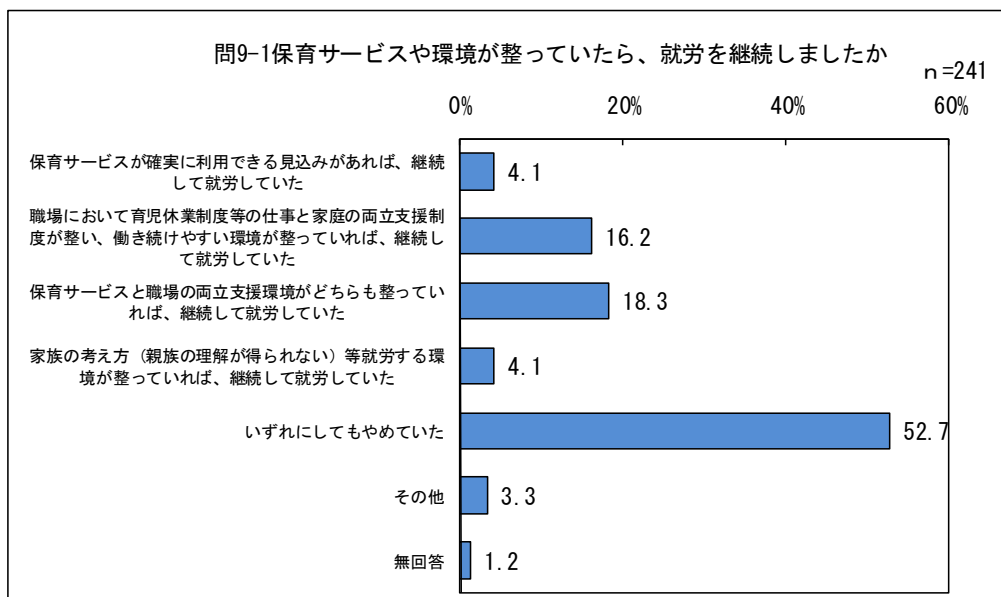
問9 あて名のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職をしましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

● 出産前後「継続的に働いていた」は16%で、80%が離職



問9-1 仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。次の中から、あなたのお考えにもっとも近い答えの番号に1つだけ○をつけてください。

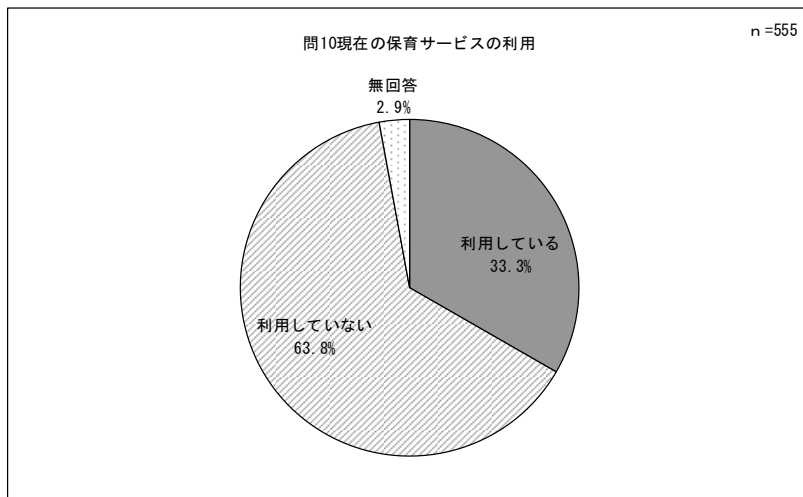
● 就労継続について、半数の人が「いずれにしてもやめていた」



3. 保育サービスの利用について

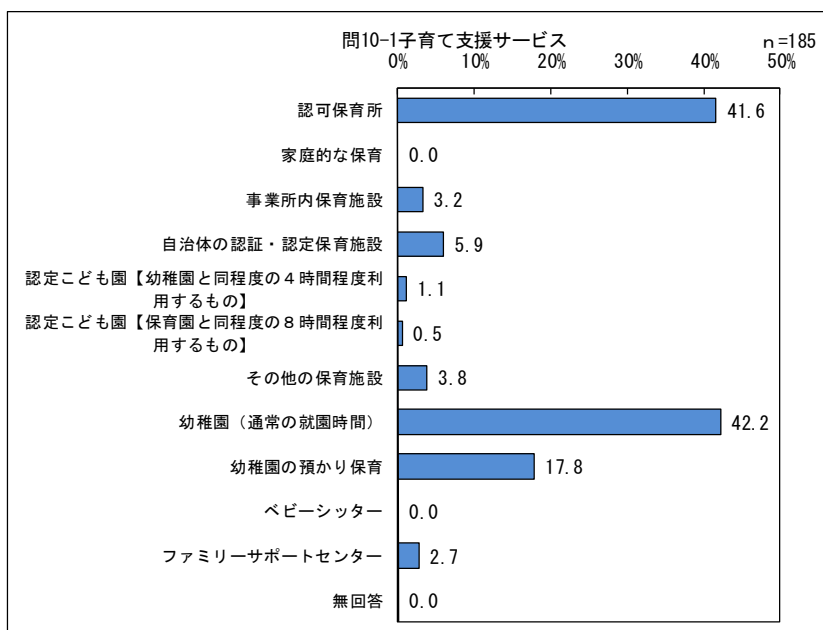
問10 あて名のお子さんの現在の保育サービス（P5の定義参照）の利用の有無についてお伺いします。日頃、定期的にお子さんを預けるサービスを利用していますか。

●何らかの保育サービスを「利用している」（33%）人は3人に1人



問10-1 あて名のお子さんは、現在、どのような子育て支援サービスを利用していますか。不定期に利用されるものも含めてお答えください。次の中から、利用されているものの番号すべてに○をつけてください。

●主な子育て支援サービスは「幼稚園」「認可保育所」「幼稚園の預かり保育」



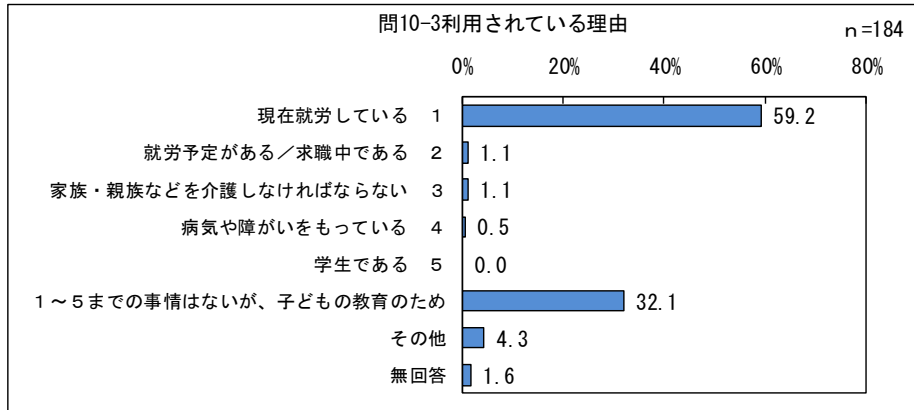
問10-2 現在の保育サービスの利用状況についてお伺いします。

1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）保育サービス（延長保育なども含めます）を利用していますか。枠内に具体的な数字でお答えください。時間は、必ず9:00~18:00（例）のように24時間制でご記入ください。

●1週間当たりの保育サービスの日数は「5日」が82%で大多数で、1日当たりの利用時間は「6時間～9時間未満」（49%）と「9時間～12時間未満」（32%）が大半（81%）

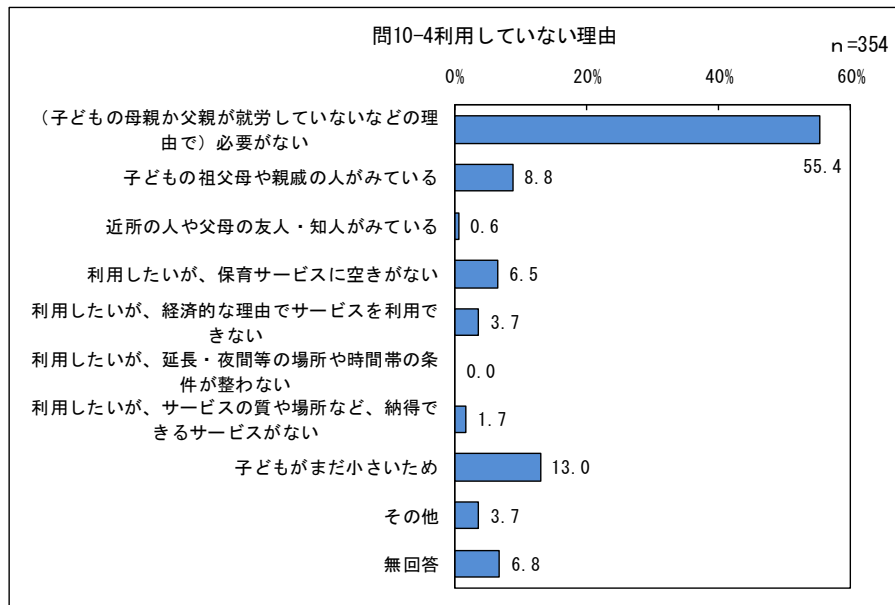
問10-3 利用されている理由についてお伺いします。主な理由の番号を1つだけ選んで○をつけてください。

- 保育サービス利用は、「お子さんの身の回りの世話を主にしている方が現在就労している」と「1～5までの事情はないが、子どもの教育のため」が主要な理由



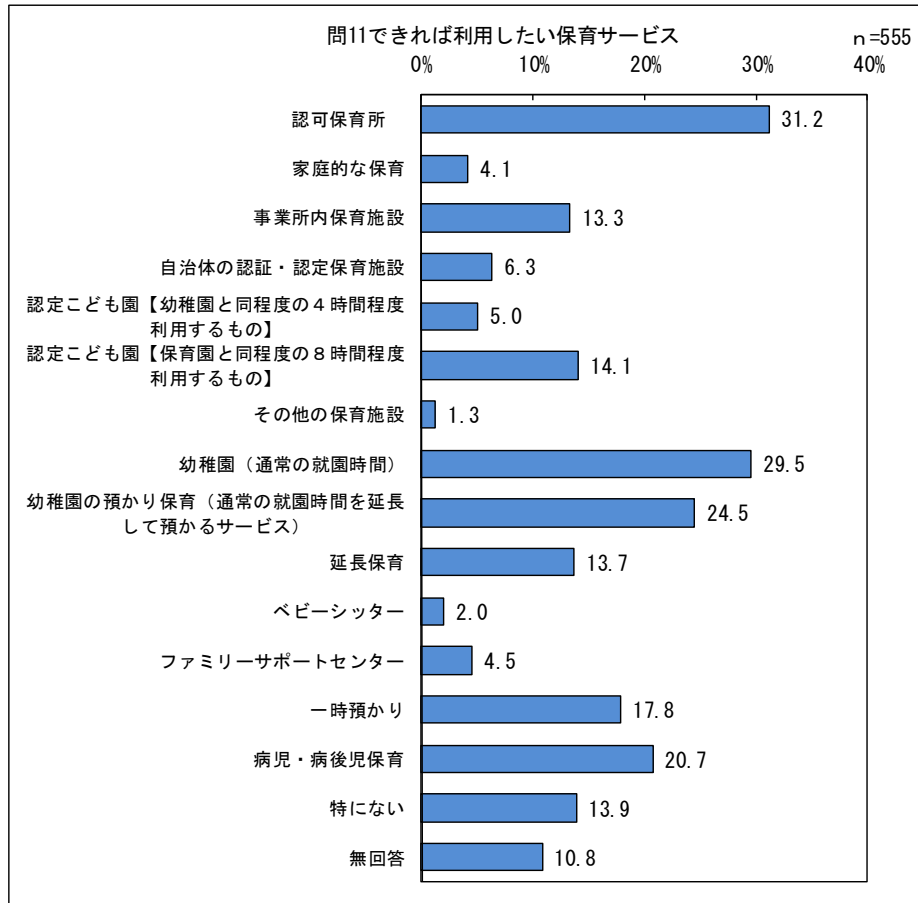
問10-4 保育サービスを利用していない理由は何ですか。主な理由の番号を1つだけ選んで○をつけてください。

- 保育サービスを利用していない最大の理由は「(子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 必要がない」



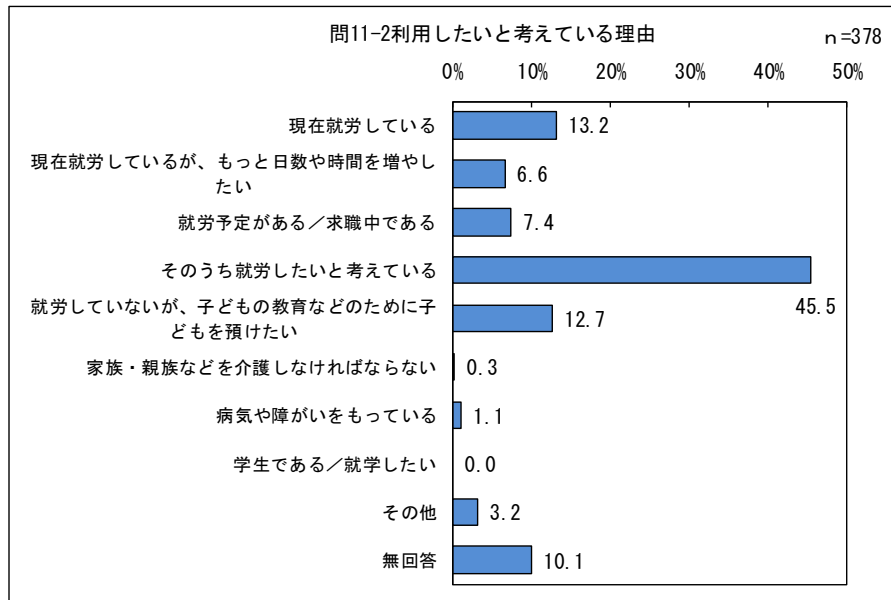
問11 あて名のお子さんに関して、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、（利用日数・回数や利用時間が）足りていないと思う保育サービスはどれですか。現在就労していないが、今後就労希望のある方は、就労した場合を想定してお答えください。次の中からあてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

●これまで必要としていない人も含む今後の利用意向は75%（「特にない」と「無回答」を除く）で、希望が最も多いのは「認可保育所」「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」の順



問11-2 サービスを利用したいと考えている理由はどのようなことですか。次の中からもっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 身の回りの世話を主にしている人のうち59%が「就労」を理由（「そのうち就労したいと考えている」（46%）と「現在就労している」（13%）の合計）



問12 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、保育サービスなど（一時的な利用は除きます）の利用希望がありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。「1」「2」を選ばれた方は、利用したい時間帯を9：00～18：00（例）のように24時間制でご記入ください。

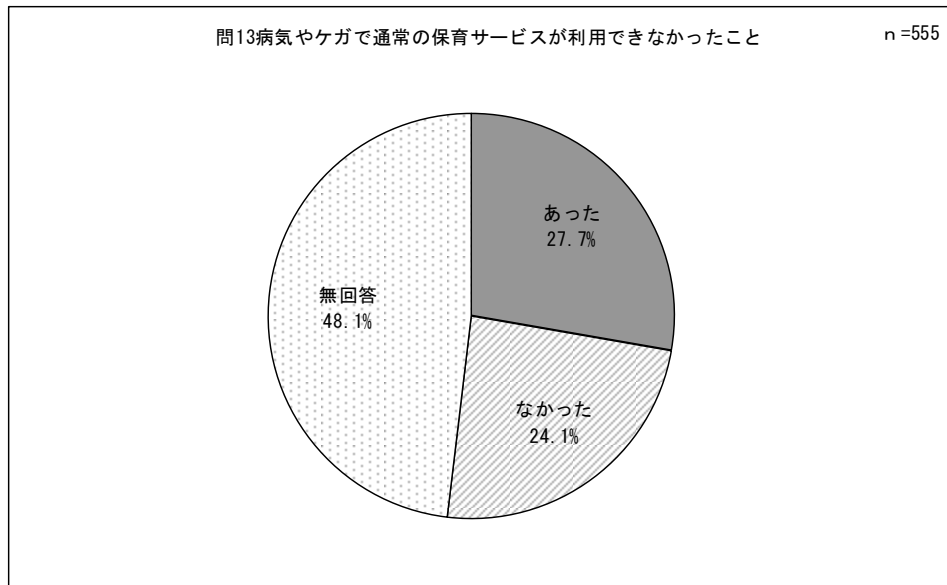
※保育サービスなどとは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

- 土曜日、日曜日・祝日の利用を希望する人（「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」の合計）は土曜日が25%、日曜日・祝日は12%

4. 病児・病後児保育について

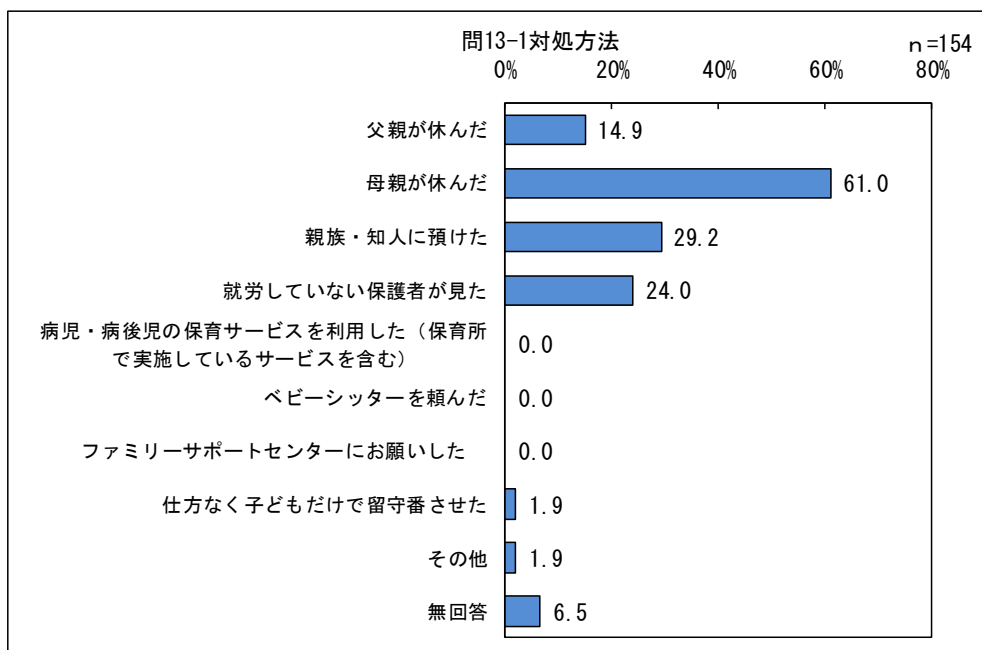
問13 保育サービスを利用している保護者の方にお伺いします。この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の保育サービス（問8-2の定義参照）が利用できなかったことはありますか。

●病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかったことが「あった」のは28%



問13-1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。（半日程度についても1日としてカウントしてください。）

●子どもが病気やけがで通常の保育サービスが利用できなかったときの対処は、「母親が休んだ」場合が最も多く61%



●父親が休んだ日数は、「～3日」が61%と最も多く、平均は4.4日

●母親が休んだ日数は、「～3日」が36%で最も多く、「8日から14日」が22%など長期の

休みをとっており、平均は9.7日

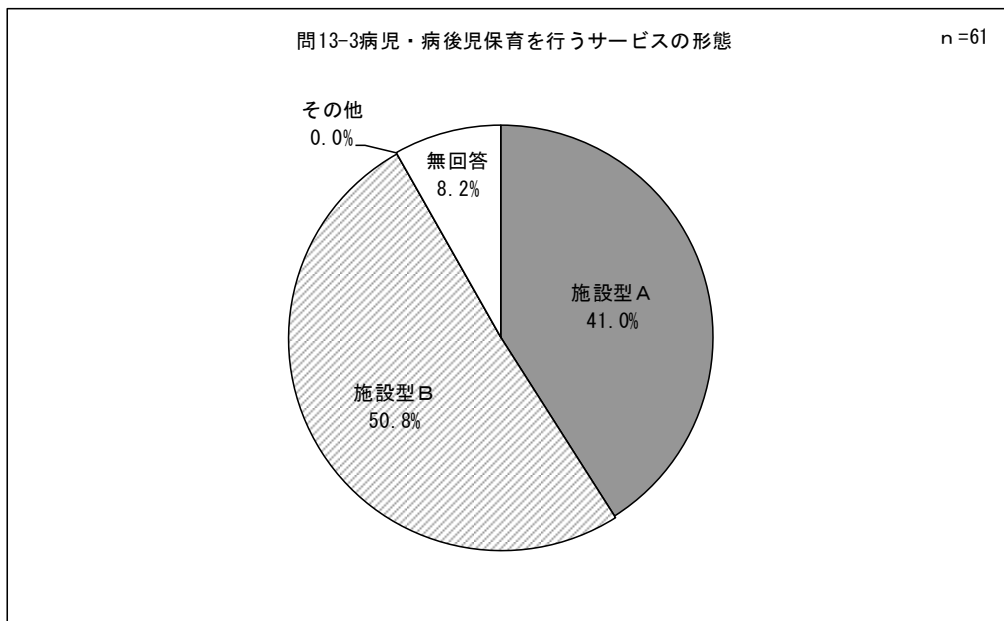
- 親族・知人に預けた日数は「4日から7日」が最も多く（38%）、平均は8.2日
- 就労していない保護者がみた場合は、「～3日」と「8日から14日」が24%、「4日から7日」と「15日から21日」が16%で分散傾向がみられ、平均は10.9日

問13-2 「父親または母親が休んだ」、「親族・知人に預けた」欄に回答された方に伺います。その際、できれば施設に預けたいと思われた日数はどれくらいありますか。枠内に日数を記入してください。

- できれば施設に預けたいと思われた日数は「4日から7日」が最も多く19%で、平均は7.4日

問13-3 病児・病後児保育を行うサービスの形態には次のようなものがありますが、あなたが利用するとした場合に希望する形態の番号に1つだけ○をつけてください。

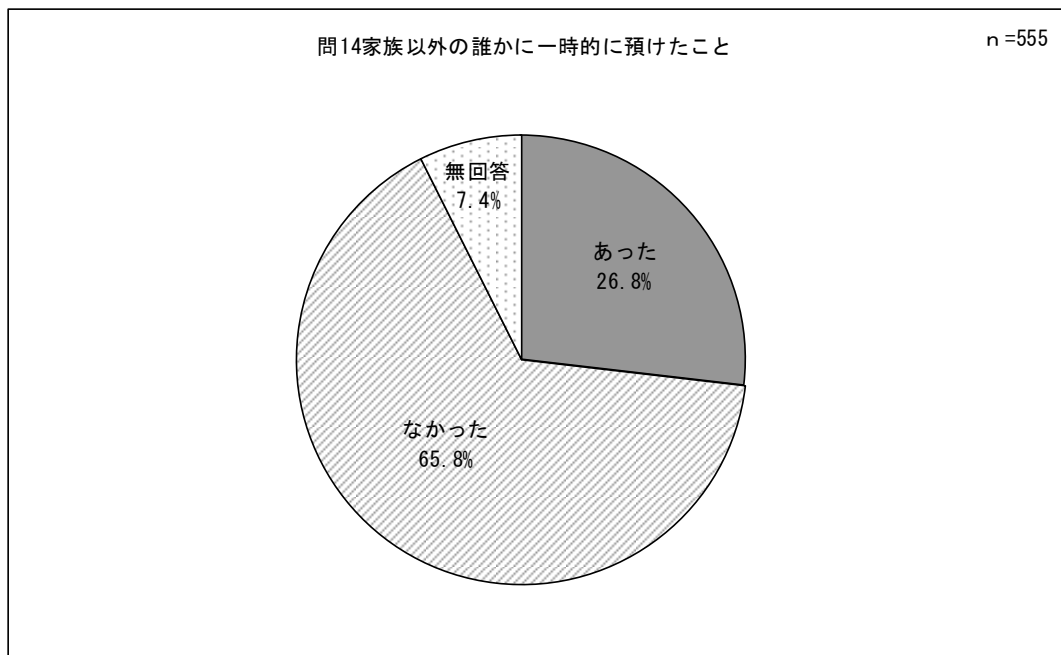
- 病児・病後児保育の利用は「施設型B」が51%、「施設型A」が41%



5. 一時預かりのことについて

問14 この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。（半日程度についても1日としてカウントしてください。）

- お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことが「あった」人が27%
- その内33%が「～3日」、平均は年間11.9日
- 理由別では私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的が9.2日、冠婚葬祭や子どもの親の病気が4.3日、就労が12.5日



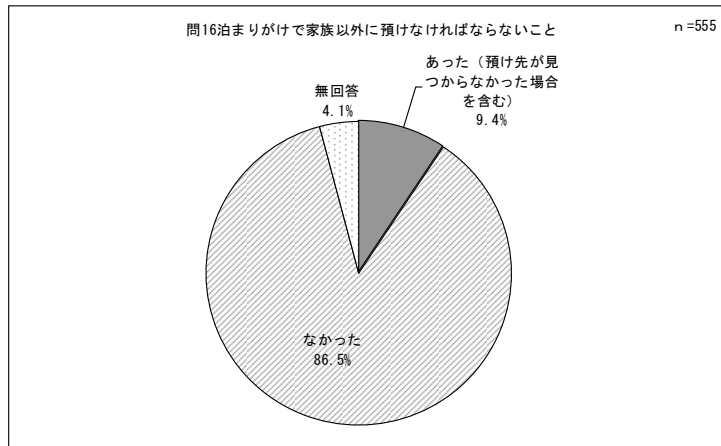
問15 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

- 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思う人は「～3日」が26%、平均は1月当たり3.6日

6. 宿泊を伴う一時預かりのことについて

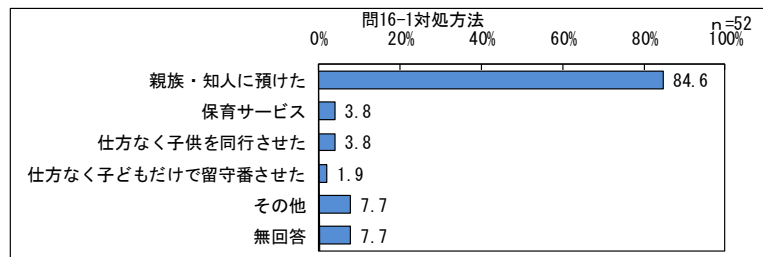
問16 この1年間に、保護者の用事などにより、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

●お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことが「あった」人は9%



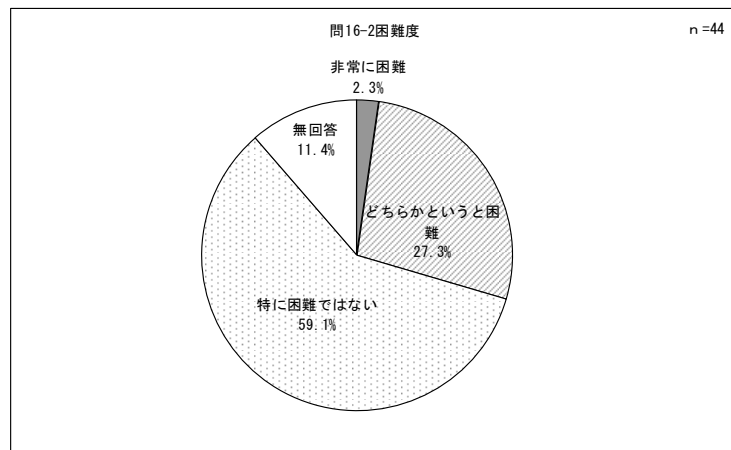
問16-1 この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。(半日程度についても1日としてカウントしてください。)

●家族以外に預けた方法は「親族・知人に預けた」が85%と大多数、全体の平均日数は6.4日、「親族・知人に預けた」場合の日数は6.7日と若干多い



問16-2 その場合の困難度はどの程度でしたか。(あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。)

●宿泊を伴う一時預かりは困難とする人(「非常に困難」「どちらかという困難」の合計)は30%

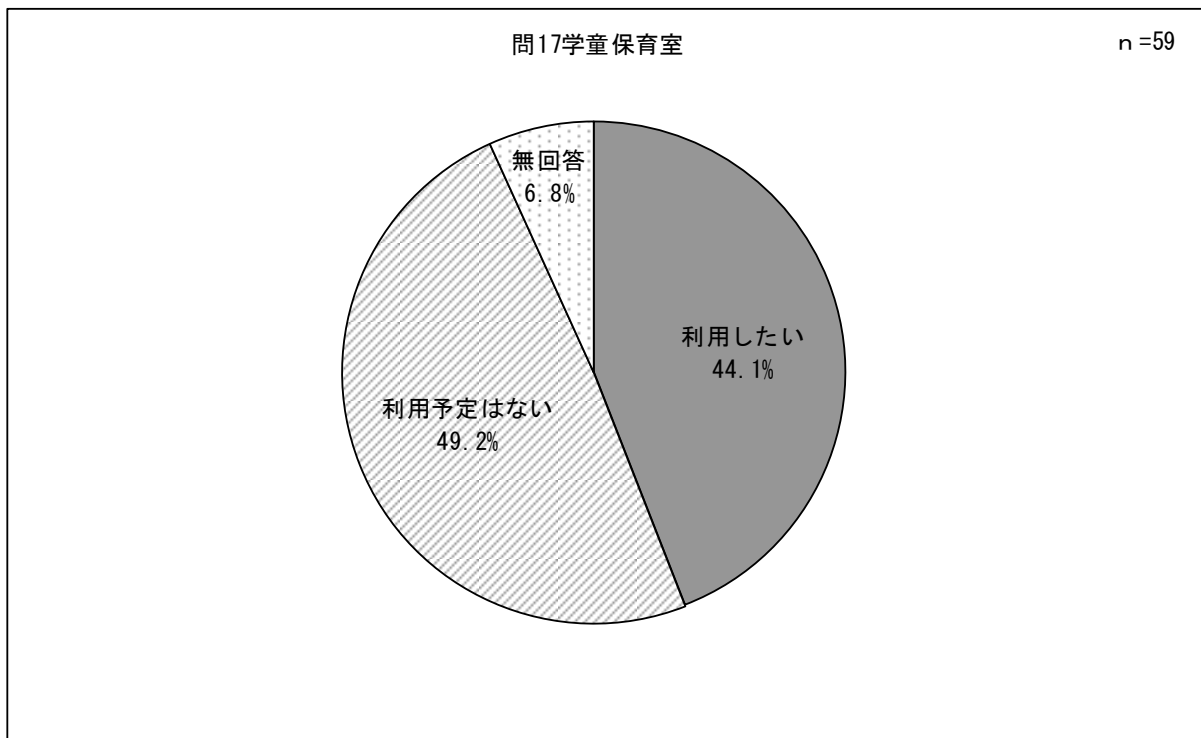


7. 来年度就学予定の児童を持つ保護者の方について

問17 あて名のお子さんについて、小学校入学以降の放課後の過ごし方について、学童保育室を利用したいと思いますか。利用希望の有無と、利用したい時間についてお伺いします。

【学童保育室…地域によって放課後児童クラブなどと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子ども（小学校3年生以下）の生活の場を提供するものです。】

- 学童保育室について「利用したい」が44%で、希望日数は1週間で「5日」が73%で最も多く、平均は4.5日、時間は「3時間～6時間未満」が85%と大多数で、平均は4.4時間、時間帯は12時から15時に集中



8. ベビーシッターの利用について

問18 どのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- ベビーシッターは、「主たる保育サービスとして利用している」「保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している（朝・夕等）」「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」「その他の目的で利用している」の各選択肢に1件ずつの回答

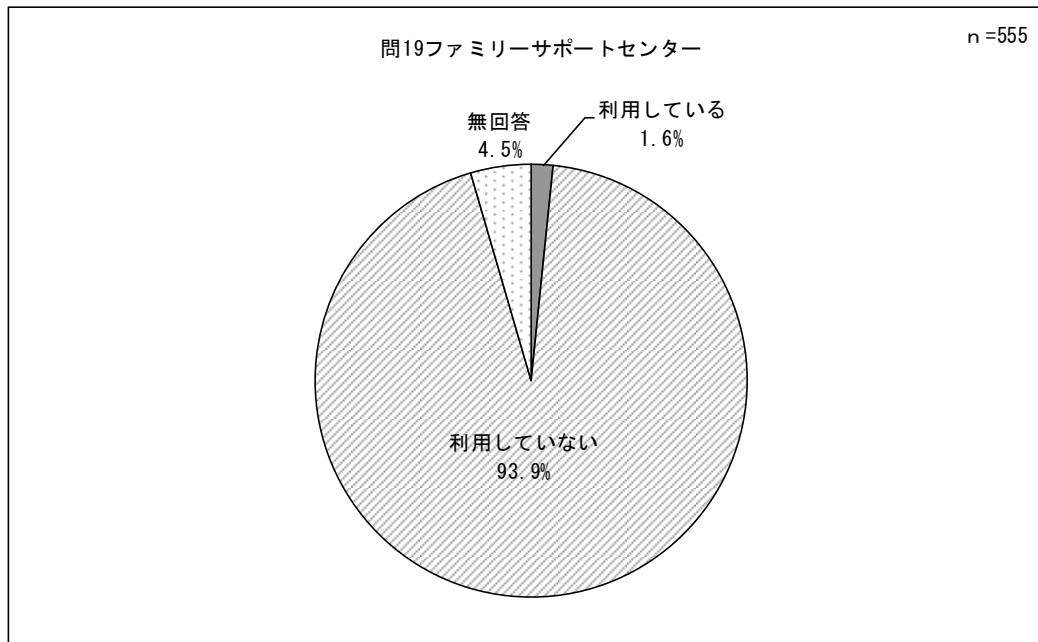
問18-1 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

- 一か月の利用日数は、「～3日」と「8～14日」が1件ずつで平均3.7日の利用で、1日の利用時間は「～3時間」と「10時間以上」が1件ずつで、平均4.3時間の利用

9. ファミリーサポートセンターの利用について

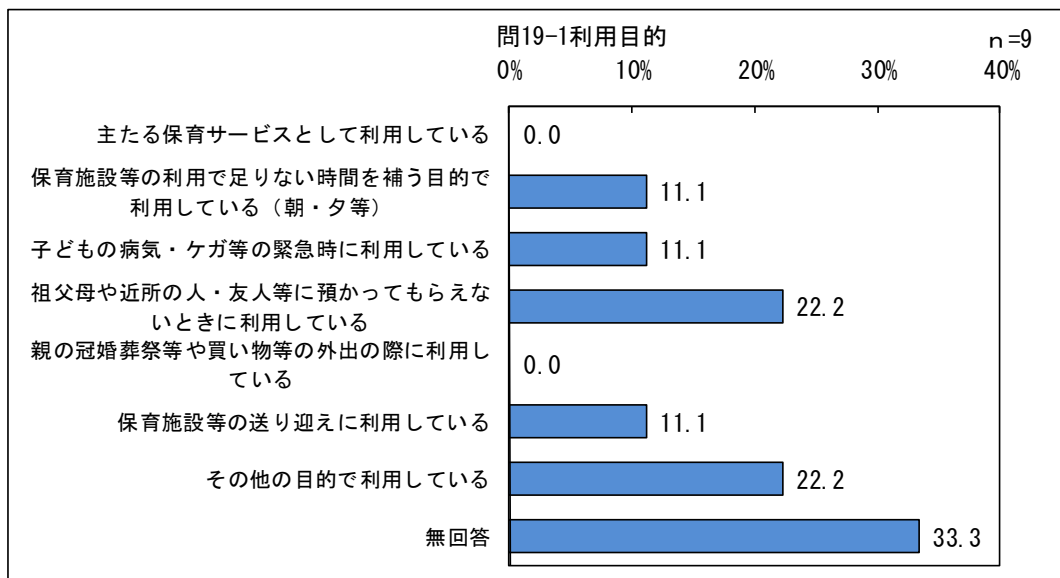
問19 ファミリーサポートセンターを利用していますか。

●ファミリーサポートセンターを「利用している」人は2%程度



問19-1 どのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

●利用目的は「主たる保育サービスとして利用している」人はなく、何らかの状況により一時的に利用する（「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」「保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している（朝・夕等）」「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している」「保育施設等の送り迎えに利用している」）が大多数



問19-2 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

- ファミリー・サポート・センターの利用日数は、33%の人が「～3日」、利用時間は1回当たり「～3時間」が大多数

問19-3 利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある場合は、枠内に数字をご記入ください。

- 利用日数・回数を増やしたいと思う人は22%、月に「～6時間」

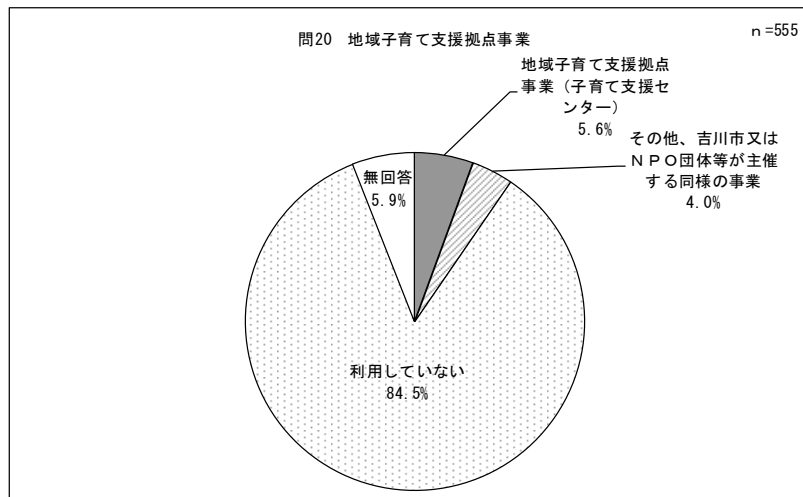
問19-4 問19で「2. 利用していない」を選ばれた方で、今は利用していないが、できれば利用したいとお考えの方にお伺いします。月に何時間ぐらいの利用を希望されますか。枠内に数字をご記入ください。

- 22%の人が利用意向を示し、利用したい時間は「～6時間」が11%、「7～12時間」が7%

10. 子育て支援について

問20 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、つどいのひろば、子育て支援センター等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

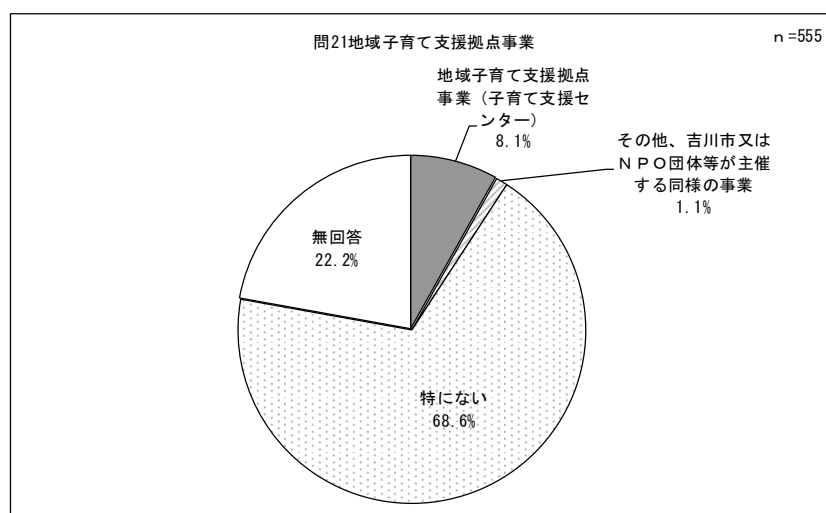
- 地域子育て支援拠点事業を利用している人（「地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）」「その他、吉川市又はNPO団体等が主催する同様の事業」）は10%未満



- このうち「地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）」は1週あたり「1回」が77%、「その他、吉川市又はNPO団体等が主催する同様の事業」についても1週あたり「1回」が59%

問21 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

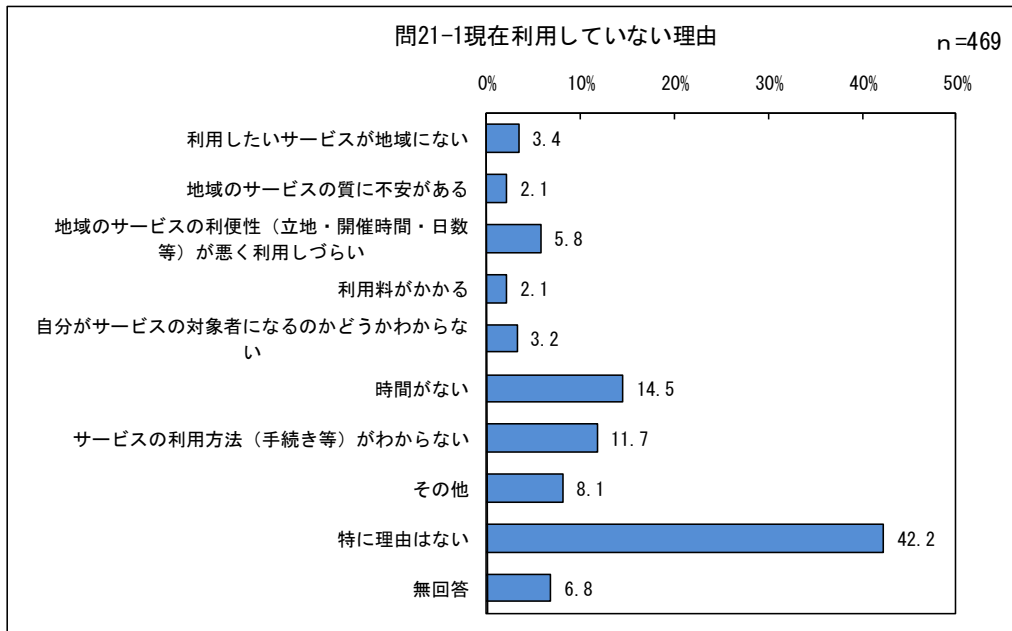
- 利用日数を増やすことについて、69%の人が「特にない」と回答



- このうち「地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）」の希望は1週あたり「1回」が84%、「その他、吉川市又はNPO団体等が主催する同様の事業」の希望は1週あたり「2回」が50%

問21-1 現在利用していない理由はどのようなことですか。次の中から主な理由の番号に1つだけ○をつけてください。

- 現在地域子育て支援拠点事業を利用する人の理由として42%の人が「特に理由はない」とし、理由の中では「時間がない」「サービスの利用方法（手続等）がわからない」を選択



問22 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

A 知っている

- 様々な施設サービスの中で、最も良く知られているのは「児童館」（92%）「パパ・ママ応援ショップ優待カード」「保健センターの母親学級など」など

B これまでに利用したことがある

- これまで利用した施設として多いのは「児童館」「保育所や幼稚園の園庭等の開放」「パパ・ママ応援ショップ優待カード」「保健センターの母親学級など」など

C 今後利用したい

- 今後の利用意向として周知度（A）と同様に「児童館」「パパ・ママ応援ショップ優待カード」となっているが、周知度の低い「小児救急電話相談事業（#8000）」や「市立図書館での『おはなし会』」に対する利用意向が多い

サービスの種類	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
① 子育て支援センター	79.4	35.6	55.6
② ファミリーサポートセンター	61.4	9.1	38.8
③ 認定こども園	33.6	12.7	27.9
④ 放課後こども教室	13.2		44.1
⑤ パパ・ママ応援ショップ優待カード	86.0	48.9	84.8
⑥ 児童家庭支援センター	8.8	4.3	25.2
⑦ 小児救急電話相談事業（#8000）	37.6	32.3	76.8
⑧ 子育てアドバイザー	15.6	4.9	42.3
⑨ 病児・病後児保育	20.6	1.9	53.4
⑩ 保健センターの母親学級など	82.0	45.9	44.0
⑪ 保健センターの情報・相談サービス	64.7	41.5	60.3
⑫ 家庭教育に関する学級・講座	21.2	21.4	37.8
⑬ 少年センターの教育相談室	14.4	0.0	30.7
⑭ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	70.2	49.3	67.7
⑮ 保育所や幼稚園での育児相談	38.4	18.2	53.3
⑯ 児童館	91.9	64.5	88.2
⑰ 市立図書館での「おはなし会」	64.5	28.0	69.1
⑱ 家庭児童相談室での相談事業	15.5	7.3	34.7

問22-1 利用に満足していますか。「満足」「やや満足」「どちらでもない」「やや不満」「不満」のいずれか1つに○をつけてください。

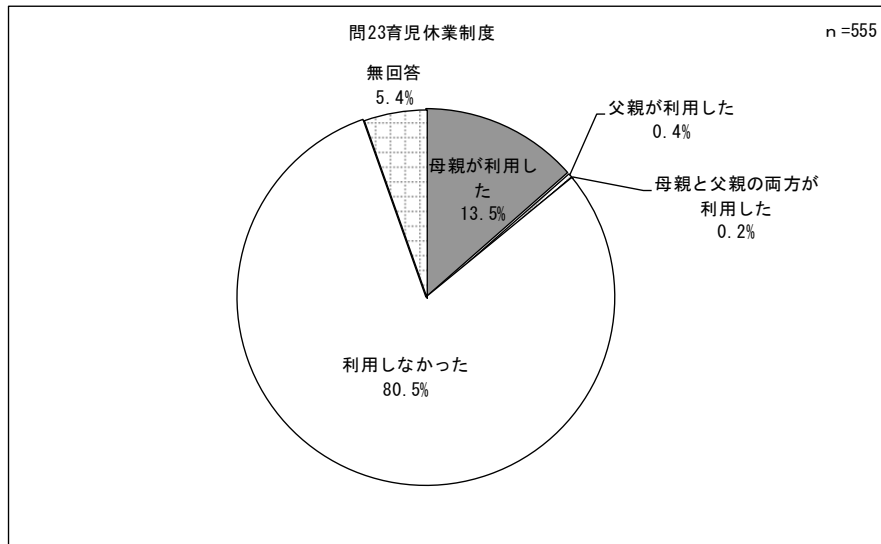
- 現在市で実施しているサービス17項目の満足度をみると、多くの項目で満足とする回答（「満足」と「やや満足」の合計）が、不満とする回答（「やや不満」と「不満」も合計）を上回っており、このなかで最も満足度が多いのは「保育所や幼稚園の園庭等の開放」や「保健センターの母親学級など」など

サービスの種類	満足 A	やや満足 B	どちら でもない	やや不満 C	不満 D	(A+B)- (C+D)
① 子育て支援センター	26.2	46.2	21.4	4.1	2.1	66.2
② ファミリーサポートセンター	31.0	41.4	17.2	10.3	0.0	62.1
③ 認定こども園	19.0	33.3	33.3	9.5	4.8	38.0
④ パパ・ママ応援ショップ優待カード	19.1	49.8	15.8	13.0	2.3	53.6
⑤ 児童家庭支援センター	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
⑥ 小児救急電話相談事業（#8000）	25.0	41.7	21.7	10.0	1.7	55.0
⑦ 子育てアドバイザー	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0
⑧ 病児・病後児保育	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-100.0
⑨ 保健センターの母親学級など	36.6	43.0	19.2	1.2	0.0	78.4
⑩ 保健センターの情報・相談サービス	31.0	37.2	26.4	3.9	1.6	62.7
⑪ 家庭教育に関する学級・講座	16.7	45.8	37.5	0.0	0.0	62.5
⑫ 少年センターの教育相談室	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑬ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	32.0	50.0	15.3	2.0	0.7	79.3
⑭ 保育所や幼稚園での育児相談	31.4	40.0	25.7	0.0	2.9	68.5
⑮ 児童館	20.6	40.1	22.3	15.0	2.1	43.6
⑯ 市立図書館での「おはなし会」	29.7	42.9	23.1	4.4	0.0	68.2
⑰ 家庭児童相談室での相談事業	20.0	20.0	60.0	0.0	0.0	40.0

11. 育児休業制度の利用について

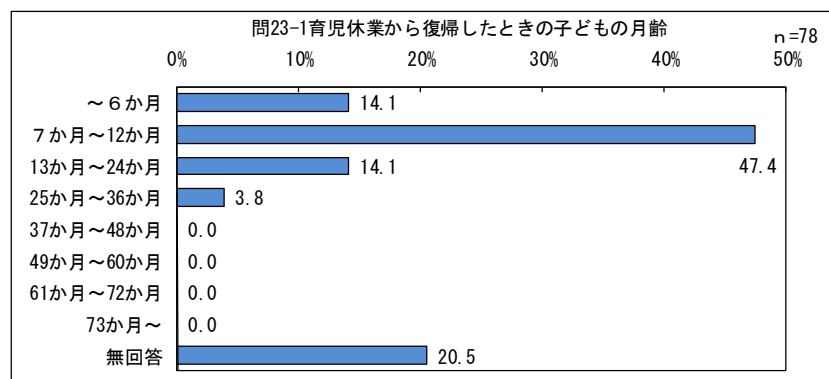
問23 あて名のお子さんについて、母親又は父親が育児休業制度を利用なさいましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●育児休業制度については「利用しなかった」が81%で大多数



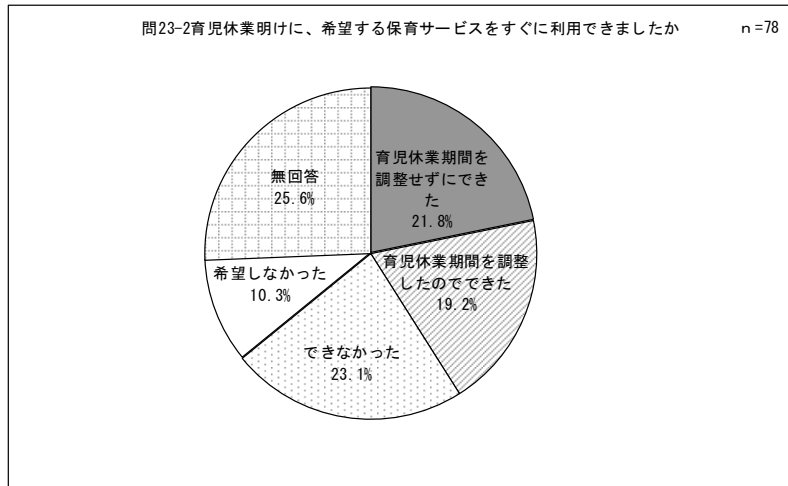
問23-1 育児休業から復帰なさったとき、お子さんの月齢は何ヶ月でしたか。枠内に、具体的に数字でご記入ください。（お子さんが1歳以上の場合も月に換算してお答えください。問23で「3」とお答えになった方は、最後の育児休業利用者が復帰された時についてお答えください。）

●育児休業から復帰したとき、子どもは「7か月～12か月」が47%で最も多い



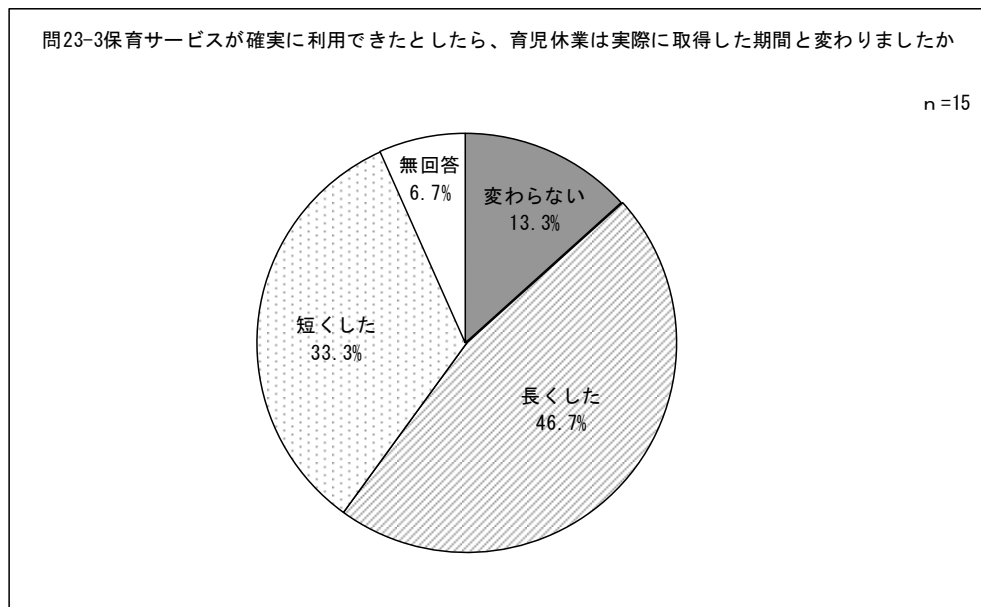
問23-2 育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐに利用できましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 育児休業明けに希望する保育サービスが利用できた（「育児休業期間を調整せずにできた」と「育児休業期間を調整したのでできた」の合計）のは41%となり、「できなかった」が23%と、およそ4人に1人が利用できていない



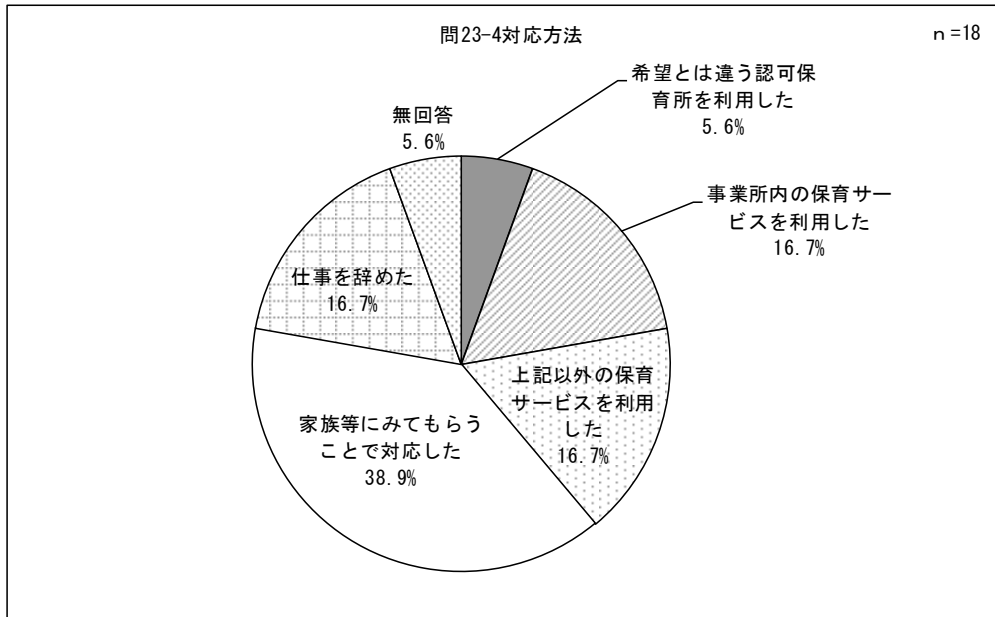
問23-3 「2. 育児休業期間を調整したのでできた」を選ばれた方にお伺いします。育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけ、「2」及び「3」を選ばれた方は、枠内に数字でご記入ください。

- 育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できたとした場合、育児休業を「長くした」する人は半数近く（47%）



問23-4 「3. できなかった」を選ばれた方にお伺いします。どのように対応されましたか。

- 育児休業明けに希望する保育サービスをすぐに利用できなかった人の39%が「家族等にみてもらうことに対応した」



12. 幼稚園・保育所（園）の利用について

問24-1 幼稚園・保育所（園）に、年に何回保育参加（*）しているかお伺いします。

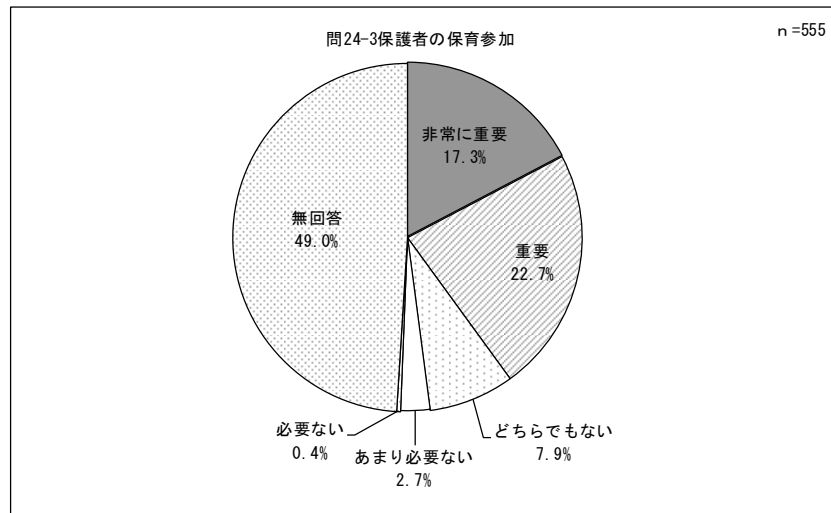
- 幼稚園や保育所の保育参加の出席は「年5回以上」が最も多く21%、平均は3.1回

問24-2 おおむねどのくらいの時間参加していますか。あてはまる時間を1つ選んで○で囲んでください。

- 保育参加の参加時間は、「2～3時間」が53%、「半日」が34%となっており、「ほぼ1日」は11%

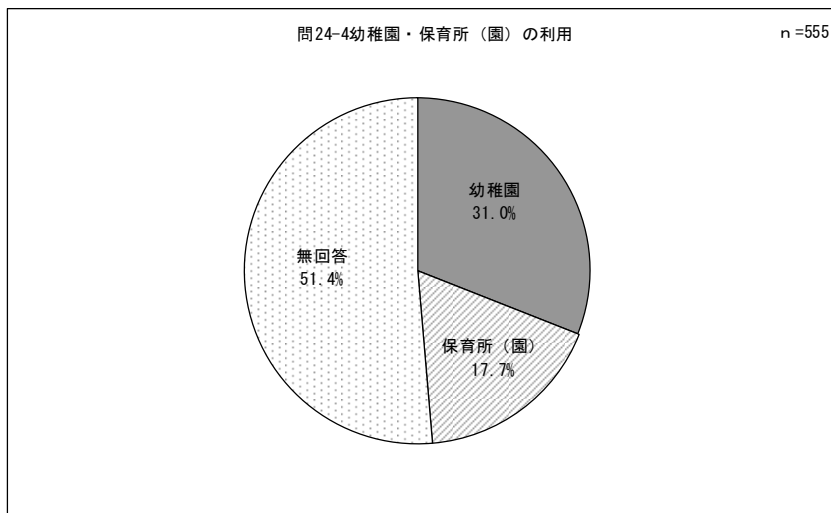
問24-3 保護者の保育参加についてどう思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 保育参加について重要と考える人（「非常に重要」と「重要」の合計）は40%、必要としない人（「どちらでもない」と「あまり必要ない」）は11%と少数



問24-4 幼稚園・保育所（園）の利用に満足していますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。「4」又は「5」を選んだ方は、不満と思う主な理由をご記入ください。

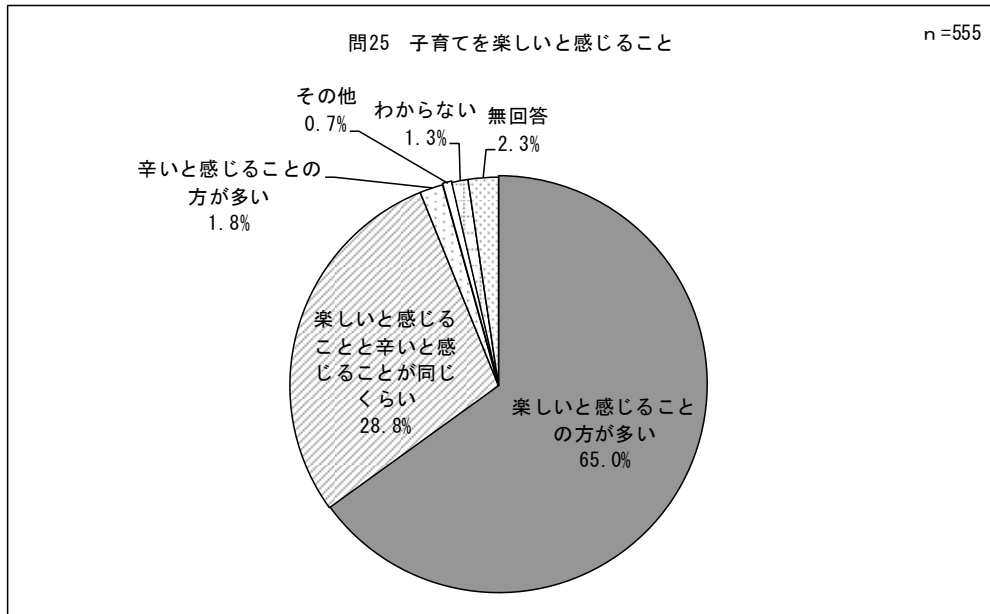
- 利用している施設は、「幼稚園」が31%、「保育所（園）」が18%で、利用に満足と考える人（「満足」と「やや満足」の合計）は81%



13. 子育てについて

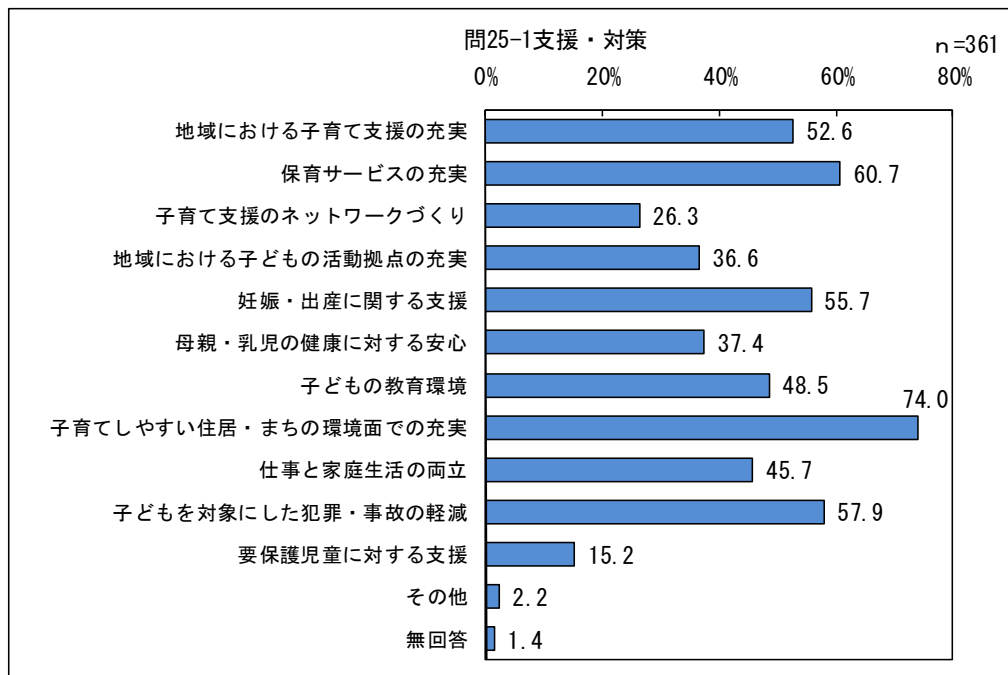
問25 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか？それとも辛いと感じることが多いと思いますか？あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●65%の人が「楽しいと感じることの方が多い」とし、「辛いと感じることの方が多い」はわずか



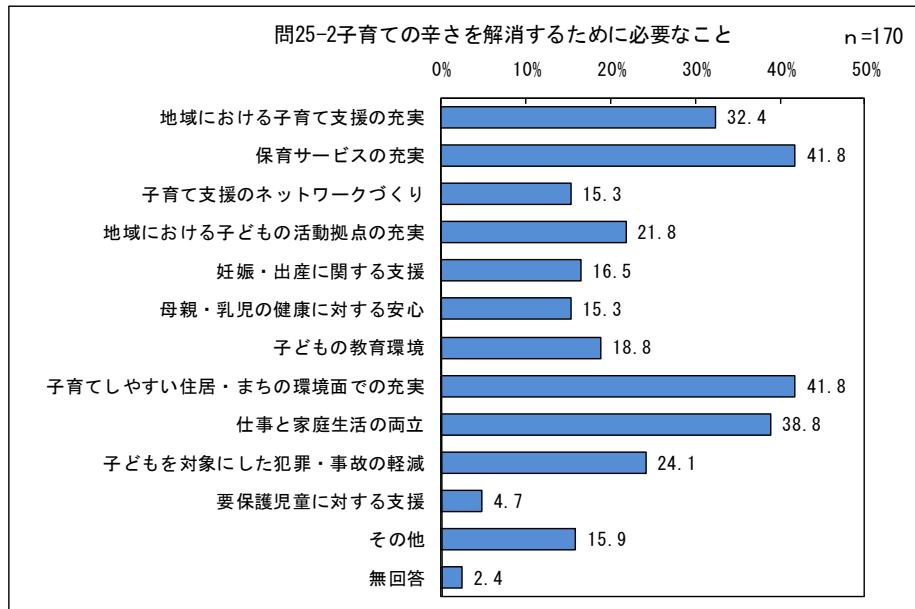
問25-1 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

●「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が74%と最も多いものの、幅広い対策を要望



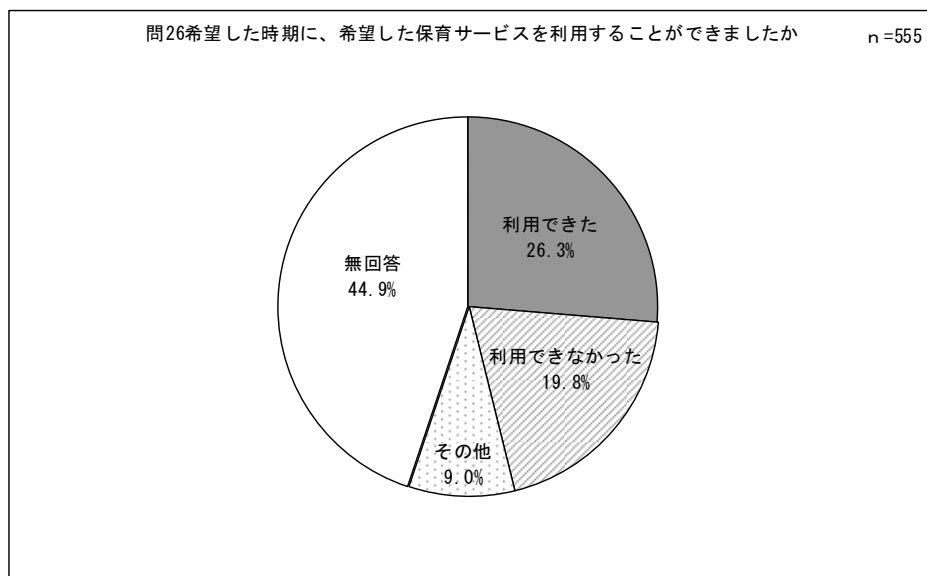
問25-2 自分にとって子育ての辛さを解消するために必要なことは何ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- 子育てのつらさを解消は「保育サービスの充実」と「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」を挙げる人がそれぞれ42%と多い



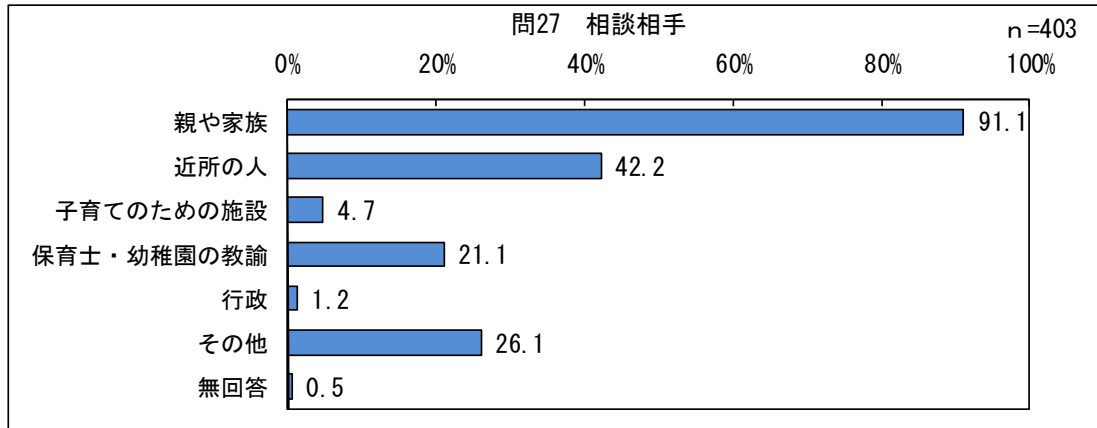
問26 あなたは、希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 希望した時期に、希望した保育サービスの利用について、「利用できた」人は26%、「利用できなかった」が20%



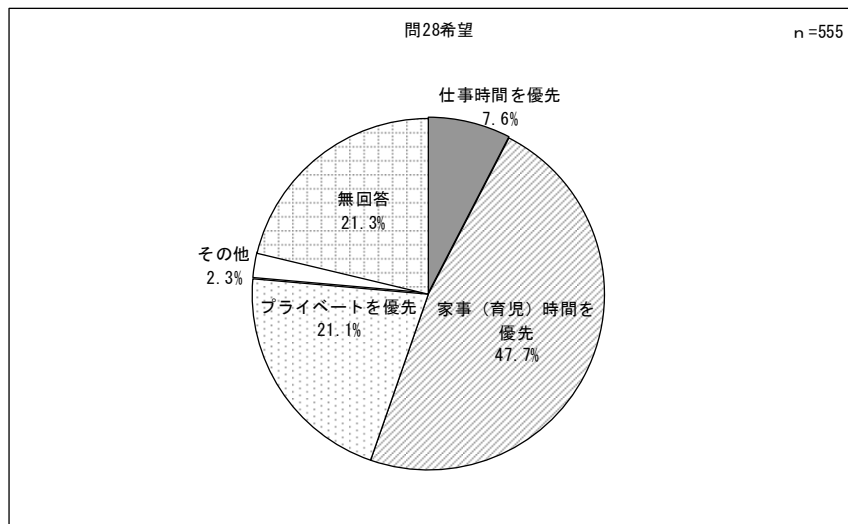
問27 あなたは、子育てについて、気軽に相談できる人（近所の人・友人）がいると思いますか。「1. いる」と回答した方は、あてはまるものすべてを選択肢の中から選んで○をつけてください。

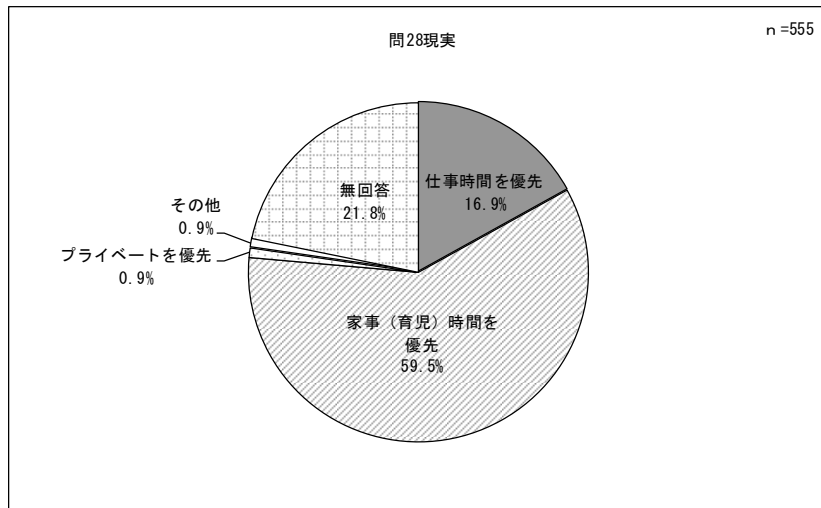
●子育てを気軽に相談できる人が「いる」人は73%、相談相手は「親や家族」が91%で大多数



問28 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についてお伺いします。「希望」と「現実」それぞれについてあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●仕事、家事、プライベートについて、「仕事時間を優先」を希望する人は8%にとどまっているものの、現実では17%と倍以上、「家事（育児）時間を優先」は希望では48%が、現実では60%と仕事と同様に現実のほうが高く、希望では21%の「プライベートを優先」は、現実では1%と現実ではわずか





問29 子育て支援に関係する、下記の言葉を聞いたことがありますか。また、聞いたことがある方は、意味をご存じですか。「ある」「ない」のどちらかに○をつけてください。

- 子育て支援に関係する聞いたことがある言葉では「病児・病後児保育」が40%と最も高くなっており、その内の72%の人が意味を知っているが、「子育てマスター」や「子育てマネージャー」は極少数の人しか知らない

	聞いたことが ある	意味を 知っている
① ワークライフバランス	14.2	60.8
② 地域子育て応援タウン	11.2	19.4
③ 子育てマスター	4.3	12.5
④ 子育てマネージャー	4.3	12.5
⑤ 児童家庭支援センター	35.9	17.1
⑥ 病児・病後児保育	40.0	71.6

問30-1 ご自分の家事・育児に関する現在の満足度はどうですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

●自己評価は父親、母親ともに「育児」のほうが高く、父親と母親との差はあまりない

(1) 父親

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	評価点*
① 家事	13.9	20.7	36.8	12.3	5.6	0.28
② 育児	19.8	26.5	26.5	11.7	3.8	0.53

(2) 母親

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	評価点*
① 家事	12.6	33.3	29.0	20.2	3.4	0.32
② 育児	15.3	40.4	26.5	13.5	2.3	0.54

問30-2 配偶者の家事・育児に対する満足度はどうですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

●相手の評価では、母親からみた父親の評価が低く、父親からみた母親の評価は高い

(1) 母親から見た父親の満足度

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	評価点*
① 家事	16.2	21.6	24.3	17.1	15.1	0.07
② 育児	24.5	27.0	17.8	16.6	8.6	0.45

(2) 父親から見た母親への満足度

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	評価点*
① 家事	31.2	29.7	19.6	5.8	0.9	0.97
② 育児	38.0	29.7	16.9	2.2	0.4	1.18

*点数化した「評価点」とは、それぞれの項目の回答者数に対し、「満足」を+2点、「やや満足」を+1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満」を-1点、「不満」を-2点とし、回答者総数で除して数値化したもの。

問31 下記の行事や組織に参加していますか。また、参加していないが、今後参加したいとお考えですか。A～Bのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

A 参加している

- 地域社会への関わりの「自治会の活動」は父親が26%、母親が31%、「保護者会・PTA」は母親が34%と高いのに対し、父親は10%程度
- 「地域のボランティア活動」や「地域で活動するサークル」は少数

B 参加していないが今後できれば参加したい

- 現在参加していないが今後できれば参加したい活動は、「保護者会・PTA」が母親が42%、父親が26%と高く、参加者の少ない「地域のボランティア活動」や「地域で活動するサークル」も父・母親ともに参加意思が高い

(1) 父親

	A 参加している		B 参加していないが、今後できれば参加したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 保護者会・PTA	9.7	75.7	26.4	64.3
② 地域のボランティア活動	5.0	80.4	29.1	62.1
③ 自治会の活動	26.1	60.0	27.6	65.2
④ 地域で活動するサークル	3.4	81.4	23.2	67.0

(2) 母親

	A 参加している		B 参加していないが、今後できれば参加したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 保護者会・PTA	33.7	56.0	41.5	50.8
② 地域のボランティア活動	5.9	83.2	35.9	55.6
③ 自治会の活動	30.6	59.8	30.4	63.0
④ 地域で活動するサークル	13.2	75.7	34.0	57.6

問32 ご両親が理想（希望）とするお子さんの数は何人ですか。枠内に具体的な数字でお答えください。

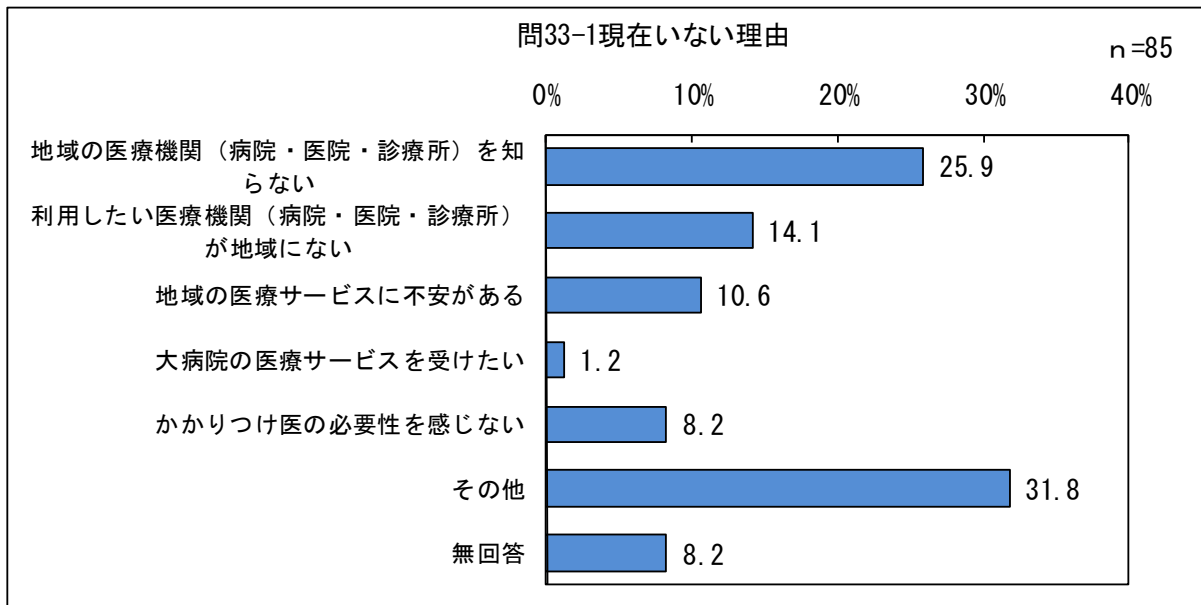
●理想の子どもの数は父親、母親ともに「2人」が最も多く、父親、母親ともに49%と半数

問33 お子さんにかかりつけ医はいますか。「いる」「いない」のどちらかに○をつけてください。

●かかりつけ医が「いる」が83%と大多数

問33-1 現在いない理由はどのようなことですか。次の中から、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●かかりつけ医がない理由は「地域の医療機関（病院・医院・診療所）を知らない」が26%と4人に1人



14. 市への意見・要望

問34 あなたは、吉川市における以下のような分野についてどのように感じていますか。それぞれについて「はい」「いいえ」「どちらでもない」のいずれかに○をつけてください。

- 吉川市における様々な分野で満足度の高いサービスは、「乳幼児健診の体制に満足」が最も多い
- 「子どもがいても安心して働ける」について、半数の人が否定的な意見があり、「障がいなど配慮の必要な子どもを安心して育てられる」「保育サービスに満足」「青少年が健全に過ごせる」「地域ぐるみで子どもを見守る体制ができている」「学校など公共施設が子どもにとって安心できる場」「犯罪被害にあうことの少ないまち」などの項目について、半数近くからそれを超える人が「どちらでもない」と回答

内 容	は い	い い え	ど ち ら で も な い
①保育サービスに満足していますか	13.3	30.5	51.9
②子どもがいても安心して働けると感じていますか	10.6	50.3	35.7
③乳幼児健診の体制に満足していますか	41.1	27.0	28.1
④小児医療体制に満足していますか	19.1	45.9	31.4
⑤子どもへの教育環境が充実していると思いますか	10.3	38.4	47.7
⑥青少年が健全に過ごせるまちだと感じますか	22.3	23.6	50.3
⑦障がいなど配慮の必要な子どもを安心して育てられると感じますか	9.0	25.0	61.8
⑧学校などの公共施設が子どもにとって安心できる場だと思いますか	21.8	25.6	48.8
⑨地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると思いますか	20.0	26.1	50.5
⑩子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか	21.4	30.6	44.3
⑪公園など遊び場が充実していると思いますか	35.7	36.6	24.1
⑫犯罪被害にあうことの少ない安全なまちだと思いますか	14.1	33.9	48.5

問35 「子育て支援」、「仕事と子育て（家庭生活）の両立」等に関するご意見・ご要望がありましたら自由にご記入ください。

「子育て支援」「仕事と子育て（家庭生活）の両立」等に関するご意見・ご要望として253件の回答がありました。主な項目は次のとおりになります。

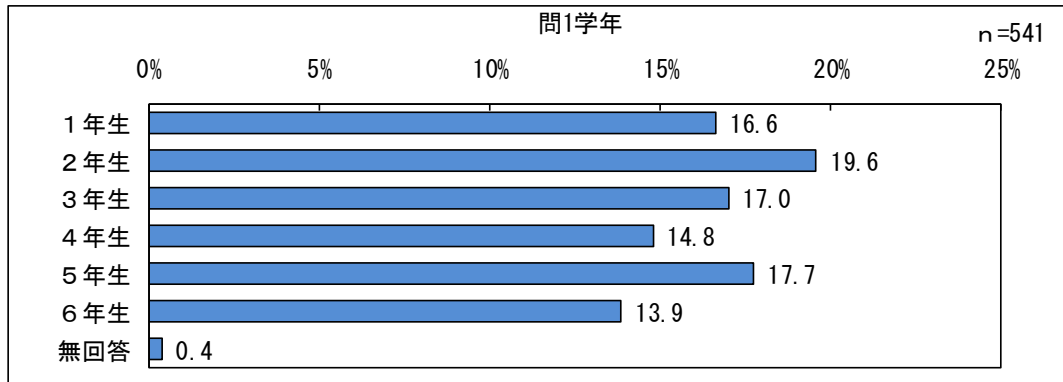
- ①保育施設に関すること（23件）
- ②保育所の入所に関すること（20件）
- ③その他保育所に関すること（9件）
- ④幼稚園に関すること（6件）
- ⑤乳幼児医療費に関すること（14件）
- ⑥医療機関に関すること（16件）
- ⑦学童保育に関すること（8件）
- ⑧児童館に関すること（15件）
- ⑨公園の整備（9件）
- ⑩パパママ子育て優待カードに関すること（4件）
- ⑪育児のためのサービスがたくさんあるが、情報が少ないのでわからない（11件）
- ⑫企業の育児体制を改善してほしい（8件）
- ⑬小学校に関する件（7件）
- ⑭一時預かりに関する件（5件）
- ⑮病児・病後児保育に関する件（3件）
- ⑯経済的な支援に関する件（8件）
- ⑰育児に不安があり、就労できない（2件）
- ⑱その他

Ⅲ 小学生アンケート調査結果

1. お子さんご家族の状況について

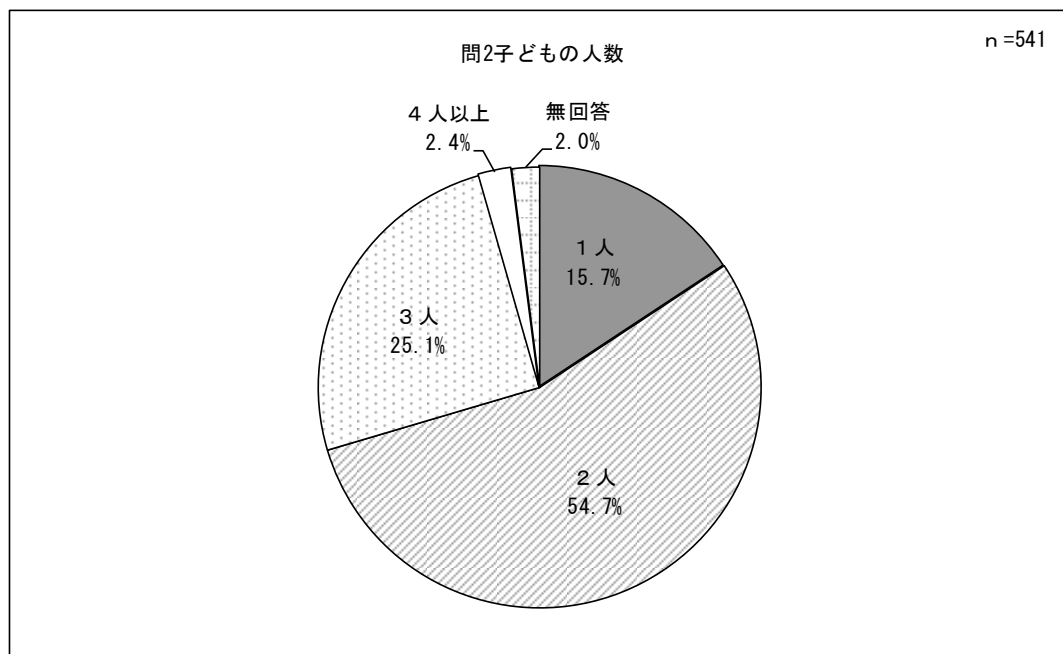
問1 あて名のお子さんの生年月及び学齢をお伺いします。

●子どもの学齢は次のとおり

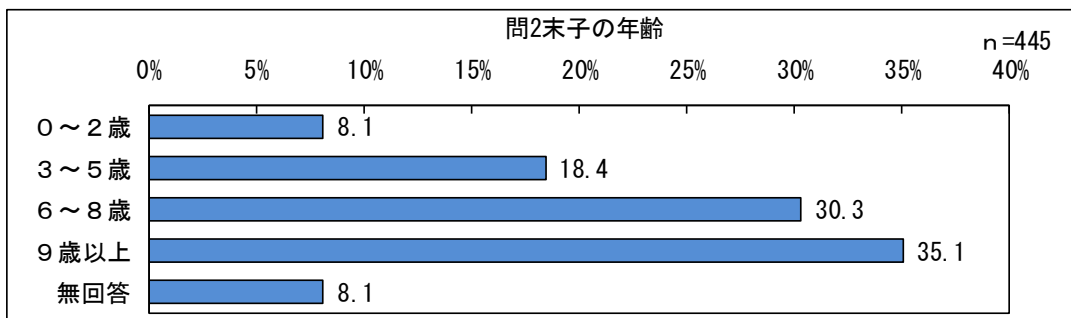


問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成20年4月1日現在の年齢）をご記入ください。
※平成20年4月2日以降に生まれたお子さんの場合は「0」と記入してください。

●子どもの数は「2人」が最も多い

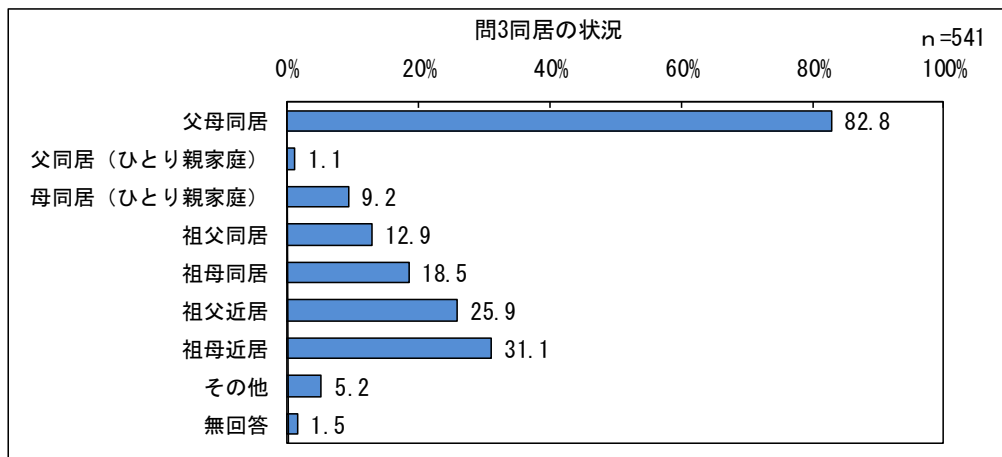


●小学生調査の末子の年齢は「9歳以上」が35%、「6～8歳」が30%



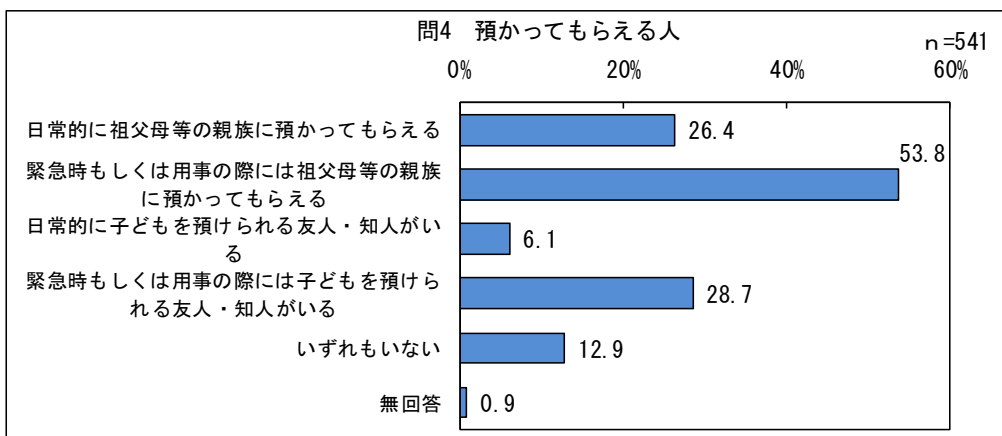
問3 あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

●「父母同居」が83%と大多数となっています。



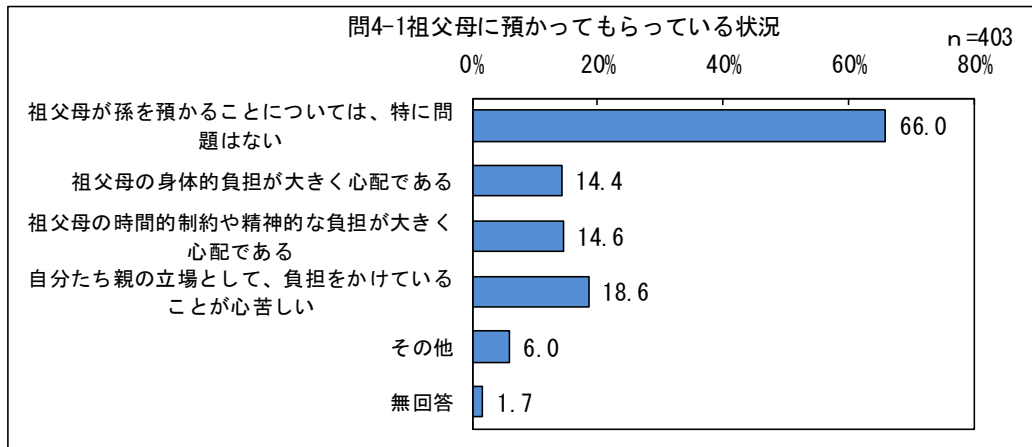
問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

●お子さんの預け先として、祖父母等の親族が大多数となっています。



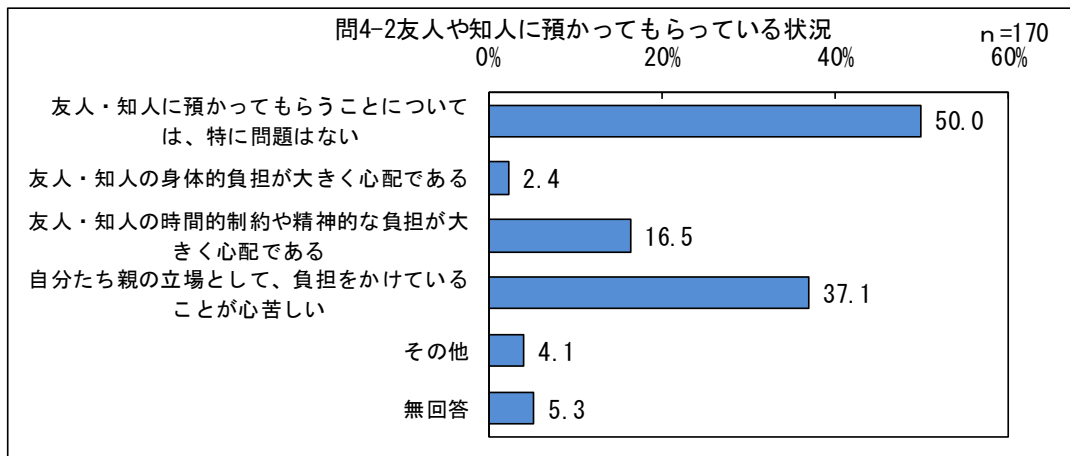
問4-1 祖父母に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- 「祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない」が66%
- 何らかの負担を感じている人は32%で、理由として「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」「祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」「祖父母の身体的負担が大きく心配である」など



問4-2 友人や知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- 「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない」が半数の50%
- 「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が37%

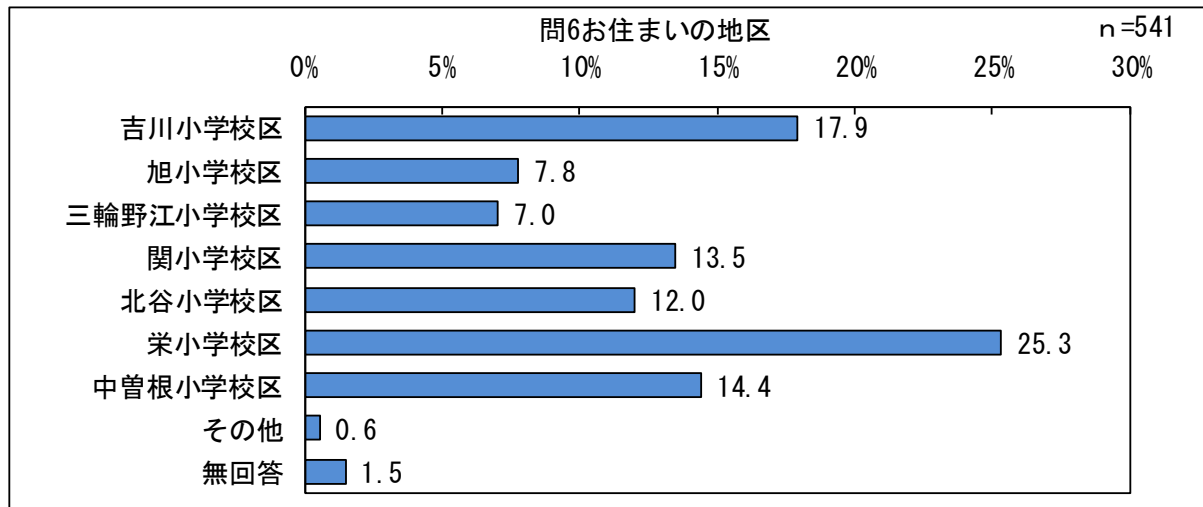


問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄はあて名のお子さんから見た関係です。

- 身の回りを世話する人は「主に母親」が93%と大多数

問6 お住まいの地区としてあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。
※お住まいの地区の小学校区がわからない場合は、「8. その他」をお選びいただき、
() 内にお住まいの町名をご記入ください。

●最も多いのは「栄小学校区」で25%

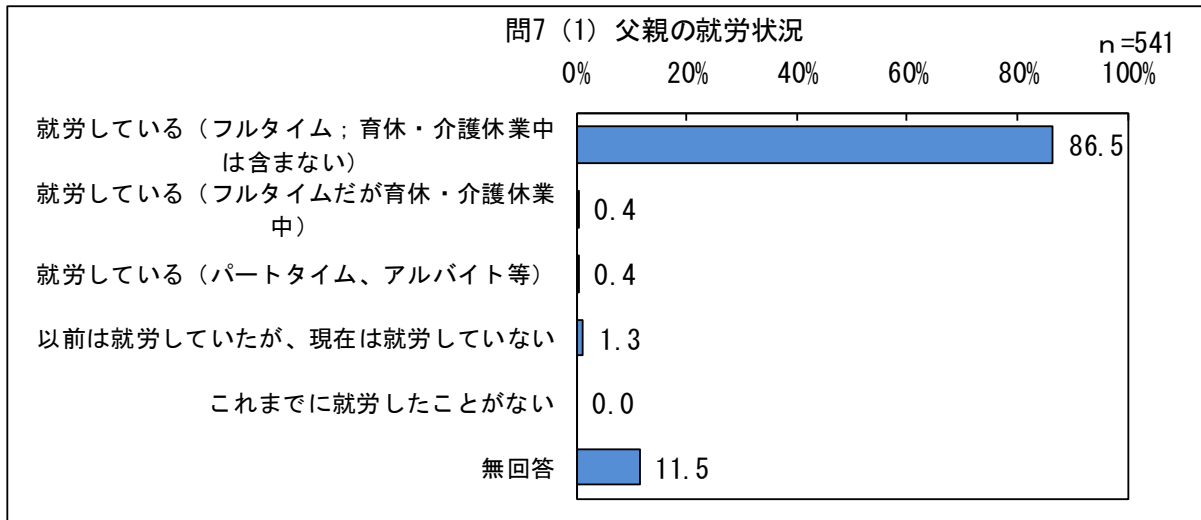


2. ご両親の就労状況等について

問7 現在の就労状況等を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。併せて〔 〕に数字の記入をお願いします。
 ※帰宅時間につきましては、19：00（例）のように24時間制でご記入ください。

（1）父親の就労状況等

- 「就労している（フルタイム；育休・介護休業中は含まない）」が87%で大多数



① フルタイム

- 1週間の就労時間は「40時間～50時間未満」が43%となり、次いで「50時間～60時間未満」が24%、「60時間～70時間未満」が17%になり、85%が「40時間～70時間未満」の時間帯
- 帰宅時間は「18時～21時」が43%、「21時～24時」が32%
- 日曜・祝日の就労は「常時ある」が19%、「無い」は22%

② パートタイム、アルバイト等

- 回答は2件で、週「6日」の就労、1日「6時間～9時間未満」となっています。また、日曜日・祝日の就労は「ない」と回答
- フルタイムへの転換は「希望があるが予定がない」が1人、「希望はない」が1人

問7(1)-1 1週間で、1日当たりの平均家事・育児従事時間はどのくらいありますか。

- 1週間で、1日当たりの平均家事・育児従事時間は「3時間未満」が53%

問7(1)-2 1週間で、1日当たり平均で、子どもと過ごす時間はどのくらいありますか。

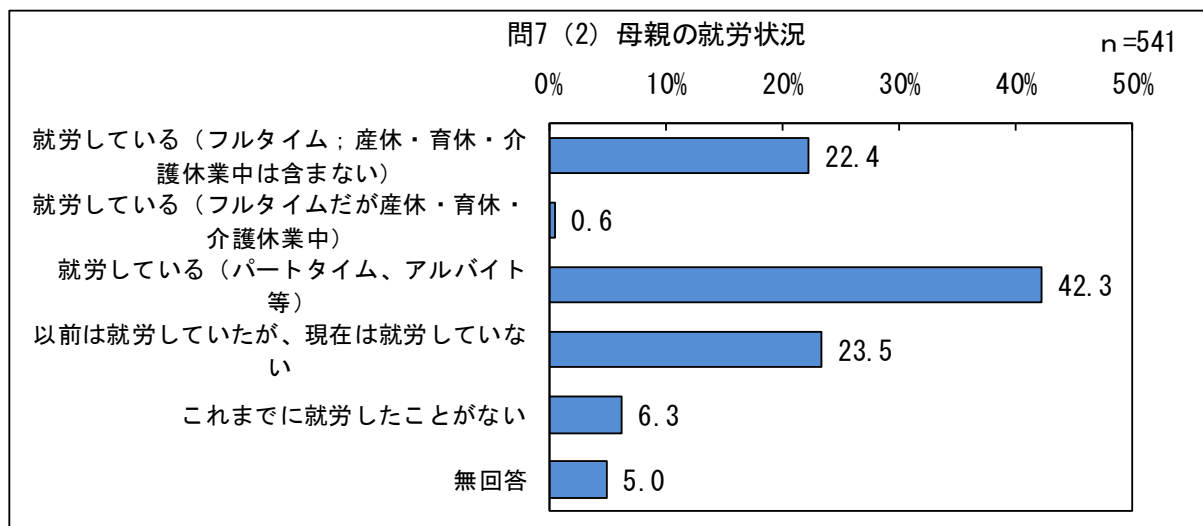
- 子どもと過ごす時間は「3時間未満」が47%、「3時間～6時間」が26%で、就学前に比べ、若干減少

問7(1)-3 1週間のうち夕食を家族と取る回数はどのくらいありますか。

- 1週間のうち夕食を家族と取る回数は「2回」が24%で最も多い

(2) 母親の就労状況等

- 母親の就労は「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が最も多く42%
- フルタイムで就業している人（「就労している（フルタイム；産休・育休・介護休業中は含まない）」（22%）と「就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中）」（1%）の合計）は23%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が24%で、それぞれ4人に1人



① フルタイム

- 1週間の就労時間は「40時間～50時間未満」が59%
- 帰宅時間は「18時～21時」が58%
- 日曜・祝日の就労は「無い」が27%、就労がある人で「常時ある」は11%

② パートタイム、アルバイト等

- 1週間の就労日数は「5日」が最も多く35%
- 1日の就労時間は、「3時間～6時間未満」が57%、「6時間～9時間」が36%
- 日曜・祝日の就労は「無い」が44%、「常時ある」が13%
- フルタイムへの転換は「希望はない」が43%、「希望はあるが予定はない」が35%「希

望がある」は13%

問7(2)-1 1週間で、1日当たりの平均家事・育児従事時間はどのくらいありますか。

- 母親の1日当たりの平均家事・育児従事時間は65%の人が「3時間～6時間未満」(34%)と「6時間～9時間未満」(31%)の時間帯

問7(2)-2 1週間で、1日当たり平均で、子どもと過ごす時間はどのくらいありますか。

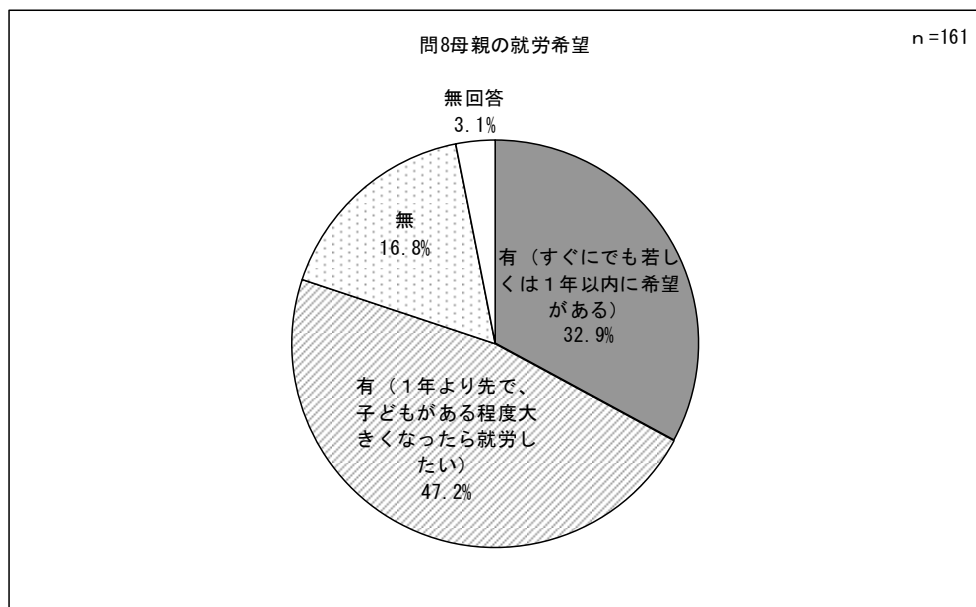
- 子どもと過ごす時間は「3時間～6時間未満」(38%)と「6時間～9時間未満」(31%)が中心

問7(2)-3 1週間のうち夕食を家族と取る回数はどのくらいありますか。

- 母親の場合は「7回」が79%と大多数

問8 母親の就労希望はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 現在働いていない母親の就労希望は80%（「有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）」(47%)と「有（すぐにでも若しくは1年以内に希望がある）」(33%)の合計）となり、「無」は17%

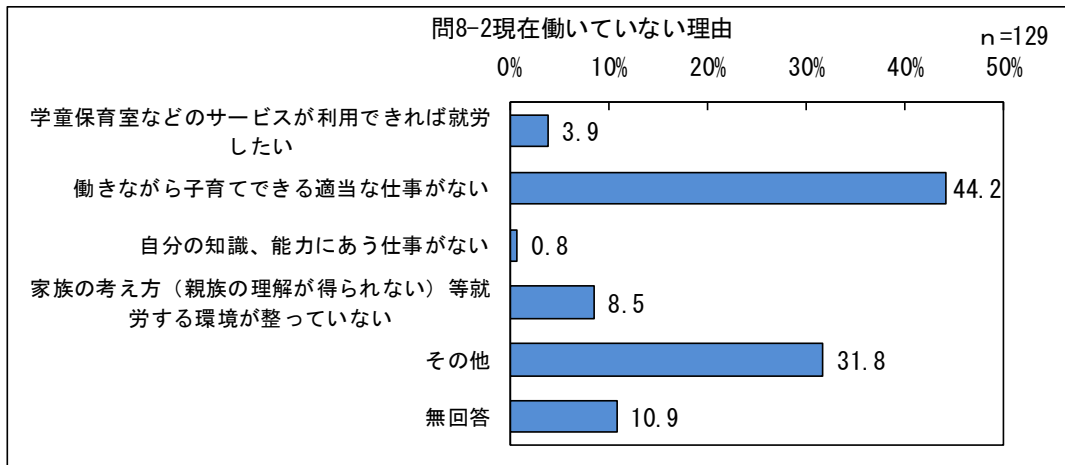


問8-1 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。（パート、アルバイトを希望の方は1週当たり日数及び1日当たり時間も記入してください。）

- 現在働いていない母親の就労希望は「パートタイム、アルバイト等」が88%と大多数

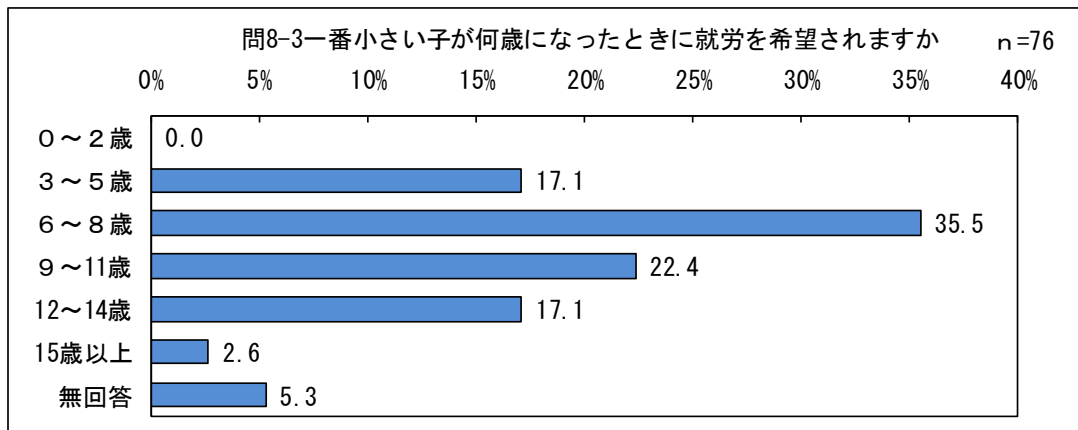
問8-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。もっとも近い答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 就労希望がありながら、現在働いていない理由としては、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」(44%)が最も多い



問8-3 あて名のお子さんも含めて一番小さい子が何歳になったときに就労を希望されますか。

- 一番小さい子どもが何歳になったときに就労を希望するかについて、「6～8歳」「9～11歳」の順と、子どもが小学生の時に就労を希望する人が58%、「3～5歳」の年代と子どもが中学生になってからがそれぞれ17%



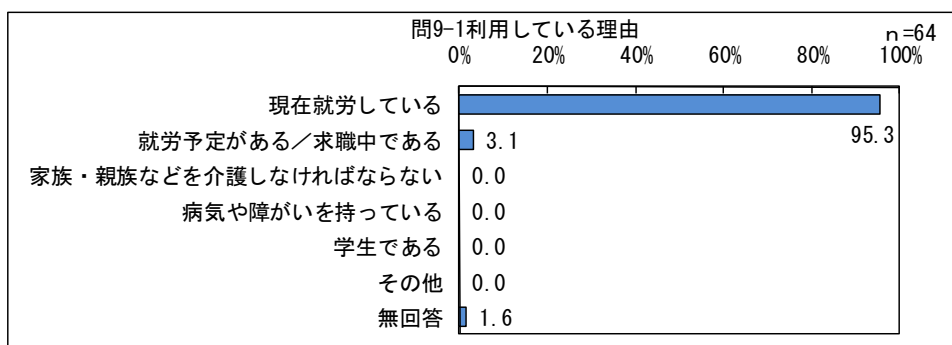
3. 学童保育室の利用状況について

問9 あて名のお子さんについて、現在、学童保育室を利用していますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

- 学童保育室を「利用している」人は22%にとどまり、「利用していない」が74%

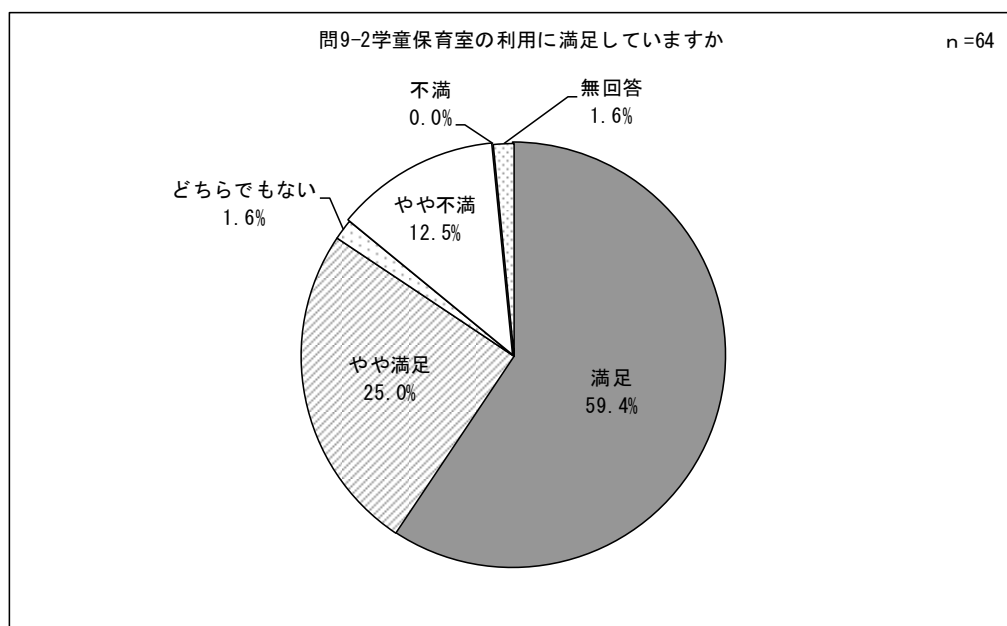
問9-1 あて名のお子さんについて、学童保育室の利用日数、希望する利用時間はどれくらいですか。また、利用していらっしゃる理由について、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 学童保育室の利用者の1週間の利用日数は「5日」が最も多く61%
- 土曜日の利用希望が「ない」人は81%と多くを占め、利用希望が「ある」人は17%
- 利用したいという人の希望の時間は「3時間～6時間未満」が73%で大多数となり、開始時間を58%の人が「12時～15時」、終了時間を「18時～21時」の時間帯を84%の人が希望
- 学童保育室を利用している理由は「現在就労している」が95%と大多数



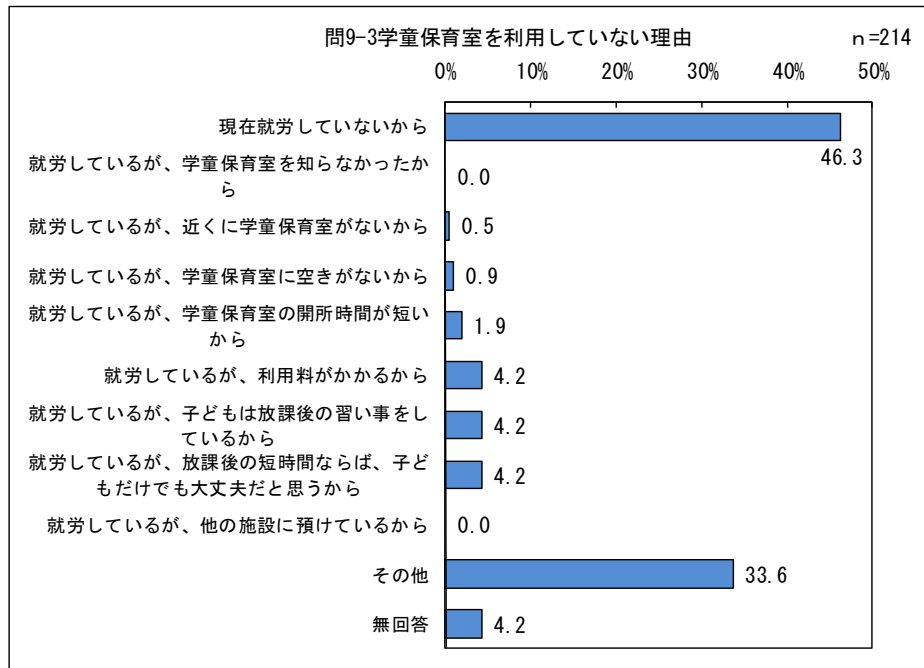
問9-2 学童保育室の利用に満足していますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。「4」又は「5」を選んだ方は、不満と思う主な理由をご記入ください。

- 学童保育の利用に84%の人が満足意識（「満足」と「やや満足」の合計）を持つ



問9-3 あて名のお子さんについて、学童保育室を利用していない理由について、もっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●学童保育室を利用していない理由は、「現在就労していないから」（46%）が主な理由

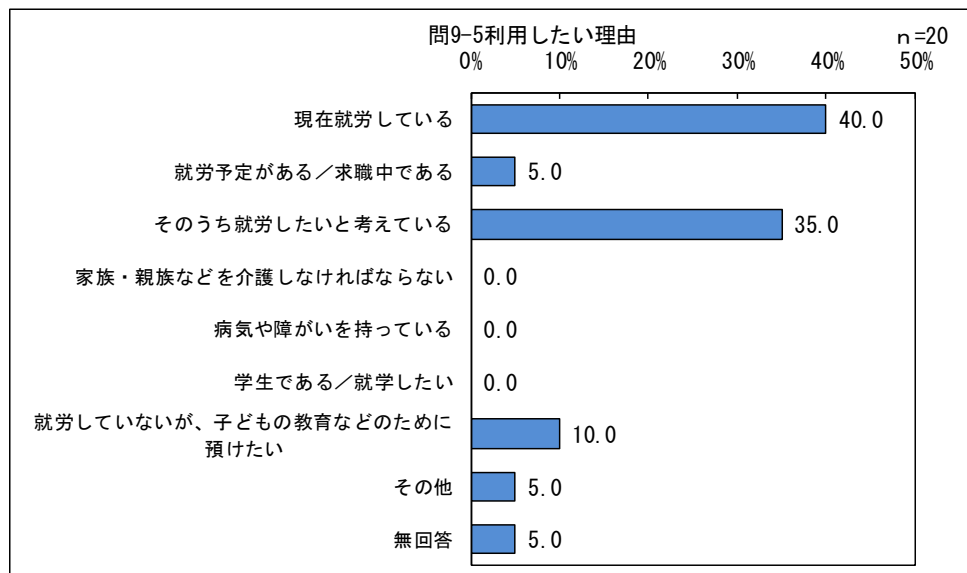


問9-4 あて名のお子さんについて、今後、学童保育室を利用したいとお考えですか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

●学童保育室の利用希望日数は、「5日」（2%）が中心で、利用希望者のうち、土曜日の利用希望は「ある」人は56%

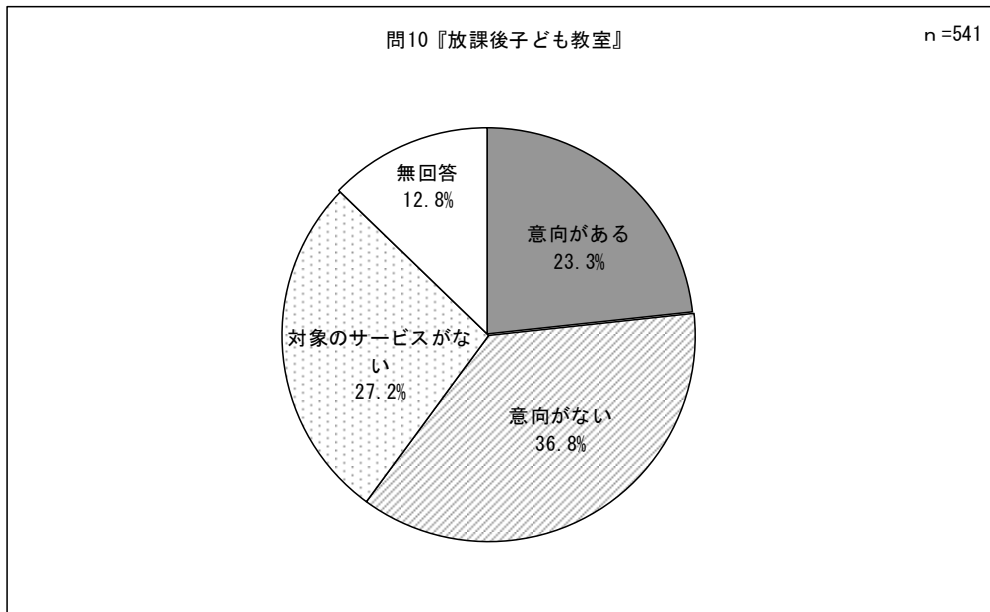
問9-5 今後学童保育室を利用したい希望の時間はどれくらいですか。また利用したい理由について、もっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●利用したい人の希望時間は、1日あたり「3時間～6時間」が80%、開始時間は「12時～15時」が最も多く80%、終了時間は「18時～21時」の時間帯を60%の人が希望し、理由は「現在就労している」が40%、「そのうち就労したいと考えている」が35%など



問10 地域によっては、学童保育室と連携して行うサービスとして『放課後子ども教室』がありますが、その利用意向はありますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

●放課後子ども教室の利用について「意向がある」人は23%

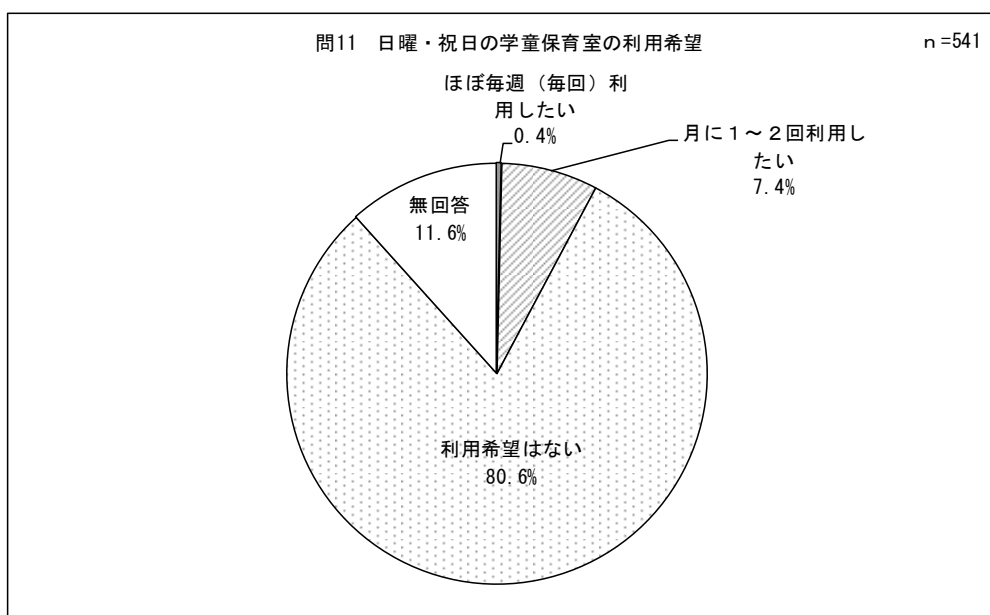


●利用希望日数は、1週間に「2日」が30%、「3日」が28%、「5日」は20%

問11 日曜・祝日に学童保育室の利用希望はありますか。

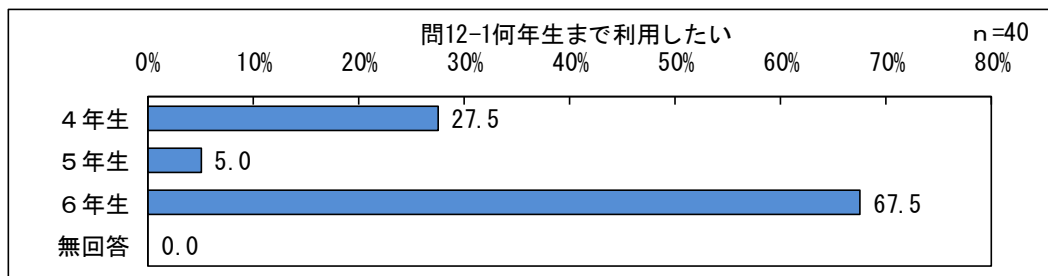
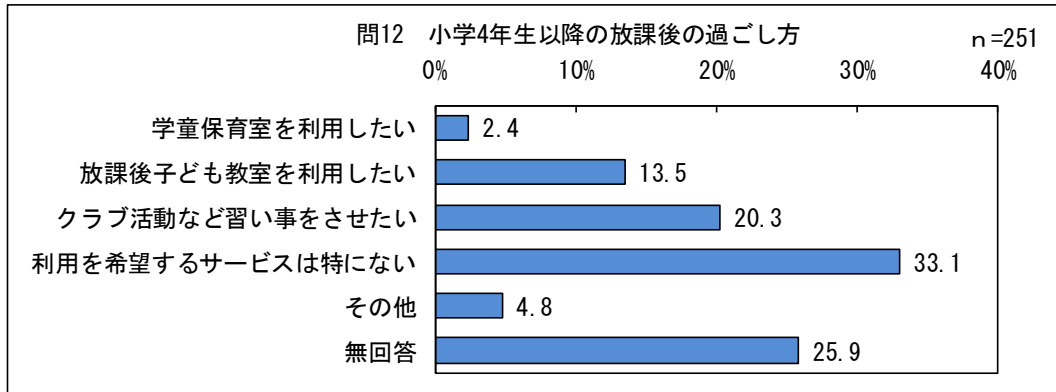
●日曜・祝日の学童保育室の利用希望は、81%と大多数の人が「利用希望はない」と回答しており、利用意向がある人は8%で、その内「ほぼ毎週（毎回）利用したい」人は0.4%で、「月に1～2回利用したい」が7%

●開始時間は「9時～12時」を中心とした時間帯、終了時間は「15時～18時」及び「18時～21時」の時間帯



問12 あて名のお子さんについて、小学4年生以降の放課後の過ごし方に対して、どのようなことを望みますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

- 小学4年生以降の放課後の過ごし方については、「利用を希望するサービスは特にない」が28%、「クラブ活動など習い事をさせたい」が24%、「放課後子ども教室を利用したい」が15%で、「学童保育室を利用したい」は7%で、多くの人が「6年生まで」(68%)を要望



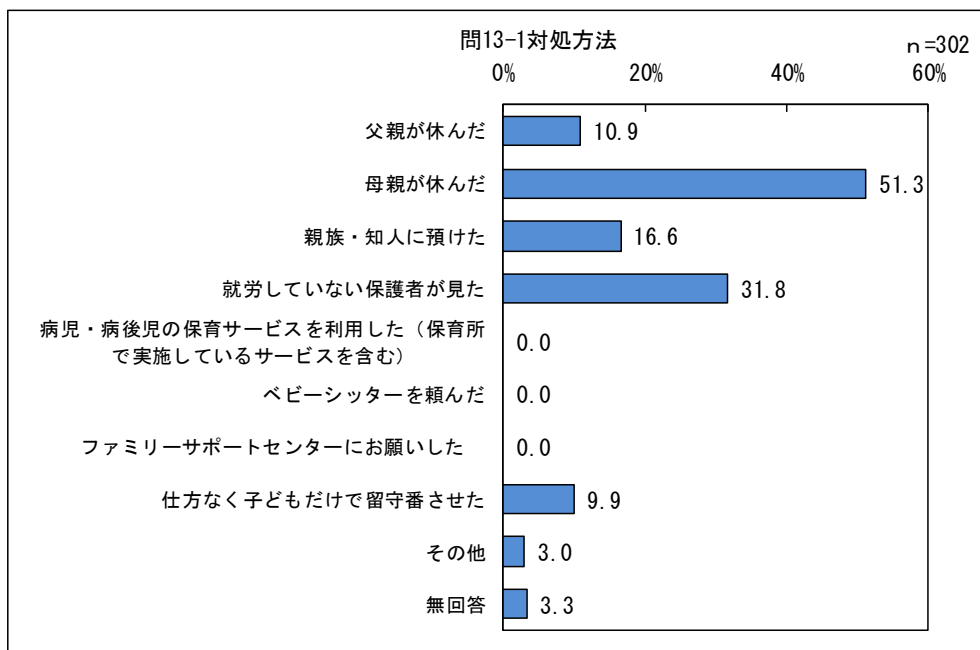
4. 病児・病後児保育について

問13 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

- この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことが「あった」人は56%

問13-1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。
(半日程度についても1日としてカウントしてください。)

- 学童保育室などの預かりサービスが利用できなかった場合の対処方法は「母親が休んだ」が最も多く、次いで「就労していない保護者が見た」



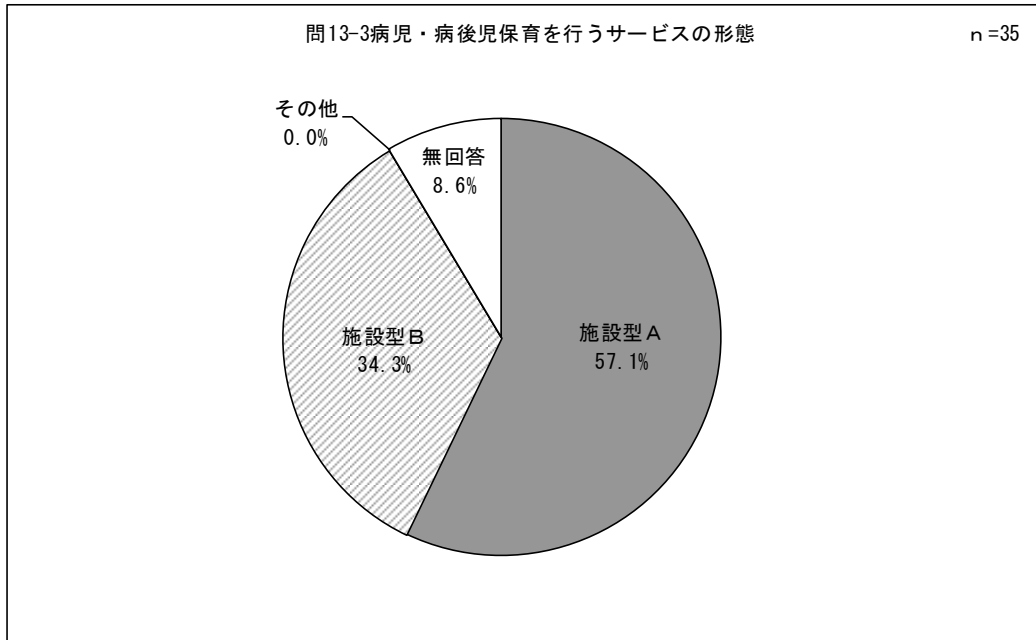
- 子どものために父親が休んだ日数は「～3日」がほとんど、母親が休んだ日数は「～3日」(63%)が最も多く、次いで「4日～7日」が22%
- 子どもを親族・知人に預けた日数は「～3日」が64%、「4日～7日」が22%で、母親と同じ傾向
- 就労していない保護者が子どもを見た日数は、「～3日」が45%と父親、母親、親族・知人に比べ少なく、「4日～7日」が34%と長め
- 仕方なく子どもたちだけで留守番させた場合は「～3日」が87%で大多数

問13-2 「父親または母親が休んだ」、「親族・知人に預けた」欄に回答された方に伺います。その際、できれば施設に預けたいと思われた日数はどれくらいありますか。枠内に日数を記入してください。

- 子どもをできれば施設に預けたいと思う日数は「～3日」が最も多い

問13-3 病児・病後児保育を行うサービスの形態には次のようなものがありますが、あなたが利用するとした場合に希望する形態の番号に1つだけ○をつけてください。

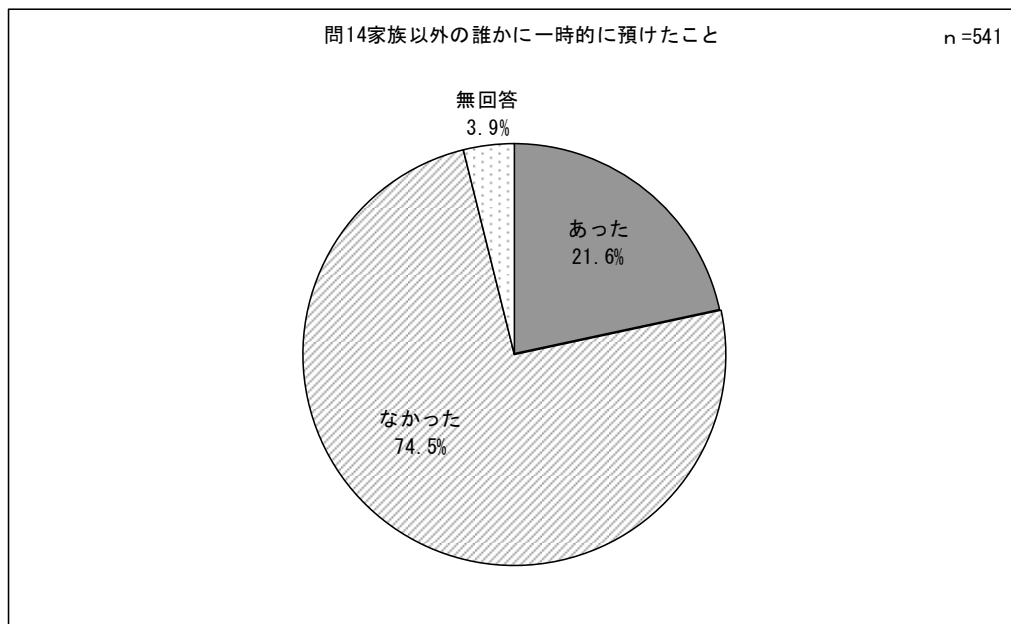
●病児・病後児保育では、「施設型A」の利用意向が多く57%、「施設型B」の利用希望は32%



5. 一時預かりのことについて

問14 この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。（半日程度についても1日としてカウントしてください。）

- 私用等で子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことが「あった」という人は22%



- 一時的に預けた場合の年間の日数はが、おおむね一週間程度（「1～7日」（59%））
- 私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的で子どもを預けた場合、年間で「～3日」（36%）が中心
- 冠婚葬祭や子どもの親の病気の場合においても、年間で「～3日」（20%）が中心
- 就労の場合は、年間で「～3日」が15%、「4日～7日」が10%になり、ほかの理由に比べ長期の利用日数

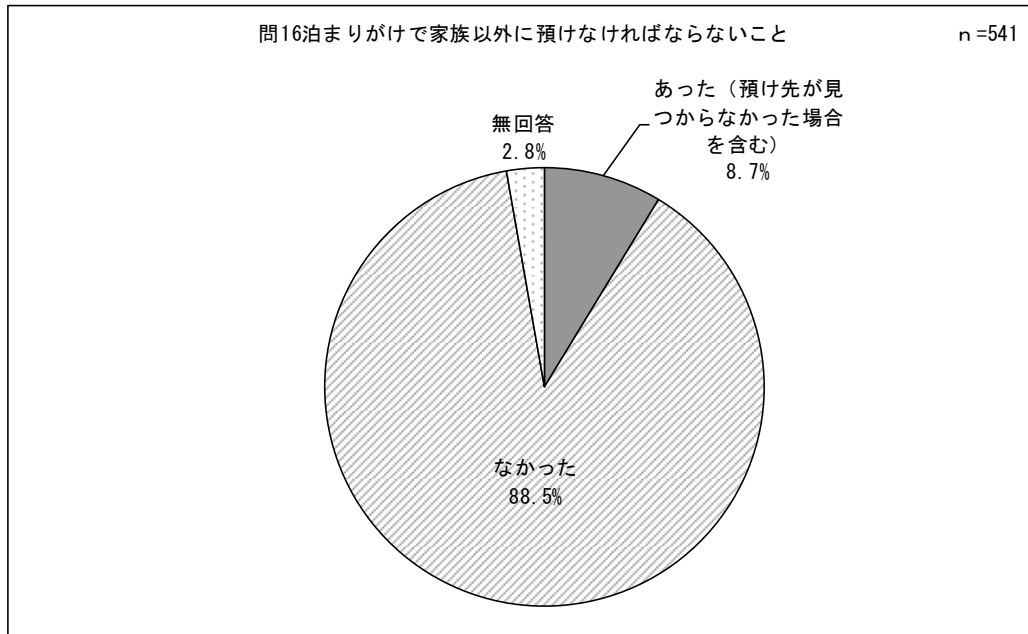
問15 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと
 思いますか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

- 今は利用していない人の一時預かりの希望日数は、「～3日」が多くなっています。

6. 宿泊を伴う一時預かりのことについて

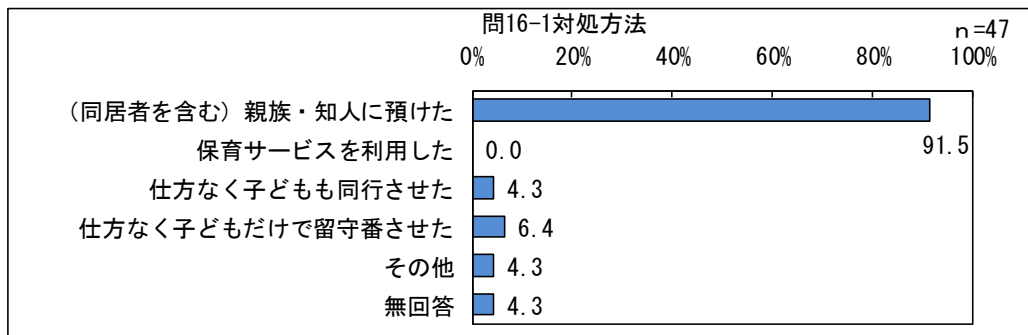
問16 この1年間に、保護者の用事などにより、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

- この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことが「あった」家庭は9%



問16-1 この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。
(半日程度についても1日としてカウントしてください。)

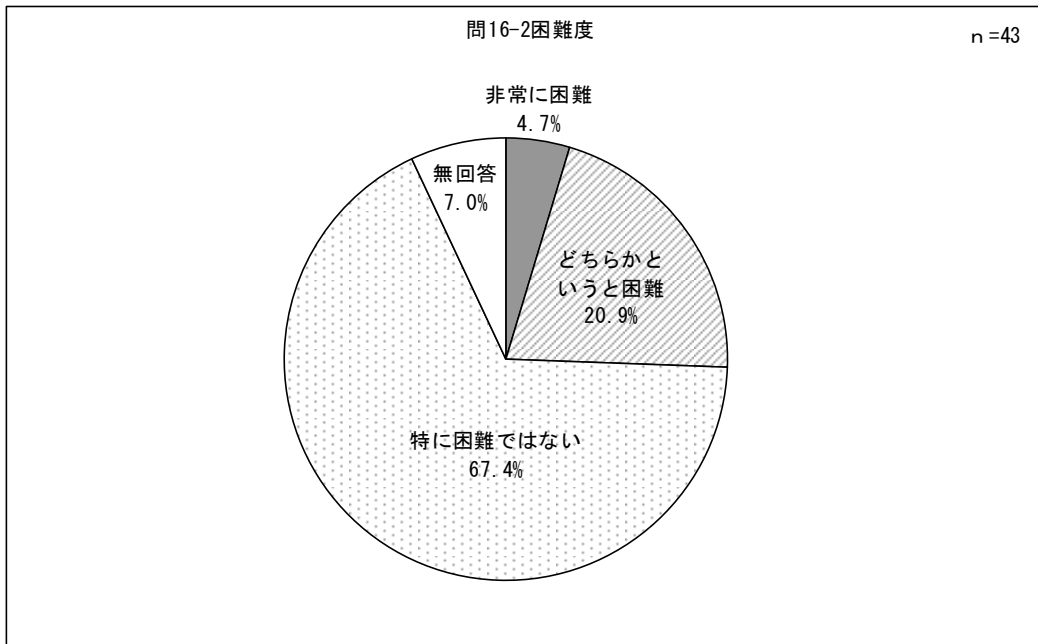
- この1年間の対処方法は「(同居者を含む)親族・知人に預けた」が92%と大多数



- 「(同居者を含む)親族・知人に預けた」場合の泊数は「～3日」が49%と半数で、これに「4泊～7泊」(19%)の一週間程度預けた人は67%

問16-2 その場合の困難度はどの程度でしたか。（あてはまる答えの番号1つだけ○をつけてください。）

● 困難な人（「非常に困難」と「どちらかという困難」の合計）が27%と4人に1人



7. ベビーシッターの利用について

問17 ベビーシッターを利用されている方は、どのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる答えの番号すべてに○をおつけください。

- ベビーシッターの利用は、「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」と「その他の目的で利用している」が3人、「親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している」が2人

問17-1 ベビーシッターを利用されている方は、どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

- 回答者は1人だけで、月12日くらい。1回当たり2時間

問18 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

- 今後、ベビーシッターの利用について、利用を希望する人は16人で、平均日数は4.4日

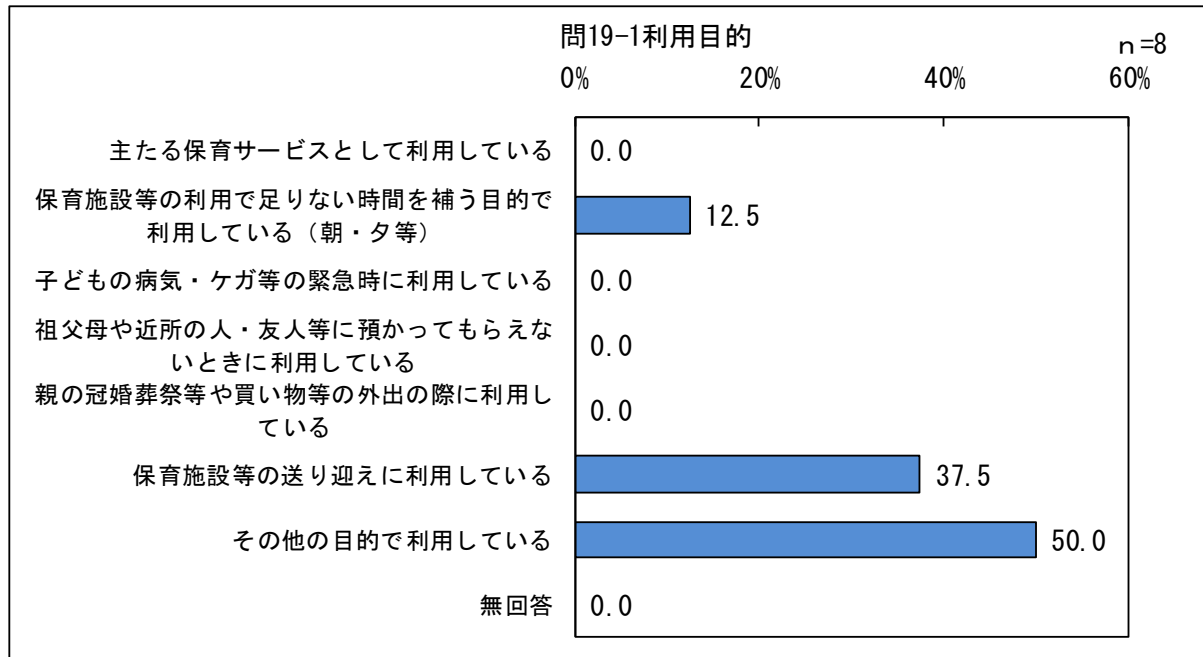
8. ファミリーサポートセンターの利用について

問19 ファミリーサポートセンターを利用していますか。

- ファミリーサポートセンターを「利用している」人は2%未満

問19-1 どのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる答えの番号すべてに○をおつけください。

- 利用目的は「保育施設等の送り迎えに利用している」が最も多く、次いで「保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している（朝・夕等）」



問19-2 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

- 月に半数の人が「4日～7日」利用し、時間は全員が「～3時間」

問19-3 利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある場合枠内に数字をご記入ください。

- 利用日数・回数を増やしたい人は1人だけで、その時間は「10時間以上」

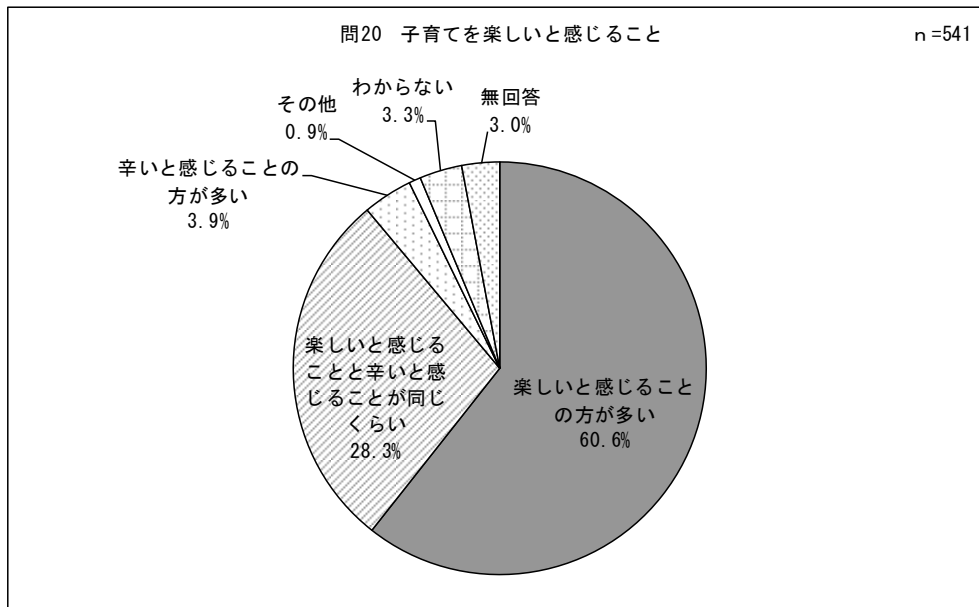
問19-4 今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字をご記入ください。

- 今後利用したいと思う人の希望時間数は、「4時間～6時間」が中心

9. 子育てについて

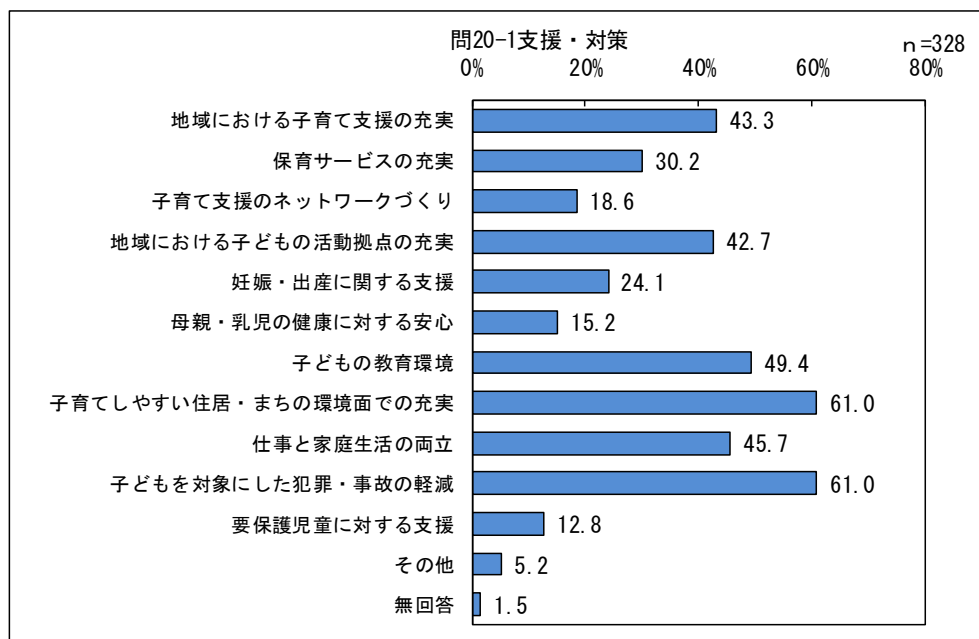
問20 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか？それとも辛いと感じることが多いと思いますか？あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 子育てに関して「楽しいと感じることの方が多い」が61%で、「辛いと感じることの方が多い」は4%



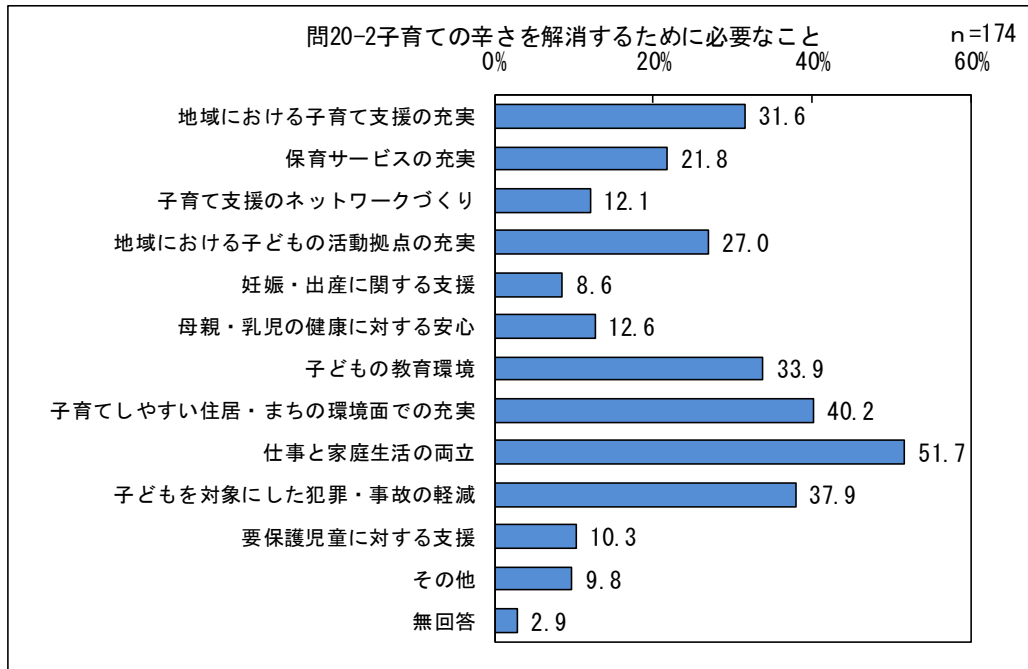
問20-1 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- 子育てに有効な支援・対策として、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」と「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」を重視



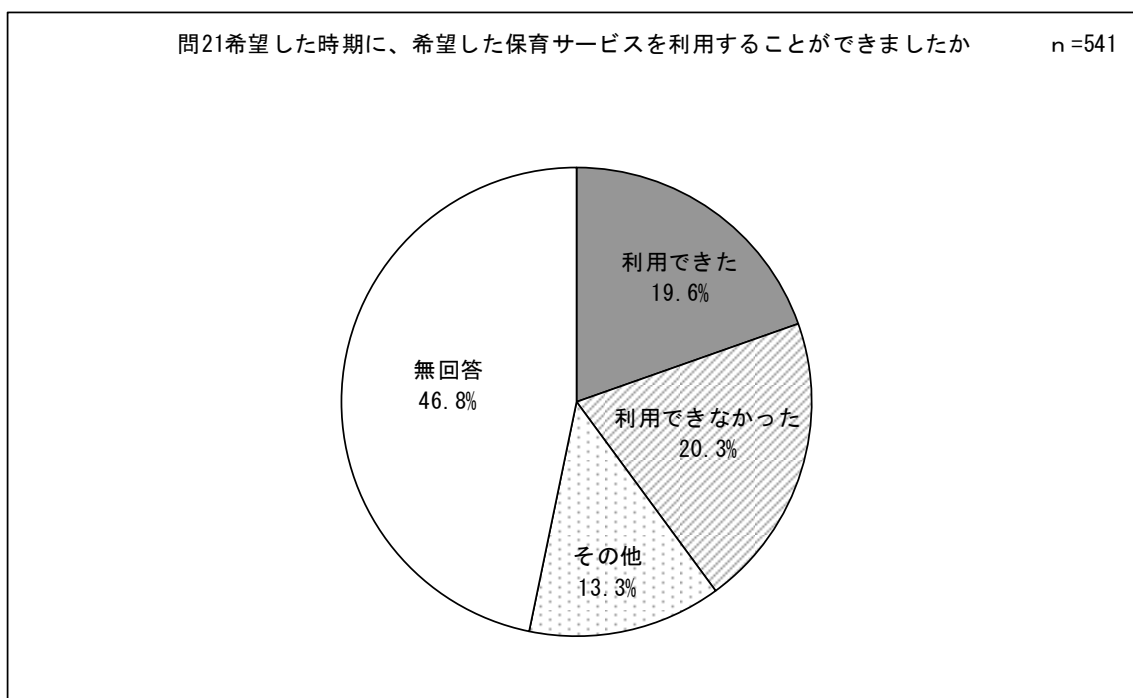
問20-2 自分にとって子育ての辛さを解消するために必要なことは何ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- 子育ての辛さを解消するのに必要なこととして、「仕事と家庭生活の両立」が52%で最も必要とし、その他「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」「子どもの教育環境」など



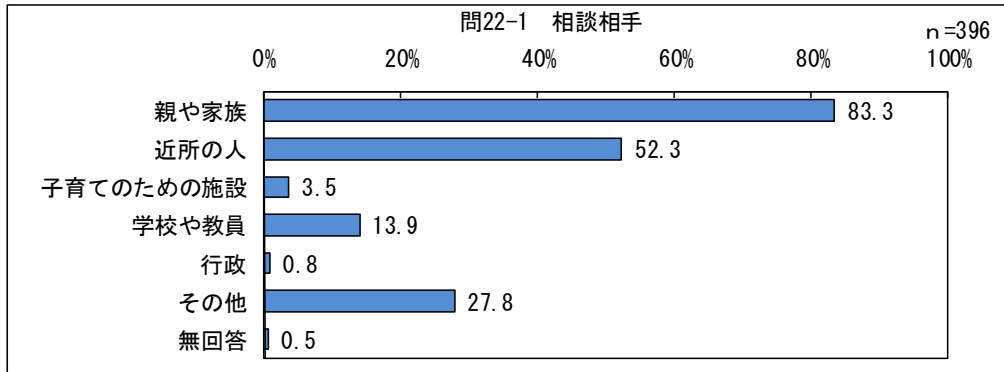
問21 あなたは、希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 希望した時期に、希望した保育サービスを「利用できた」と「利用できなかった」について20%でほぼ同数



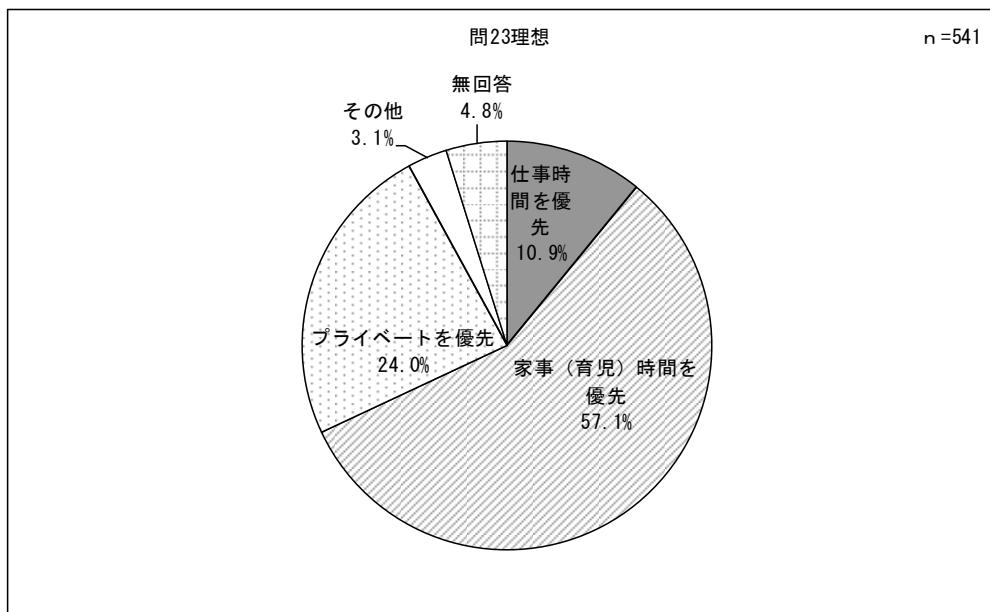
問22 あなたは、子育てについて、気軽に相談できる人（近所の人・友人）がいると思いますか。「1. いる」と回答した方は、当てはまるものすべてを選択肢の中から選んで○をつけてください。

- 子育てについて、気軽に相談できる人（近所の人・友人）が「いる」人は73%と大多数で、その相談できる人は「親や家族」「近所の人」が中心



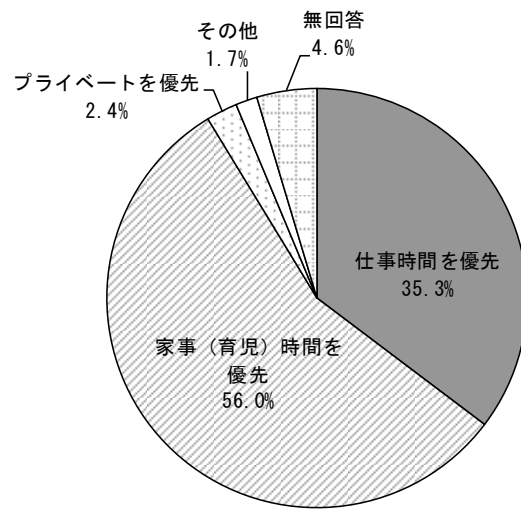
問23 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についてお伺いします。「希望」と「現実」それぞれについて、当てはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 最も回答が多いのは「家事（育児）時間を優先」で理想（57%）と現実（56%）で大きな差はものの、「仕事時間を優先」は理想で11%ですが、現実には35%と多くなり、逆に「プライベートを優先」は理想で24%が、現実には2%にすぎない状況



問23現実

n=541



10. 市への要望・意見

問24 あなたは、吉川市における以下のような分野についてどのように感じていますか。それぞれについて「はい」「いいえ」「どちらでもない」のいずれかに○をつけてください。

- 満足度の高いサービスは、「乳幼児健診の体制に満足」「学校などの公共施設が子どもにとって安心できる場」「子育てが地域の人たちに支えられている」「地域ぐるみで子どもを見守る体制ができている」など
- 評価が低いサービスは、「小児医療体制に満足」「公園など遊び場が充実している」「子どもへの教育環境が充実している」など

内 容	は い	いいえ	どちらでもない
①保育サービスに満足していますか	11.3	24.0	60.3
②子どもがいても安心して働けると感じていますか	14.6	46.2	36.2
③乳幼児健診の体制に満足していますか	39.6	17.6	39.2
④小児医療体制に満足していますか	13.7	57.9	25.1
⑤子どもへの教育環境が充実していると思いますか	15.0	42.1	40.1
⑥青少年が健全に過ごせるまちだと感じますか	22.7	26.4	47.9
⑦障がいなど配慮の必要な子どもを安心して育てられると感じますか	8.9	28.8	59.1
⑧学校などの公共施設が子どもにとって安心できる場だと思いますか	35.3	22.9	38.4
⑨地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると思いますか	30.3	26.4	40.5
⑩子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか	32.0	31.1	34.2
⑪公園など遊び場が充実していると思いますか	27.0	49.0	21.3
⑫犯罪被害にあうことの少ない安全なまちだと思いますか	12.9	37.3	47.0

問25 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

A 知っている

- 様々な施設やサービスの中で、最も良く知られているのは「児童館」「保健センターの母親学級」「パパ・ママ応援ショップ優待カード」の順で、逆に低いのは「認定子ども園」「病児・病後児保育」「放課後こども教室」「児童家庭支援センター」など

B これまでに利用したことがある

- 利用したことがある人は「児童館」特に高く、次いで「パパ・ママ応援ショップ優待カード」「保健センターの母親学級」「保育所や幼稚園の園庭等の開放」など

C 今後利用したい

- 今後の利用意向は周知度（A）の高い「児童館」「パパ・ママ応援ショップ優待カード」のほか、周知度が低い「小児救急電話相談事業（#8000）」に対する利用意向が多い

サービスの種類	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① 子育て支援センター	64.5	33.1	18.3	78.5	25.5	64.3
② ファミリーサポートセンター	57.7	40.3	7.4	89.7	20.7	69.3
③ 認定子ども園	13.9	84.3	4.0	93.3	10.0	77.1
④ 放課後こども教室	16.1	81.9	5.7	87.4	39.0	49.2
⑤ パパ・ママ応援ショップ優待カード	85.8	12.4	44.6	53.0	65.6	24.8
⑥ 児童家庭支援センター	16.6	81.0	5.6	87.8	17.9	68.9
⑦ 小児救急電話相談事業（#8000）	31.8	66.4	22.7	73.3	52.5	37.2
⑧ 子育てアドバイザー	22.2	75.8	1.7	92.5	30.1	58.8
⑨ 病児・病後児保育	14.6	83.2	1.3	96.2	31.6	57.9
⑩ 保健センターの母親学級など	86.5	11.6	43.8	53.8	18.9	69.9
⑪ 保健センターの情報・相談サービス	59.0	38.8	24.1	73.0	37.7	50.8
⑫ 家庭教育に関する学級・講座	55.1	42.7	37.6	58.4	36.6	51.4
⑬ 少年センターの教育相談室	45.1	52.9	3.7	91.8	31.4	56.2
⑭ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	54.2	44.2	40.3	55.3	24.0	64.7
⑮ 保育所や幼稚園での育児相談	42.5	55.5	17.4	77.0	20.0	69.1
⑯ 児童館	96.3	1.7	77.7	20.0	71.5	19.6
⑰ 市立図書館での「おはなし会」	71.5	26.2	34.9	62.8	41.4	47.7
⑱ 家庭児童相談室での相談事業	30.7	67.3	6.0	88.6	28.8	58.8

問25-1 利用に満足していますか。「満足」「やや満足」「どちらでもない」「やや不満」「不満」のいずれかに○をつけてください。

●市で実施しているサービス18項目について満足度は、ほとんどの項目で満足とする回答多く、「児童家庭支援センター」が最も高く、次いで「市立図書館での「おはなし会」」「ファミリーサポートセンター」「保育所や幼稚園の園庭等の開放」「保育所や幼稚園での育児相談」「保健センターの母親学級など」の順

サービスの種類	満足 A	やや満足 B	どちら でもない	やや不満 C	不満 D	(A+B)- (C+D)
① 子育て支援センター	12.5	51.6	21.9	1.6	7.8	54.7
② ファミリーサポートセンター	34.8	43.5	13.0	4.3	4.3	69.7
③ 認定こども園	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	66.7
④ 放課後こども教室	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	80.0
⑤ パパ・ママ応援ショップ優待カード	17.4	45.9	18.8	10.1	2.9	50.3
⑥ 児童家庭支援センター	20.0	60.0	0.0	0.0	20.0	60.0
⑦ 小児救急電話相談事業（#8000）	25.6	41.0	15.4	7.7	10.3	48.6
⑧ 子育てアドバイザー	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0
⑨ 病児・病後児保育	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
⑩ 保健センターの母親学級など	22.0	50.2	20.0	2.0	0.5	69.7
⑪ 保健センターの情報・相談サービス	19.5	42.9	29.9	1.3	0.0	61.1
⑫ 家庭教育に関する学級・講座	15.2	47.3	32.1	1.8	0.0	60.7
⑬ 少年センターの教育相談室	44.4	22.2	22.2	11.1	0.0	55.5
⑭ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	28.0	44.9	17.8	1.7	0.0	71.2
⑮ 保育所や幼稚園での育児相談	32.5	40.0	22.5	0.0	0.0	72.5
⑯ 児童館	16.0	48.4	18.5	8.9	2.0	53.5
⑰ 市立図書館での「おはなし会」	27.4	51.1	16.3	3.0	0.0	75.5
⑱ 家庭児童相談室での相談事業	50.0	20.0	30.0	0.0	0.0	70

問26 子育て支援に関係する、下記の言葉を聞いたことがありますか。また、聞いたことがある方は、意味をご存じですか。「ある」「ない」、「知っている」「知らない」のどちらかに○をつけてください。

- 子育て支援に関係する聞いたことがある言葉では「児童家庭支援センター」や「病児・病後児保育」を知っており、「病児・病後児保育」は73%の人が意味を理解しているが、「子育てマネージャー」や「子育てマスター」を知らない人が多い

	聞いたことが ある	意味を 知っている
① ワークライフバランス	15.2	58.5
② 地域子育て応援タウン	9.8	22.6
③ 子育てマスター	5.0	14.8
④ 子育てマネージャー	5.4	20.7
⑤ 児童家庭支援センター	36.8	26.1
⑥ 病児・病後児保育	30.3	73.2

問27-1 ご自分の家事・育児に関する現在の満足度はどうですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

●自己評価は父親、母親ともに「育児」のほうが高く、父親と母親との差はない

(1) 父親

	満 足	やや満足	どちら でもない	やや不満	不 満	評価点*
① 家事	10.0	18.9	36.0	11.6	7.2	0.19
② 育児	12.9	23.3	29.8	11.3	5.4	0.33

(2) 母親

	満 足	やや満足	どちら でもない	やや不満	不 満	評価点*
① 家事	10.9	30.7	32.0	17.6	5.5	0.25
② 育児	12.4	37.5	27.7	15.5	3.5	0.41

問27-2 配偶者の家事・育児に対する満足度はどうですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

●相手の評価では、母親からみた父親の評価が低く、父親からみた母親の評価は高い

(1) 母親から見た父親の満足度

	満 足	やや満足	どちら でもない	やや不満	不 満	評価点*
① 家事	13.3	19.0	19.2	20.0	15.7	-0.07
② 育児	15.5	25.9	16.1	17.0	12.8	0.17

(2) 父親から見た母親の満足度

	満 足	やや満足	どちら でもない	やや不満	不 満	評価点*
① 家事	23.7	30.3	21.1	4.8	1.8	0.85
② 育児	26.8	28.8	20.3	4.3	1.3	0.93

*点数化した「評価点」とは、それぞれの項目の回答者数に対し、「満足」を+2点、「やや満足」を+1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満」を-1点、「不満」を-2点とし、回答者総数で除して数値化したもの。

問28 下記の行事や組織に参加していますか。また、参加していないが、今後参加したいとお考えですか。A～Bのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

A 参加している

- 地域社会への関わりの「自治会の活動」や「保護者会・PTA」への参加多いものの、「地域のボランティア活動」や「地域で活動するサークル」は少数

B 参加していないが今後できれば参加したい

- 現在参加していないが今後できれば参加したい活動は、両親ともに「地域のボランティア活動」や「地域で活動するサークル」意欲が高い

(1) 父親

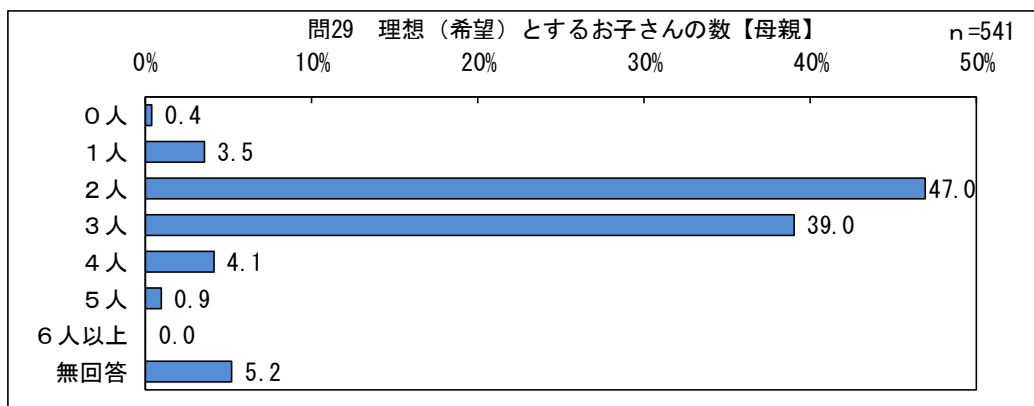
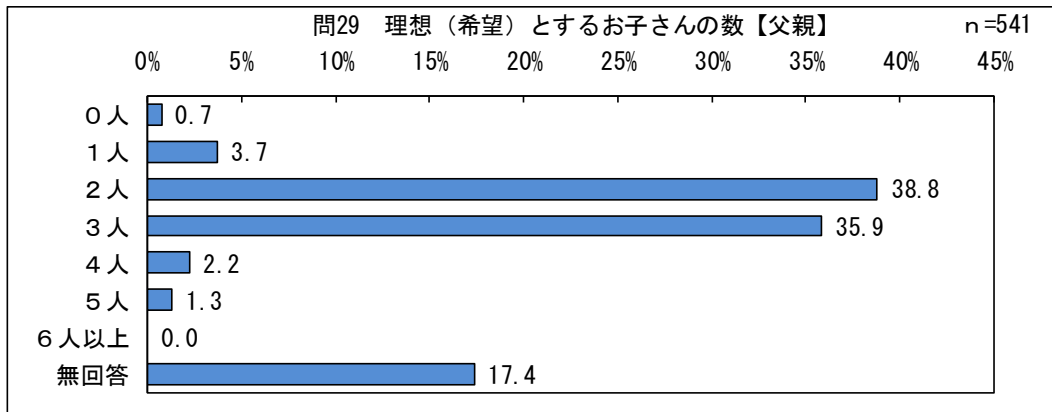
行事や組織	A 参加している		B 参加していないが、今後できれば参加したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ
保護者会・PTA	24.6	60.4	23.2	60.2
地域のボランティア活動	12.2	71.3	29.8	56.7
自治会の活動	36.2	48.4	22.5	63.4
地域で活動するサークル	7.4	76.0	21.9	63.5

(2) 母親

行事や組織	A 参加している		B 参加していないが、今後できれば参加したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ
保護者会・PTA	89.1	7.8	38.1	50.0
地域のボランティア活動	20.1	73.4	38.5	46.3
自治会の活動	56.9	38.1	28.2	60.2
地域で活動するサークル	17.6	75.6	29.8	53.5

問29 ご両親が理想と（希望）するお子さんの数は何人ですか。枠内に具体的な数字でお答えください。

- 理想の子どもの数は父親、母親ともに「2人」または「3人」を挙げる人がほとんどとなり、それ以外は少数

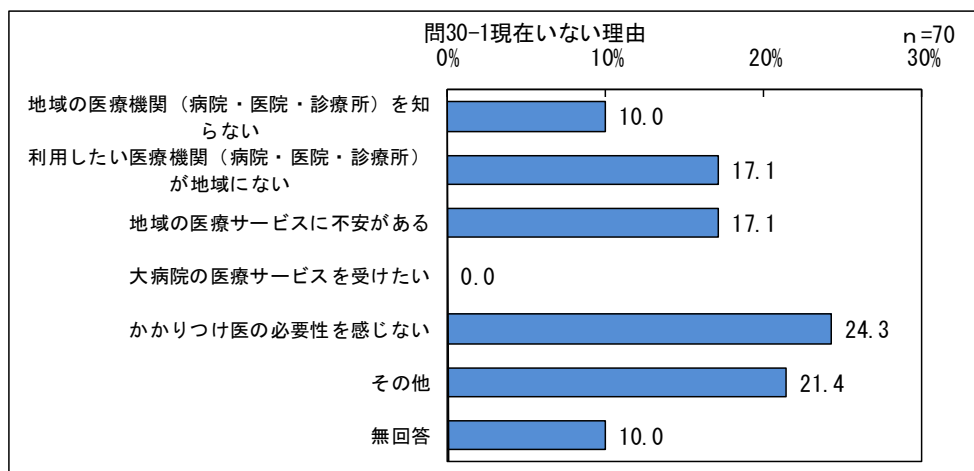


問30 お子さんにかかりつけ医はいますか。「いる」「いない」のどちらかに○をつけてください。

- かかりつけ医が「いる」が86%で大多数

問30-1 現在いない理由はどのようなことですか。次の中からもっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- かかりつけ医がない理由は「かかりつけ医の必要性を感じない」が最も多い



問31 「子育て支援」、「仕事と子育て（家庭生活）の両立」等に関するご意見・ご要望がありましたら自由にご記入ください。

「子育て支援」「仕事と子育て（家庭生活）の両立」等に関するご意見・ご要望として302件の回答がありました。主な項目は次のとおりになります。

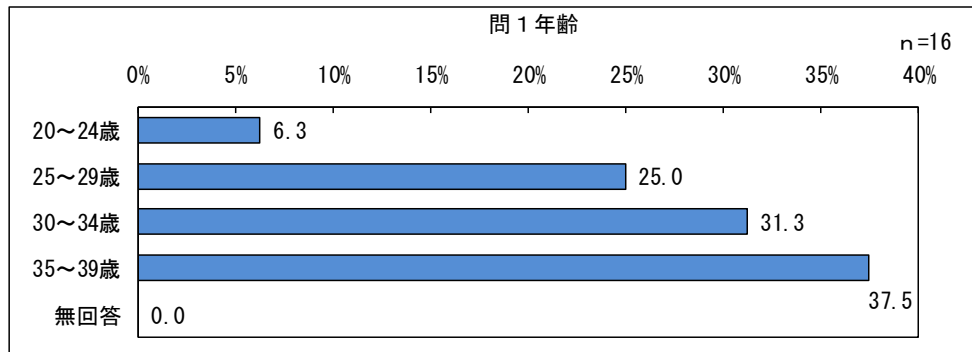
- ①乳幼児医療費に関する件（24件）
- ②医療機関・医療サービスに関する件（24件）
- ③小学校に関する件（10件）
- ④中学校に関する件（5件）
- ⑤子育て世帯への手当等の支援に関する件（19件）
- ⑥母子家庭・父子家庭に関する件（11件）
- ⑧地域社会に関する件（9件）
- ⑨学童保育に関する件（35件）
- ⑩幼稚園及び保育所に関する件（10件）
- ⑪ファミリー・サポート・センターに関する件（5件）
- ⑫その他保育サービスに関する件（10件）
- ⑬安全安心に関する件（8件）
- ⑭子育てに関する相談に関する件（3件）
- ⑮公園・遊び場等に関する件（11件）
- ⑯障がい児対策に関する件（5件）
- ⑰道路について（4件）
- ⑱その他

IV 妊産婦アンケート調査結果

1. あなたとご家族の状況などについて

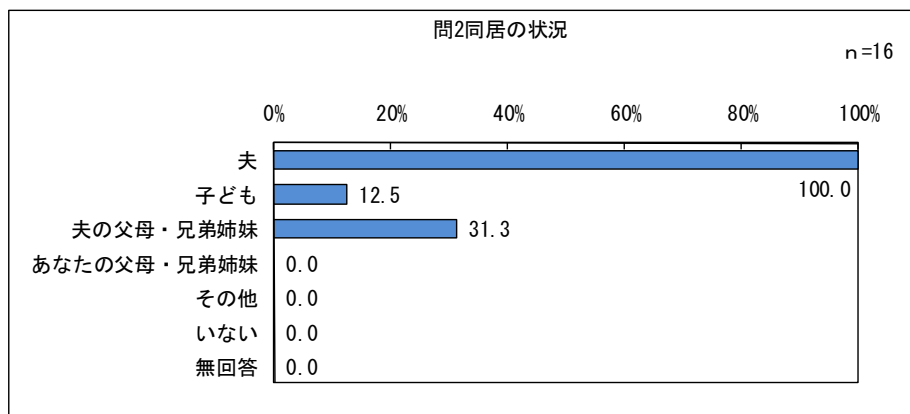
問1 平成20年4月1日現在の満年齢を記入してください。

- 回答者の年代で最も多いのは「35～39歳」で38%



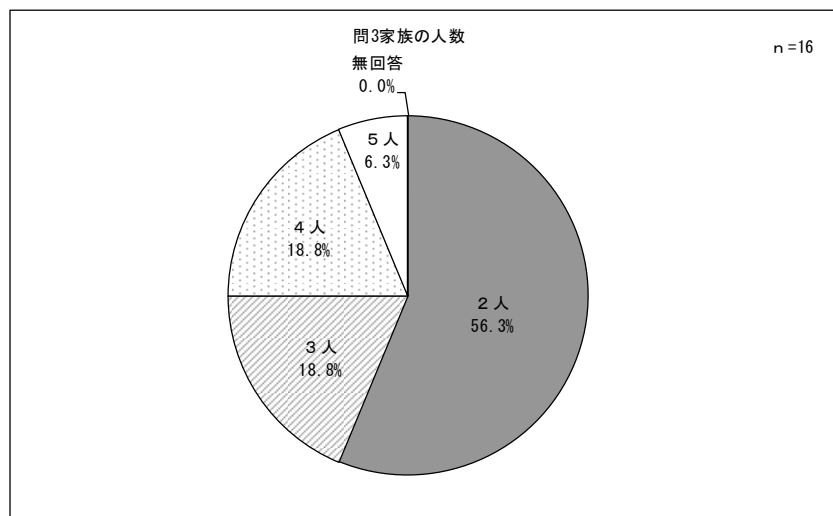
問2 あなたと同居されているご家族についてお伺いします。同居されている方の番号すべてに○をつけてください。なお、続柄はあなたからみた関係です。

- 「夫」以外の同居者は、「夫の父母・兄弟姉妹」が31%、「子ども」が13%



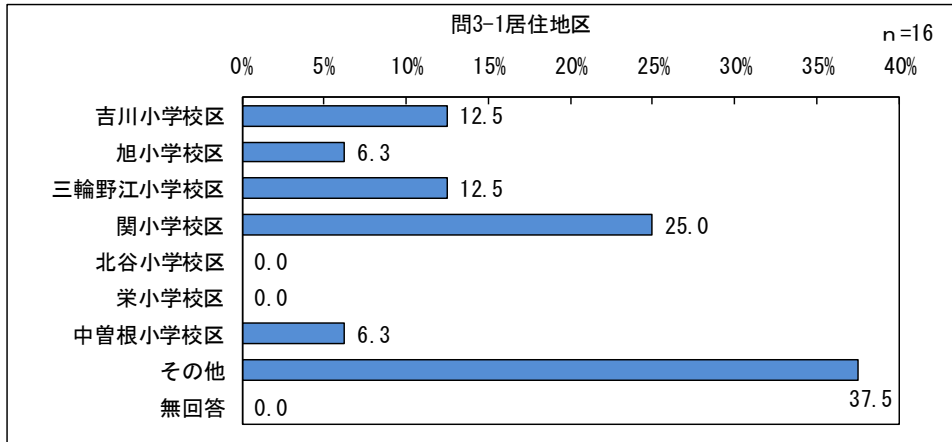
問3 あなたを含めて同居されている家族は、何人ですか。

- 同居家族では、夫婦「2人」の世帯が過半数の56%



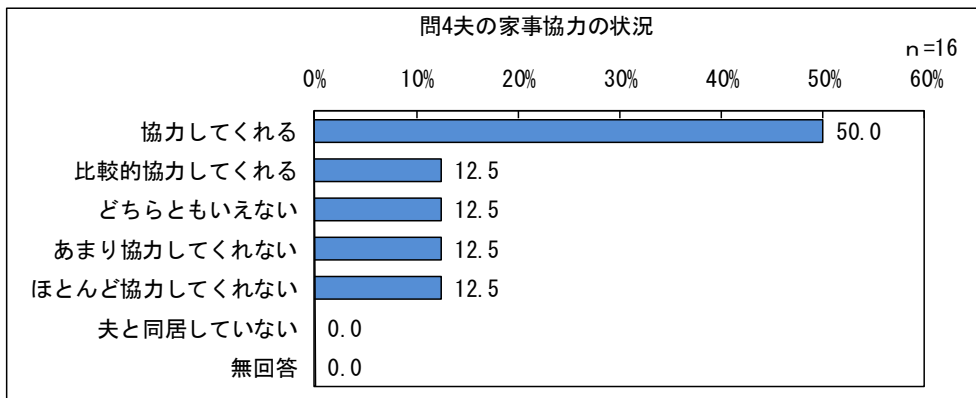
問3-1 お住まいの地区は、どちらですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●居住地区は「関小学校区」が25%と最も多い



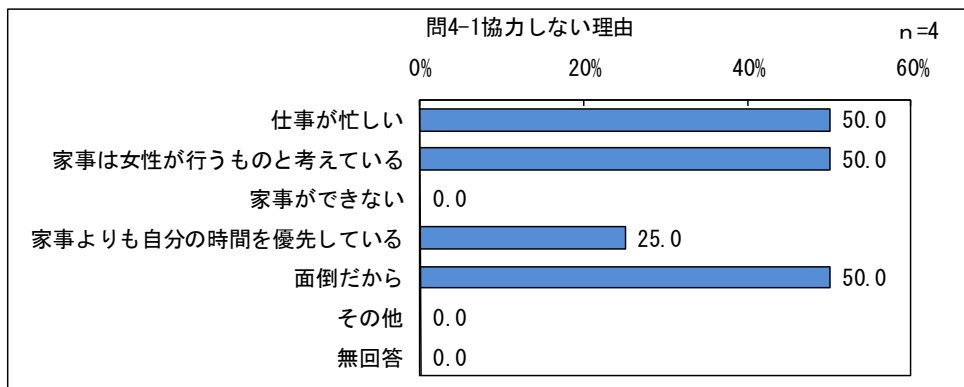
問4 あなたの夫は、日頃、家事について協力してくれますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●夫が家事に協力的（「協力してくれる」と「比較的協力してくれる」の合計）なのは63%



問4-1 【問4で「4」「5」を選んだ方にお伺いします。】
夫が協力してくれない理由は、何だと思われませんか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

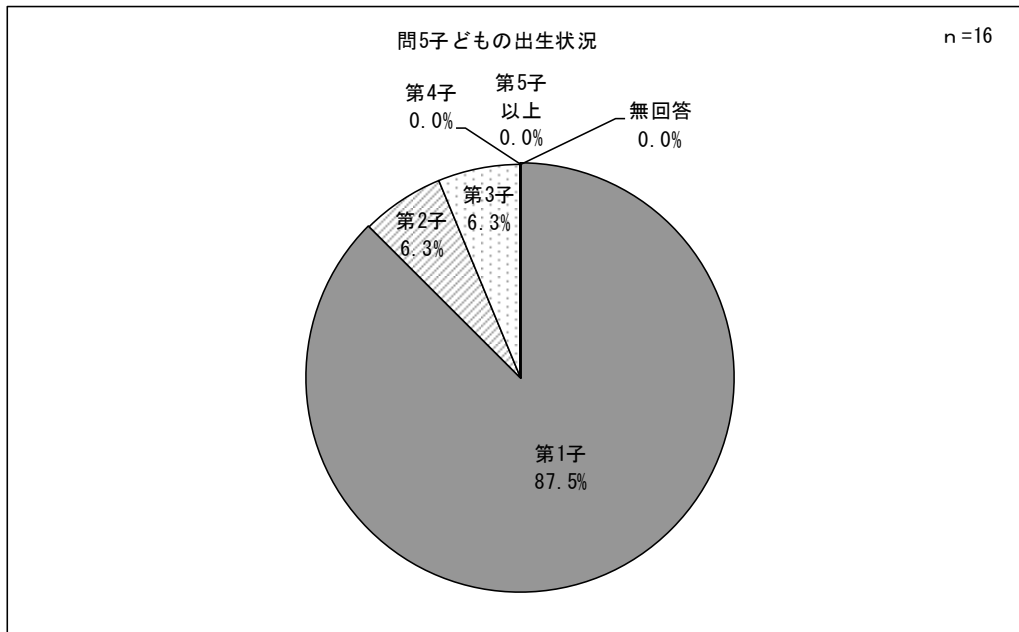
●理由として「仕事が忙しい」「家事は女性が行うものと考えている」「面倒だから」



2. 今回の妊娠～出産等について

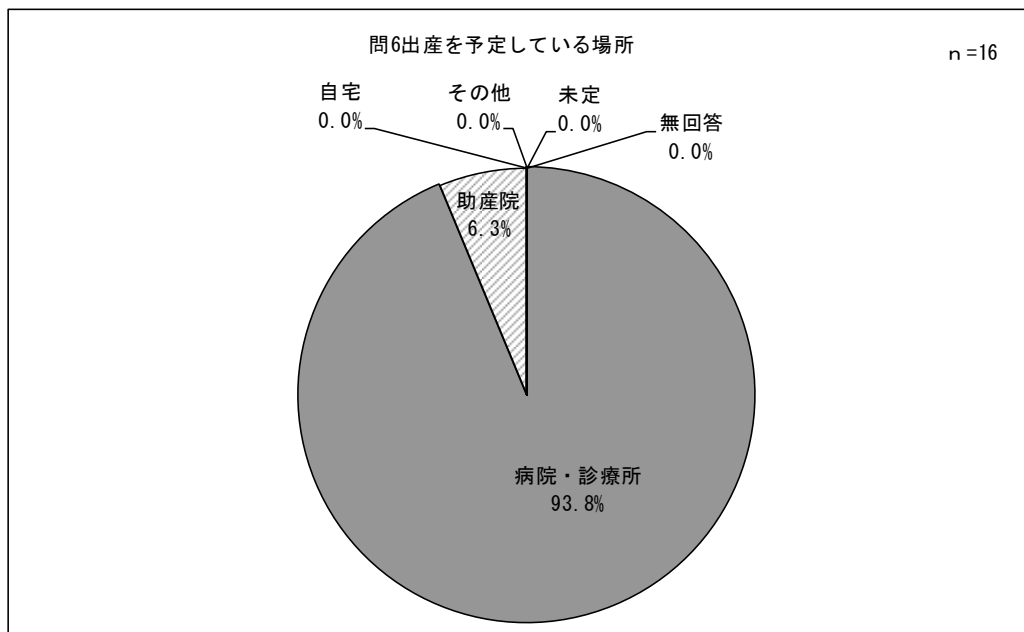
問5 現在妊娠しているお子さんは、何番目のお子さんですか。あてはまる番号に○をつけてください。

●現在妊娠している方の88%が「第1子」



問6 現在妊娠しているお子さんを、どこで出産する予定ですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●出産を予定しているのは「病院・診療所」がほとんど



問7 定期的に妊婦健診を受けようと思いますか。(受けていますか。)あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●全員が定期的な妊婦検診について「すべて受けようと思う」と回答

問7-1 【問7で「2」、「3」を選んだ方にお伺いします。】
健診を受けようと思わない理由は何ですか。あてはまる主な理由の番号に1つだけ○をつけてください。

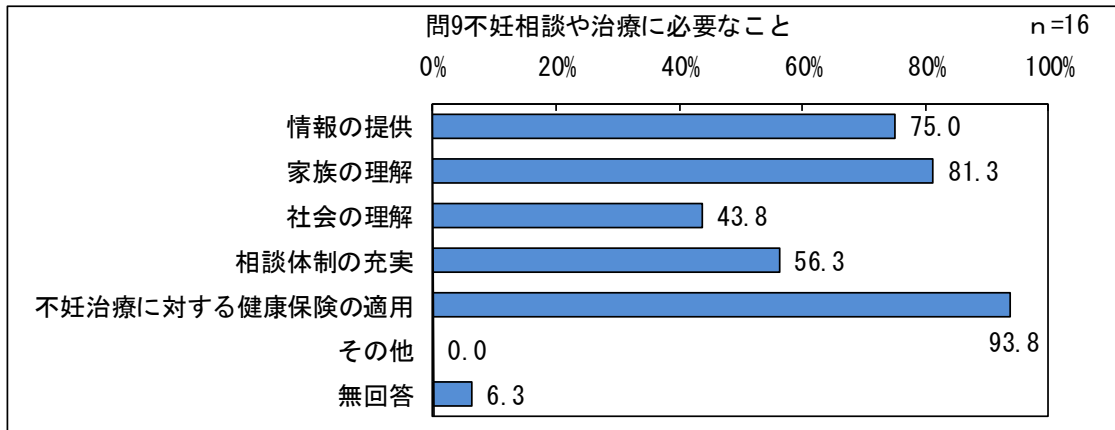
●対象になる回答者はいない

問8 今回の妊娠前に不妊相談や不妊治療を受けたことがありますか。

●妊娠前に不妊相談や不妊治療を「受けたことがある」方は25%

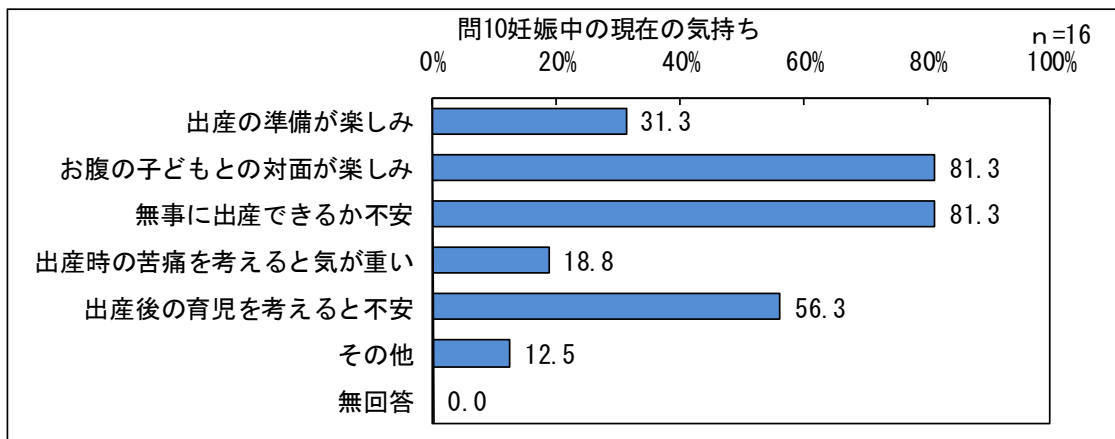
問9 あなたは不妊相談や治療に関して、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。
※不妊相談や医療を受けたことの無い方も、お答えください。

●不妊相談や治療に関し、ほとんどの人が「不妊治療に対する健康保険の適用」を必要と考え、「家族の理解」「情報の提供」についても必要とする人が多数



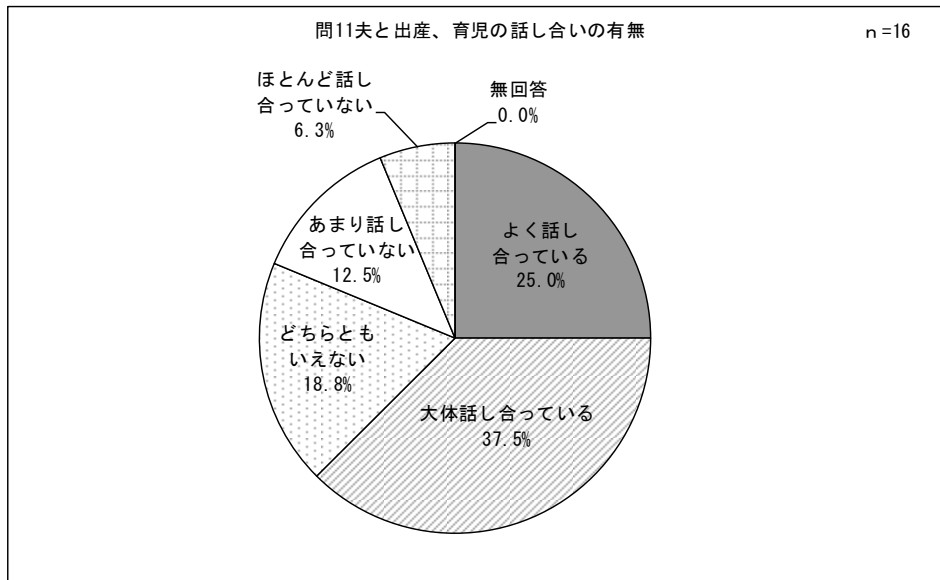
問10 妊娠中の現在の気持ちはいかがですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

●妊娠中の現在の心境について、81%の人が「お腹の子どもとの対面が楽しみ」「無事に出産できるか不安」、56%の人が「出産後の育児を考えると不安」と回答



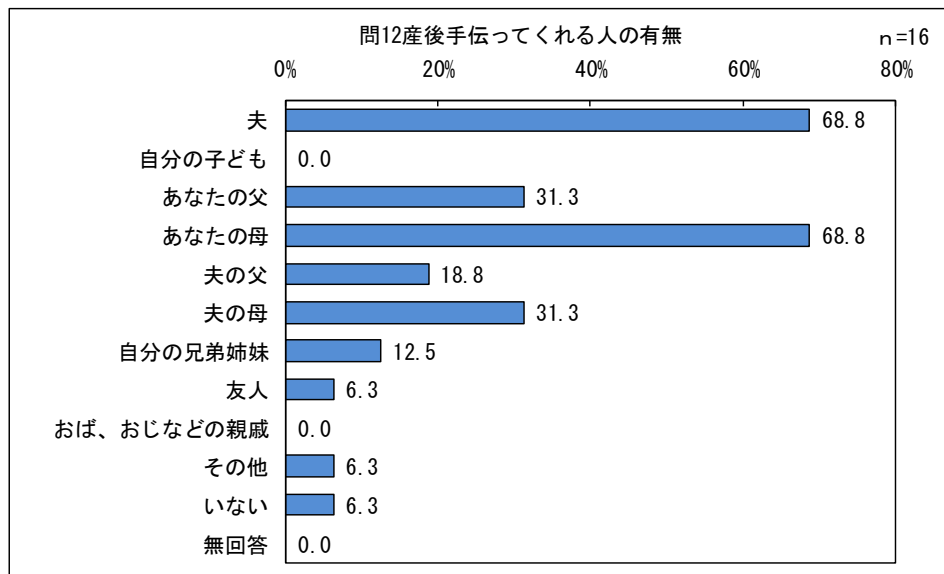
問11 出産、育児について、夫と話し合いをしていますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●夫との話し合いをしている人（「よく話し合っている」と「大体話し合っている」の合計）は63%と、3人に2人いる



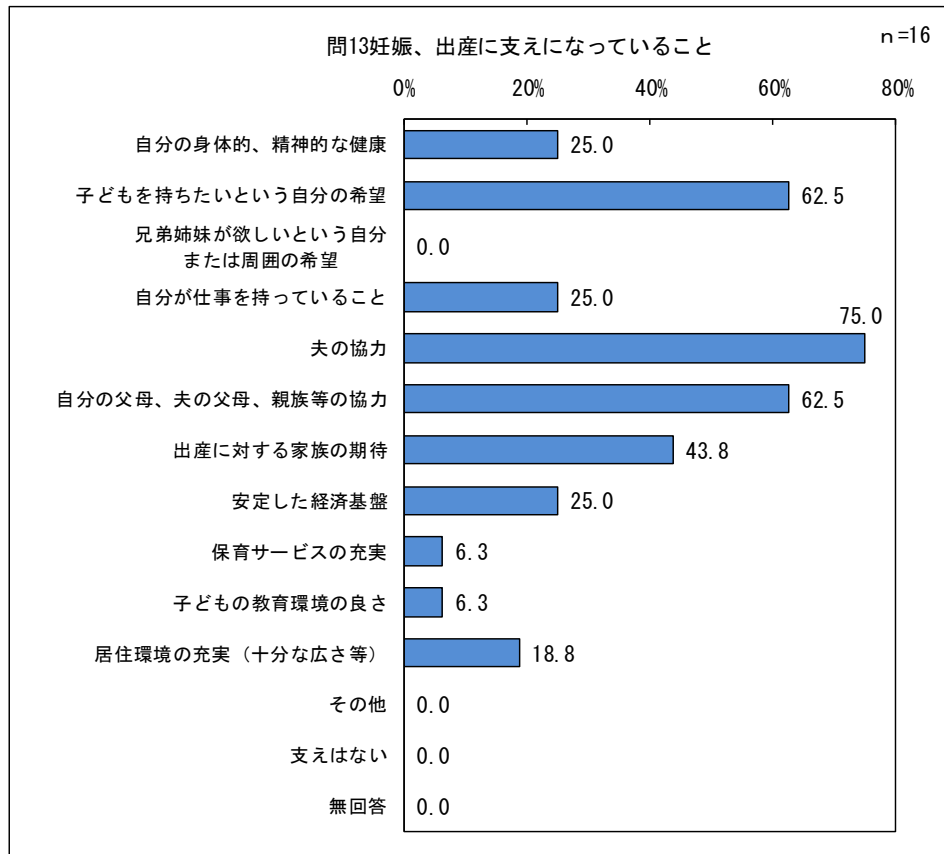
問12 産後1か月くらい、あなたを手伝ってくれる方はいますか。お手伝いを期待できる方すべてに○印をおつけください。なお、続柄はあなたからみた関係です。

●産後手伝ってくれる人として、「夫」と「あなたの母」が中心



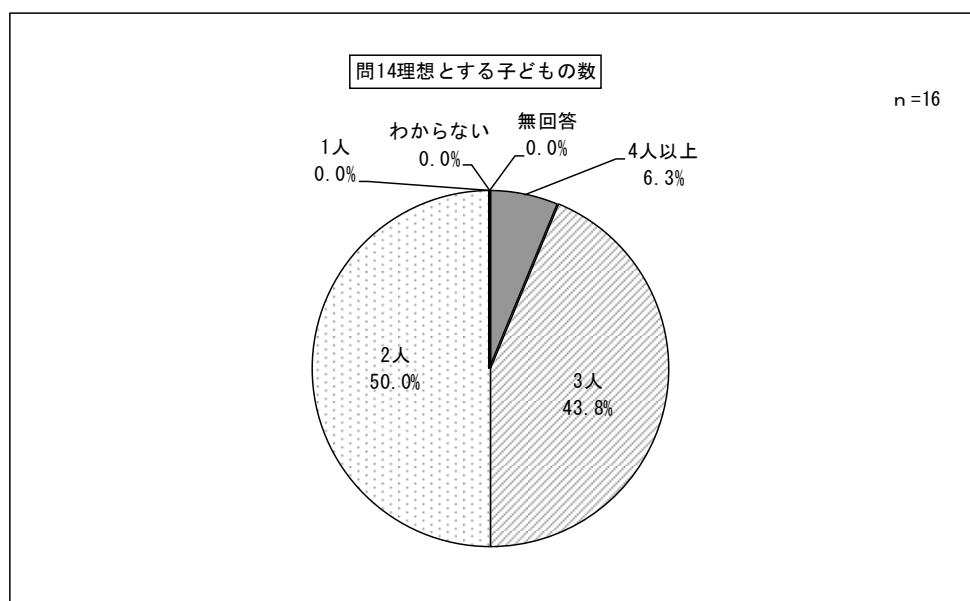
問13 あなたが今回、妊娠～出産をするために、大きな支えとなっているものはなんですか、あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

●妊娠から出産に大きな支えは「夫の協力」最も多く、次いで「子どもを持ちたいという自分の希望」「自分の父母、夫の父母、親戚等の協力」



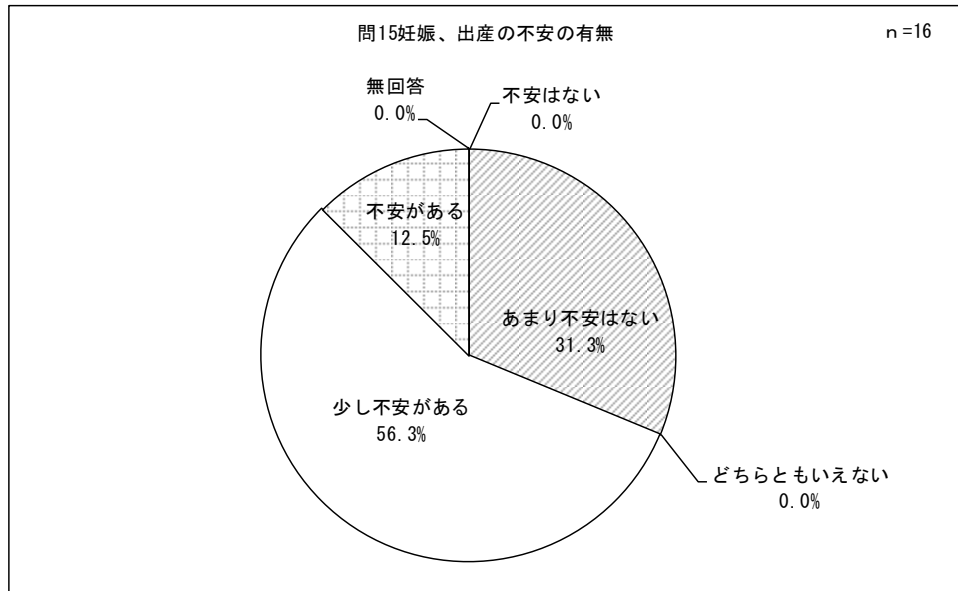
問14 あなたが、理想とする子どもの数は何人ですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●理想とする子どもの数は「2人」が最も多く、次いで「3人」となり、この2項目が大多数



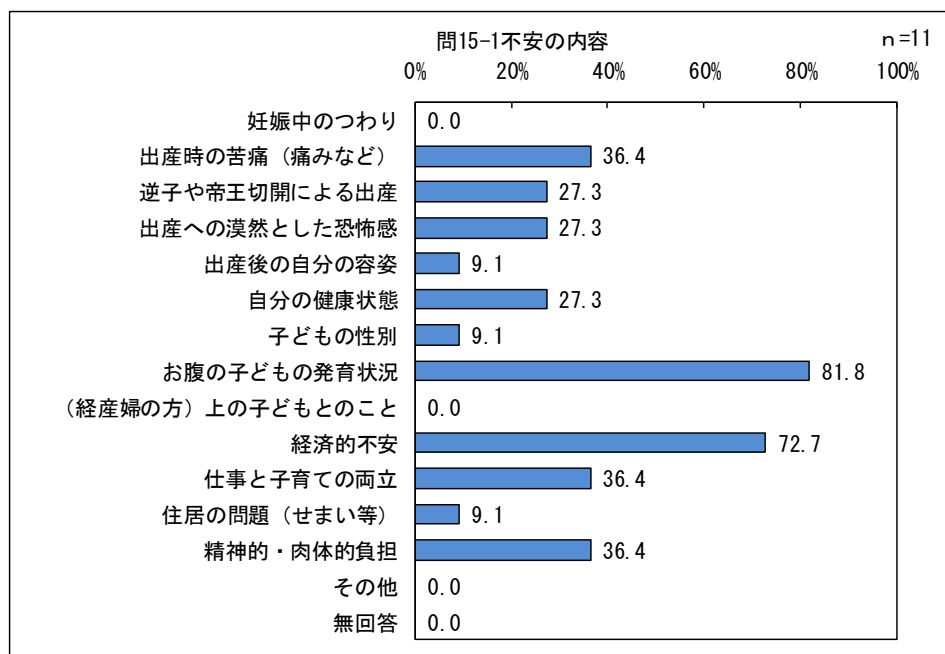
問15 現在、妊娠～出産について不安がありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●妊娠から出産まで不安がある人（「少し不安がある」と「不安がある」の合計）は69%に上ります。「あまり不安はない」人は31%いるものの、「不安はない」人はいませんでした。



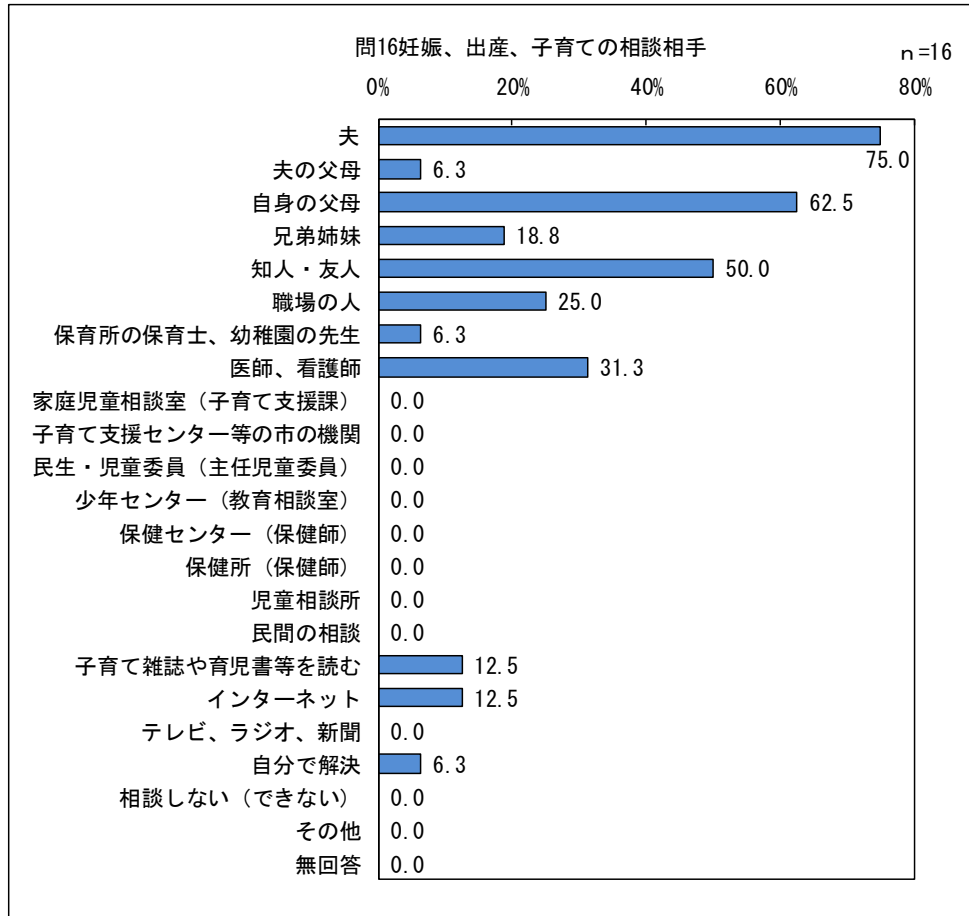
問15-1 【問15で「4」、「5」を選んだ方にお伺いします。】
 具体的にはどんな不安がありますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

●問15で、不安がある人（「少し不安がある」と「不安がある」）と回答した人の具体的な内容は、「お腹の子どもの発育状況」が最も多く、次いで「経済的不安」となり、この2項目が中心



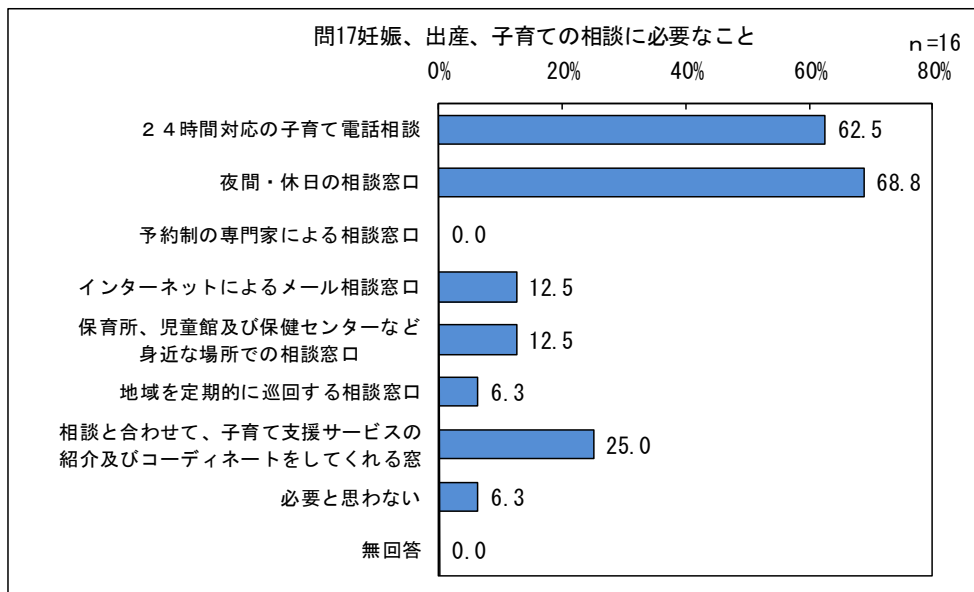
問16 妊娠～出産・子育てに関する相談は、主にどなたにされていますか。あてはまる答えの番号を3つ選んで○をつけてください。

●妊娠から出産・子育ての相談は、「夫」、次いで「自身の父母」（63%）の順



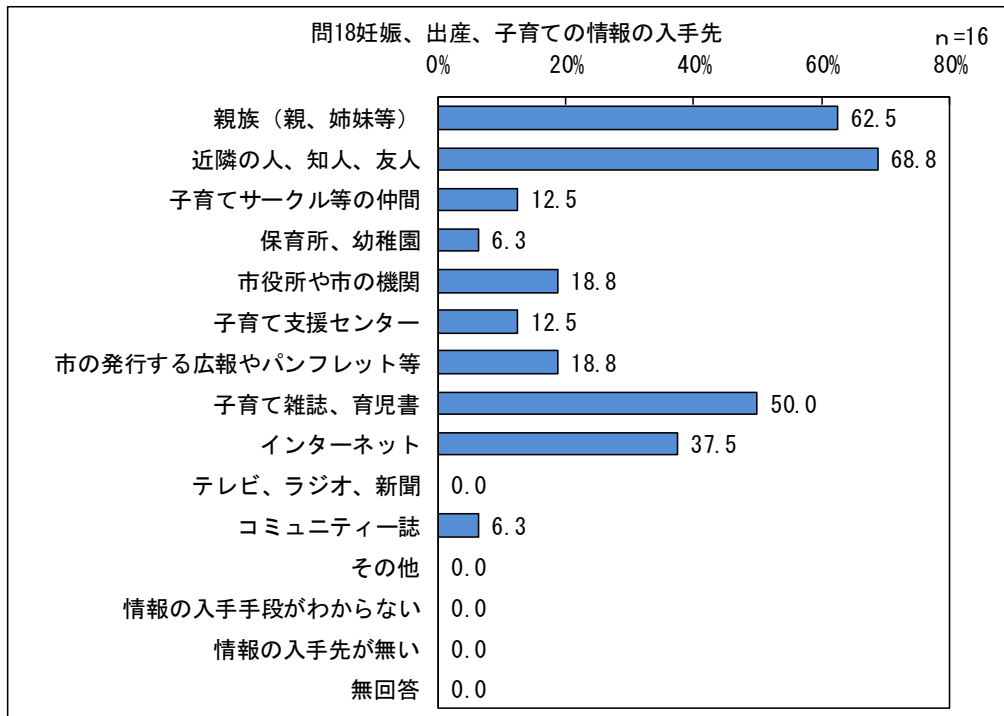
問17 妊娠～出産・子育てに関する相談体制についてお伺いします。次の中で必要だとと思われる相談体制の番号を2つ選んで○をつけてください。

●妊娠から出産・子育ての相談体制は、「夜間・休日の相談窓口」と「24時間対応の子育て電話相談」を重視



問18 妊娠～出産・子育てに関する情報をどのように入手されていますか。あてはまる
 答えの番号を3つ選んで○をつけてください。

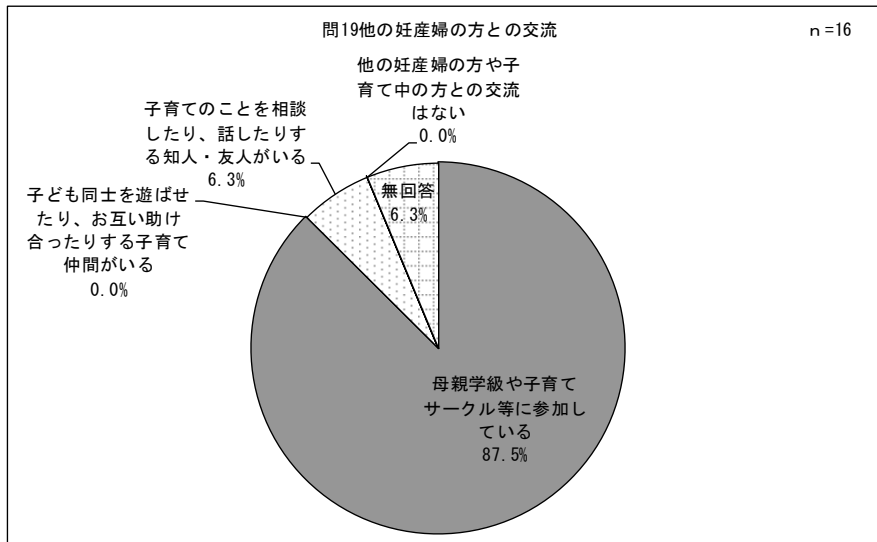
●妊娠から出産・子育てに関する情報の入手先は「近隣の人、知人、友人」と「親族
 (親、姉妹等)」が主



3. 子育て支援について

問19 あなたは、他の妊産婦の方との交流や子育てサークル等への参加をしていますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●ほとんどの人が「母親学級や子育てサークル等に参加している」と回答



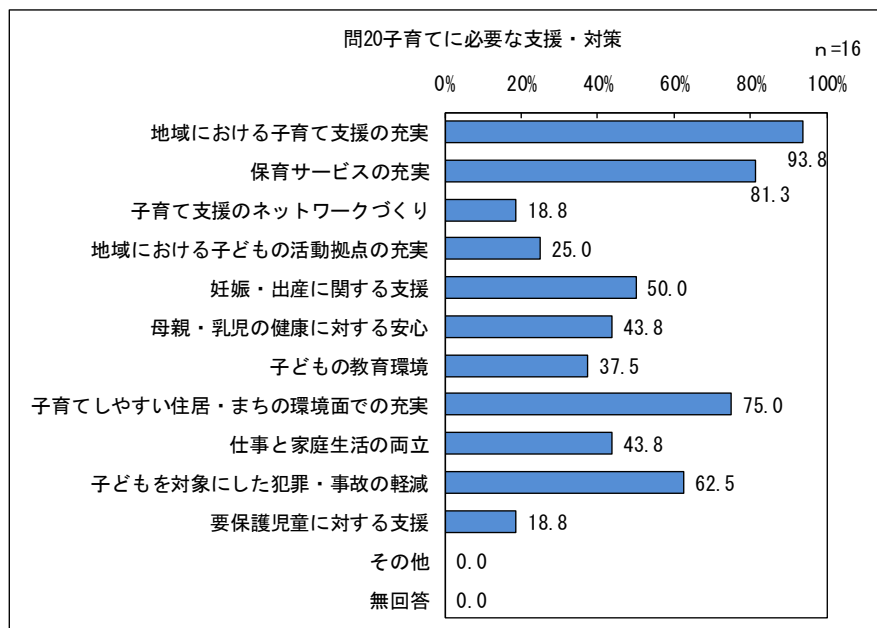
問19-1 【問20で「4」を選んだ方にお伺いします。】

子育てサークルなどの子育ての仲間づくりの機会があれば、参加したいと思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●対象者なし

問20 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思いますか。あてはまる答えの番号すべてに○をおつけください。

●「地域における子育て支援の充実」が最も多く、次いで「保育サービスの充実」「子育てしやすい住居・町の環境面での充実」「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」の順



問21 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

A 知っている

- 最も良く知られているのは「パパ・ママ応援ショップ優待カード」と「保健センターの母親学級など」で、これに対し「児童家庭支援センター」「保育所や幼稚園の園庭等の開放」「家庭児童相談室での相談事業」の周知度は低い

B これまでに利用したことがある

- 「保健センターの母親学級」は全員が利用しており、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」「パパ・ママ応援ショップ優待カード」を利用しています。

C 今後利用したい

- 今後の利用意向は全体的に利用意向が高く、特に「子育て支援センター」「児童館」「小児時間外（初期救急）診療」については全員が利用意向を持つ

サービスの種類	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
① 子育て支援センター	62.5	10.0	100.0
② ファミリーサポートセンター	18.8	0.0	81.3
③ パパ・ママ 応援ショップ優待カード	93.8	46.7	87.5
④ 児童家庭支援センター	12.5	0.0	81.3
⑤ 小児救急電話相談事業（#8000）	18.8	0.0	87.5
⑥ 子育てアドバイザー	25.0	0.0	87.5
⑦ 保健センターの母親学級など	93.8	100.0	87.5
⑧ 保健センターの情報・相談サービス	56.3	33.3	93.8
⑨ 家庭教育に関する学級・講座	18.8	33.3	87.5
⑩ 少年センターの教育相談室	18.8	0.0	75.0
⑪ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	12.5	50.0	81.3
⑫ 保育所や幼稚園での育児相談	18.8	0.0	87.5
⑬ 児童館	75.0	33.3	100.0
⑭ 市立図書館での「おはなし会」	31.3	0.0	87.5
⑮ 家庭児童相談室での相談事業	12.5	0.0	87.5
⑯ 小児時間外（初期救急）診療	31.3	20.0	100.0

問2 1-1 利用に満足していますか。「満足」「やや満足」「どちらでもない」「やや不満」「不満」のいずれか1つに○をつけてください。

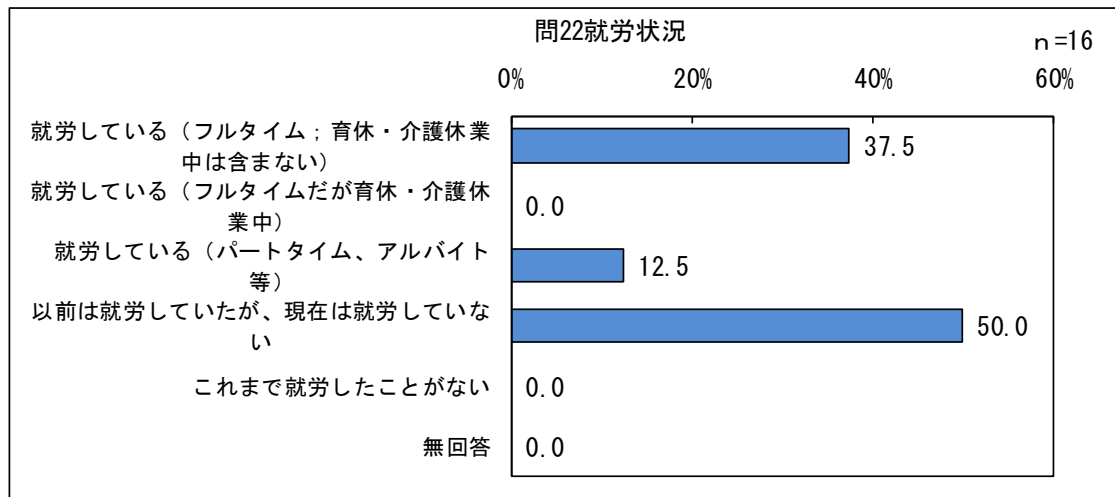
- 市で実施しているサービスの内16項目について、多くの項目で利用者がいないものの、「保健センターの母親学級など」と「パパ・ママ応援ショップ優待カード」満足とする回答（「満足」と「やや満足」の合計）の方が多い

サービスの種類	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	回答者数
① 子育て支援センター	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1
② ファミリーサポートセンター	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
③ パパ・ママ 応援ショップ優待カード	28.6	57.1	0.0	0.0	14.3	7
④ 児童家庭支援センター	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
⑤ 小児救急電話相談事業（#8000）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
⑥ 子育てアドバイザー	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
⑦ 保健センターの母親学級など	73.3	20.0	0.0	6.7	0.0	15
⑧ 保健センターの情報・相談サービス	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	3
⑨ 家庭教育に関する学級・講座	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	1
⑩ 少年センターの教育相談室	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
⑪ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1
⑫ 保育所や幼稚園での育児相談	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
⑬ 児童館	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	4
⑭ 市立図書館での「おはなし会」	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
⑮ 家庭児童相談室での相談事業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
⑯ 小児時間外（初期救急）診療	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1

4. 仕事と子育ての両立について

問22 現在の就労状況等を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。併せて〔 〕に数字の記入をお願いします。

- 就労している人（フルタイムまたはパートタイム等で就労の合計）と「以前は就労していたが、現在は就労していない」はそれぞれ半数となっています。



① フルタイム（6人）

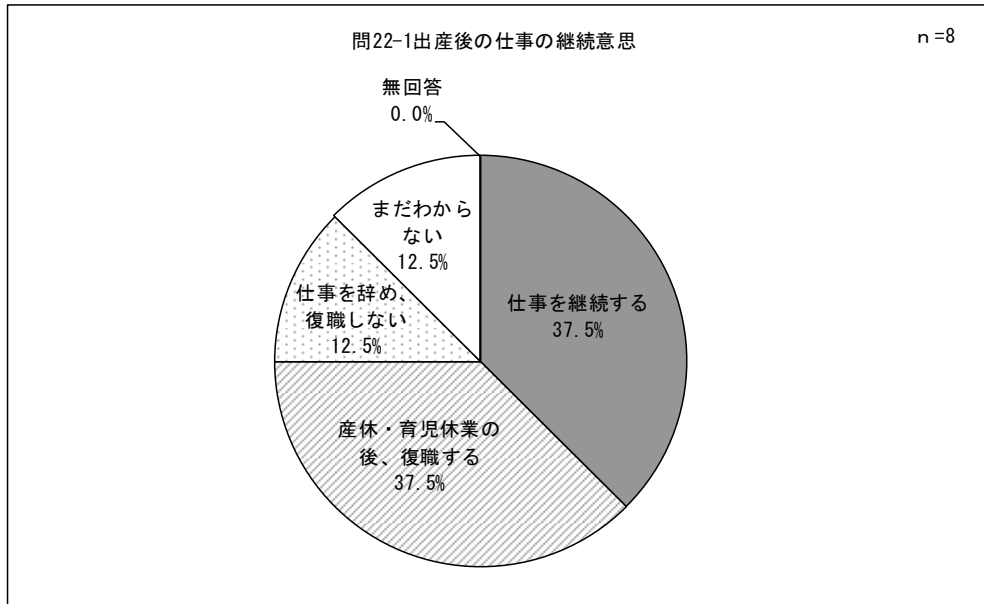
- 1週間の就労時間は、大多数が「40時間～50時間未満」で、帰宅時間は、大多数が「18時～21時」
- 日曜や祝日に就労することがある人（「常時ある」「月に数回ある」「年に数回ある」）は67%

② パートタイム、アルバイト等（2人）

- 1週間の就労日数は「5日」（1人）、1日当たりの就労時間は「6時間～9時間」（1人）と回答
- フルタイムへの転換は「希望はない」（1人）

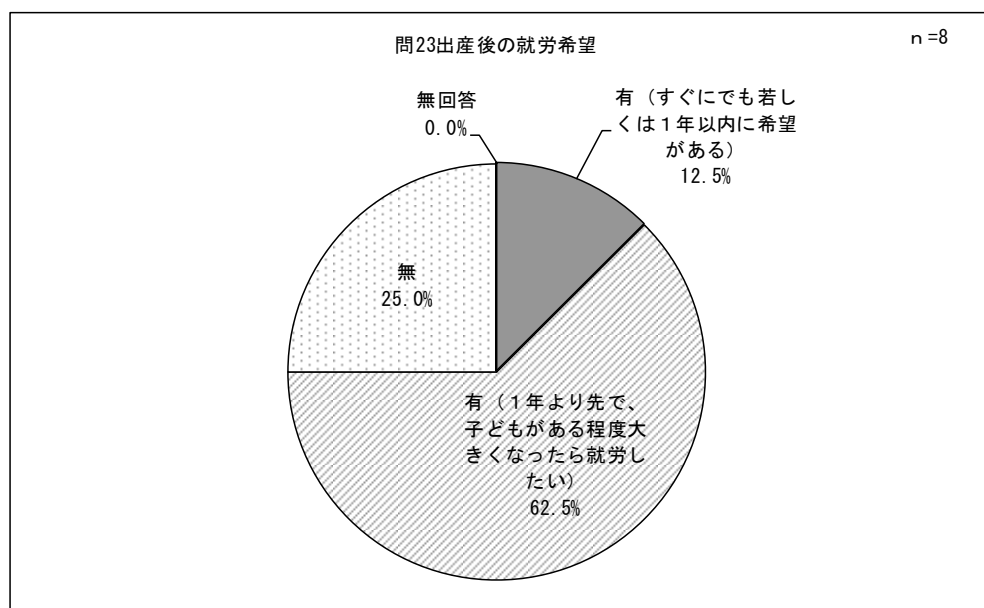
問22-1 問22で「1」～「3」のいずれかを選んだ方にお伺いします。
 出産後も仕事を継続しますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●出産後の仕事の継続について、「仕事を継続する」と「産休・育児休業の後、復職する」の、いずれにしても仕事をする人（75%）は4人に1人



問23 出産後の就労希望はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

●問22で、「4. 以前は就労していたが、現在は就労していない」人で、出産後の就労希望を伺うと、就労を希望する人（「有（すぐにも若しくは1年以内に希望がある）」と「有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）」の合計）（75%）は4人に1人

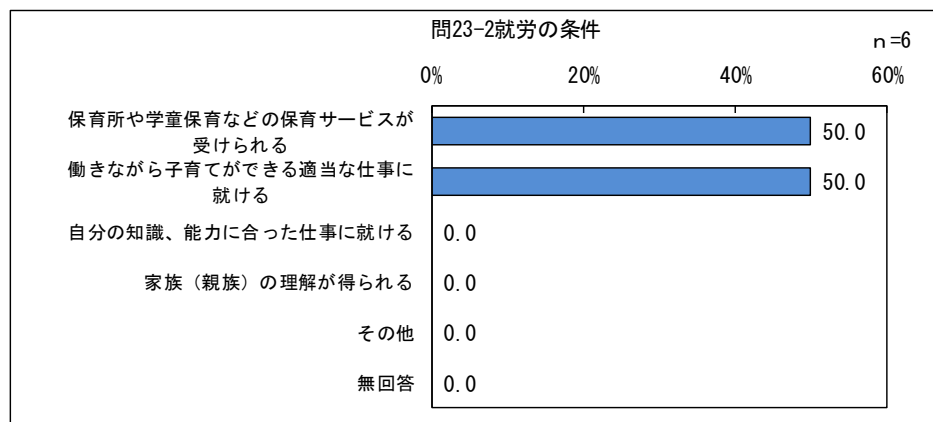


問23-1 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。(パート、アルバイトを希望の方は一週当たり日数及び一日当たり時間も記入してください。)

- 問23で、就労を希望した人(6人)のその内容を伺うと、全員が「パートタイム・アルバイト等による就労」を希望し、1週間当たりの就労日数は3日、4日が中心で、1日当たり「3時間～6時間」が大多数

問23-2 就労する際に、どのような条件が整うことが必要ですか。もっとも近い答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 就労の際に必要な条件として、「保育所や学童保育などの保育サービスが受けられる」「働きながら子育てができる適当な仕事に就ける」の2項目が必要と回答

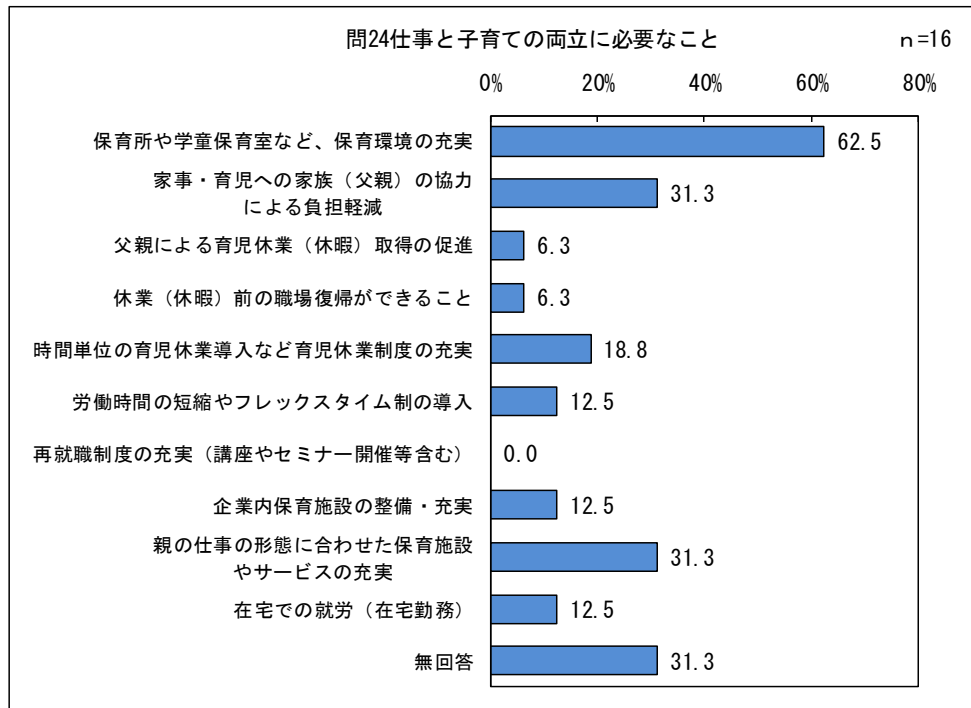


問23-3 今回出産されるお子さんが何歳になったときに就労を希望されますか。

- 問23で、「2. 有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」と回答した人で、今回出産した後就業する場合、お子さんが何歳になった場合に就業するかを伺ったところ、40%の方が小学校就学後の「6歳以上」と回答

問24 仕事と子育てを両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまる答えの番号を3つ選んで○をつけてください。

●仕事と子育てを両立するために必要なこととして、最も必要としているのは「保育所や学童保育室など、保育環境の充実」で、これに「家事・育児への家族（父親）の協力による負担軽減」や「親の仕事の形態に合わせた保育施設やサービスの充実」など



5. ファミリーサポートセンター事業について

問25 ファミリーサポートセンターを利用していますか。

- 子どもがいる対象者2名の利用はない

問25-1 どのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 対象者なし

問25-2 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

- 対象者なし

問25-3 利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある場合は、枠内に数字をご記入ください。

- 対象者なし

問25-4 問25で、「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字をご記入ください。

- 対象の方は2名は「無回答」

問25-5 今回の妊娠が初めての方にお伺いします。出産後にファミリーサポートセンターを利用してみたいと思いませんか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 初めての出産の方で、出産後にファミリーサポートセンターの利用意向を伺ったところ、「思う」と肯定的な回答は36%、64%の人が「今はわからない」と利用について態度を保留

6. 市への意見・要望

問26 「子育て支援」、「仕事と子育て（家庭生活）の両立」等に関するご意見・ご要望がありましたら自由にご記入ください。

「子育て支援」「仕事と子育て（家庭生活）の両立」等に関するご意見・ご要望として、以下の回答がありました。

- ・保育園へ望む人はすぐに入れることが必要だと思います。
- ・どんな支援があるのか知らないことが多いので知りたいと思いました。
- ・保育園を増やすなどして入園できる児童の数を増やしてほしい。
- ・母親が仕事をできるようもっと助成してほしい。
- ・市役所で転入届を出した時（妊娠中に吉川市に転入した）健診の補助はこの市ではないかと尋ねた際、受診票がもらえることを教えてもらえないのか。たとえ関係のない課であってもそれくらいのことを把握しておいてもらいたい。生活に余裕がないので、そのせいで使えなかった受診票分の出費がきつかった。
- ・保育所を増やしてほしい。
- ・まず第一前提として、広報紙は自治会加入の有無に関わらず、全戸配布してもらいたい。吉川に転入してそこが一番不便だと思う。（越谷ではアパート暮らしだったが、広報は配ってもらえた）
- ・就学してからの発達に関する相談機関を充実してもらいたい。
- ・吉川市は他の市町村に比べて子どもの医療費補助などが少ない。あまり子育てしやすい地域だとは思えない。もう少し市の方でも考えてもらいたい。
- ・今回母親学級に参加して、沢山の友達ができました。結婚して吉川に来たので妊娠するまでは近所に友達もいなく家に引きこもりがちでした。
- ・出産日も近く、みんな初めての妊娠なので悩みも同じだったりしてすごく心強いです。本当に参加してよかったと思います。出産後は、子育て支援サークルにも参加して、また沢山の友達をつくりたいと思います。子どものためにもすごくいいことだと思います。
- ・今の時代、保育園の窓口が狭く、入るのが大変だと聞きました。私は今のところ在宅勤務ですが、家庭と仕事はきっちり分けたいので、保育園に早くから入れることを希望しています。しかし、入るのも大変、金額も高い（私の給料では・・・）では保育園に入れるのも考えてしまいます。もう少しそういった面での支援がほしいと思います。

吉川市次世代育成支援対策地域行動計画（後期計画）
策定ニーズ等調査報告書（概要）

2009（平成21）年3月
編集・発行 埼玉県 吉川市

〒342-8501 埼玉県吉川市吉川2丁目1番地1番
吉川市役所 健康福祉部子育て支援課
TEL 048-982-9529（直通）